工 事 名 安来電線共同溝PFI事業 (1工区)

国土交通省 中国地方整備局 松江国道事務所 管理第二課

工事名 安来電線共同溝PFI事業(1工区	⊈)		(当 初)	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回) 数量(今回)	数量増減 摘要
電線共同溝(1.1/2)				
(上り線 1工区)		式	1	
仮設工				
		式	1	
路面覆工		10	1	
		_ <del></del>		
仮舗装工		式	1	
仮舗装(A)				
		式	1	
仮舗装(B)				
L for the felt or me		式	1	
土留·仮締切工				
		式	1	
固結工				
		式	1	
水路補強工		-		
		式	1	
交通管理工		10	1	
舗装版撤去工		式	1	
HIII 4X/IVAIDA AA TA				
<b>△</b> ₱ \\ <b>+</b> \\ <b>L</b>		式	1	
舗装版破砕工				
		式	1	

工事名 安来電線共同溝PFI事業(1工	区)		(当初)	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回) 数量(今回)	数量増減 摘要
殼運搬	アスファルト殻			
(夜間)				
60 to 0	100	m3	56	
<b></b>	アスファルト殻			
(夜間)		m3	56	
舗装版切断	アスファルト舗装版 15cm以下	ШЭ	50	
(夜間)	7/// /// Imag//K 100m2/			
		m	980	
舗装版切断	アスファルト舗装版 15cm超30cm以下			
(夜間)				
		m	290	
舗装版破砕	アスファルト舗装版 15cm超35cm以下			
(夜間)		. 0	C00	
		m2	690	
771   171   1.1.				
		式	1	
掘削工				
		式	1	
開削掘削				
(夜間)		_1>		
		式	1	
性状し上				
		式	1	
埋戻し・締固め	土砂			
(夜間)				
		式	1	
埋戻し・締固め	中埋砂			
(夜間)		15.		
		式	1	

工事名 安来電線共同溝PFI事業(1工	区区)		(当 初)		
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回) 数量(今回)	数量増減	摘要
残土処理工					
		_4 <u>&gt;</u>			
電線共同溝工		式	1		
电冰大四番上					
		式	1		
管路工(管路部)					
		式	1		
埋設管路	HIVP管 直管 径 125mm	10	1		
(夜間)					
I TO - II below to		m	496		
埋設管路 (夜間)	HIVP管 直管 径 100mm				
(代文月月)		m	488		
埋設管路	PV管 直管 径 75mm				
(夜間)					
埋設管路		m	540		
(夜間)	PV官 但官 住 50mm				
(12/14)/		m	149		
埋設管路	VP管 直管 径 100mm				
(夜間)					
埋設管路		m	121		
(夜間)	VI E E E 在 150IIIII				
		m	126		
埋設管路	VP管 直管 径 250mm				
(夜間)			110		
埋設管路	HIVP管 曲管(R10) 径 125mm	m	116		
(夜間)	H H H (NIV) L 130MM				
		m	319		

工事名 安来電線共同溝PFI事業(1工区)			(当初)	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回) 数量(今回)	数量増減 摘要
埋設管路	HIVP管 曲管(R10) 径 100mm			
(夜間)			351	
	PV管 曲管(R10) 径 75mm	m	351	
(夜間)	THE ME (MIO) IL TOMM			
		m	388	
埋設管路	PV管 曲管(R10) 径 50mm			
(夜間)			122	
	VP管 曲管(R10) 径 100mm	m	133	
(夜間)	THE ME (NIO) IL TOOMIN			
		m	77	
埋設管路	VP管 曲管(R10) 径 150mm			
(夜間)			69	
	VP管 曲管(R10) 径 250mm	m	69	
(夜間)	, i a ma (MIV) in Bovimin			
		m	77	
管路管台	HIVP管用 φ 125-250P			
(夜間)		個	1,708	
	HIVP管用 φ100-150P	但	1, 108	
(夜間)	1111 H/1, \$ 1001			
		個	1,765	
管路管台	PV管用 φ75-130P			
(夜間)		/m	1,000	
	PV管用 φ 50-95P	個	1,029	
(夜間)	1, 11, 11, 10, 10, 10, 1			
		個	247	
管路管台	VP管用 φ100-150P			
(夜間)		/ccc		
		個	131	

工事名 安来電線共同溝PFI事業(1)	TE)	(当初)					
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回) 数量(今回)	数量増減 摘要			
管路管台	VP管用 φ150-220P						
(夜間)		/122	100				
管路管台	VP管用 φ 250-350P	個	126				
(夜間)	VI Ε/Π Φ200 3001						
(DCI)-4/		個	187				
中間継手	HIVP φ 125用						
(夜間)							
<b>- 1-11-17-10</b> イ	HTUD : 100 H	個	16				
中間継手(夜間)	HIVP φ 100用						
(作文[日])		個	23				
中間継手	PV φ 75用	III-I	20				
(夜間)							
		個	26				
中間継手	PV φ 50用						
(夜間)		個	11				
中間継手	VP φ 100用	10	11				
(夜間)	γι φ 100/μ						
		個	7				
中間継手	VP φ 150用						
(夜間)							
THE AND T	WD + OFO HI		4				
中間継手(夜間)	VP φ 250用						
(仪目)		個	4				
新管固定管(起点用)	VP管 φ 250用	ling	7				
(夜間)							
		個	5				
鞘管固定管(終点用)	VP管 φ 250用						
(夜間)		hara					
		個	4				

工事名  安来電線	共同溝PFI事業(1工区)			(当	初)		
工事区分・工種	・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量 (今回)	数量増減	摘要
埋設表示シート		W=300 2倍					
(夜間)					711		
			m		711		
(夜間)							
			m3		24		
プレキャストボックス工(特殊	<b>卡部)</b>						
			式		1		
		3.7タイプ S型 内幅 1.35m 内高 1.8	- 4		-		
(夜間)		m RC-40					
mon haral 18 hara			個		3		
プ゚レキャストボックス (夜間)		4.5タイプL型 内幅 1.3/2.1m 内高 1 .8m RC-40					
(代入日刊)		. om RC 40	個		1		
		2.2タイプ 路上変圧器用 内幅 1m 内	i i		-		
(夜間)		高 1.5m RC-40					
			個		1		
プ゚レキャストボックス (夜間)		3.6タイプ 路上変圧・高圧開閉器用 内幅 1.2m 内高 1.5m RC-40					
(1文目)		旧 1.2111    71 同 1.3111 RC-40	個		1		
		2.2タイプ 内幅 0.95m 内高 1.5m RC	in the second		1		
通信基点桝(夜間)		-40					
			個		1		
フ゜レキャストホ゛ックス		1.29行 <sup>°</sup> 内幅 0.6m 内高 0.415m R					
分岐桝(夜間)		C-40	個		2		
ヘ゛ルマウス					2		
			式		1		
 情報ボックス工			IV.		1		
114 114 777							
			式		1		

工事名 安来電線共同溝PFI事業(1工	区)	(当初)				
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回) 数量(今回)	数量増減 摘要		
作業土工						
		式	1			
		IX.	1			
		式	1			
埋設管路	合成樹脂製 径 300mm					
(夜間)		m	131			
埋設管路	鋼製 径 50mm	III	131			
(夜間)						
		m	100			
埋設表示シート (夜間)	W=300 2倍					
(1文旧)		m	131			
敷砂		III .	101			
(夜間)						
//× π/ρ π+=# →		m3	13			
管路防護工						
		式	1			
防護コンクリート						
(夜間)						
ハント゛ホールエ		箇所	1			
/V						
		式	1			
ハント゛ホール	B1000×H1000×L1500					
(夜間)		かって				
ハント゛ホール	B600×H1100×L600	箇所	1			
(夜間)	BOOO AIII IOO A LOOO					
		箇所	2			

- 7 -

工事名 安来電線共同溝PFI事業(1工国	☑)		(当 初)	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回) 数量(今回)	数量増減 摘要
道路改良				
(上り線 1工区)		ls.		
		式	1	
□ 追路工工 ■				
		式	1	
残土処理工			_	
		式	1	
排水構造物工				
		式		
作業土工		八	1	
		式		
側溝工				
(1)		式	1	
縁石管渠A1	φ 150			
(夜間)			109	
   縁石管渠B	φ 150	m	109	
(夜間)	<b>V</b> 100			
		m	22	
縁石管渠C	φ 150			
(夜間)				
√∃. <del>7'</del> /∀∀ ∀Ε Γν (1 )	150	m	21	
縁石管渠D(L) (夜間)	φ 150			
(汉月]		m	3	
縁石管渠D(R)	φ 150			
(夜間)				
		m	3	

工事名	安来電線共同溝PFI事業(1工	区)		( 当	初)		
工事	区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量 (今回)	数量増減	摘要
縁石管 (夜間)	長桝A	φ 150	6-6				
   縁石管   (夜間)	長桝B	φ 150	箇所		11		
(KIHJ)			箇所		2		
舗装工							
			式		1		
排水性舗 車道舗装							
平坦배衣	(A)		式		1		
	盤(車道・路肩部)	再生クラッシャラン RC-40 仕上り厚 200m					
(夜間)		m	m2		342		
	盤(車道・路肩部)	粒度調整砕石 M-40 仕上り厚 150m					
(夜間)		m	m2		346		
	盤(車道・路肩部)	再生As安定処理(30) 仕上り厚 80m					
(夜間)		m	m2		346		
	道・路肩部)	再生粗粒度Asポリマー改質 I 型(20) 舗	mo		0.10		
(夜間)		装厚 50mm 1.4m以上	m2		346		
排水性質	舗装・表層(車道・路肩部)	ポーラスAs(13) 舗装厚 50mm 2.4m以	1112		340		
(夜間)		上	0		9.40		
透水性舗			m2		346		
歩道舗装							
フィルター層	1	砂(クッション用) 仕上り厚 50mm	式		1		
(夜間)	i e	49(27232州) 11上9月 30mm					
			m2		444		

工事名 安来電線共同溝PFI事業(1工	区)		(当	初)		
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量 (今回)	数量増減	 摘要
下層路盤(歩道部)	再生クラッシャラン RC-30 仕上り厚 100m					
(夜間)	m					
***	7 LUL (10) 1 1 NI L 64 HE 10	m2		444		
表層 (夜間)	透水性As(13) 1.4m以上 舗装厚 40m					
(1久日)	m	m2		444		
		1112		111		
歩道舗装(B)						
		式		1		
フィルター層	砂(クッション用) 仕上り厚 50mm					
(夜間)		0		70		
 下層路盤(歩道部)	再生クラッシャラン RC-40 仕上り厚 150m	m2		78		
(夜間)	m					
		m2		78		
表層	透水性As 1.4m以上 舗装厚 50m					
(夜間)	m					
91.7.7.		m2		78		
縁石工						
		式		1		
縁石工				_		
		式		1		
歩車道境界プロック	C種(180/210×300×600)					
縁石工A(夜間)		m		37		
歩車道境界ブロック	B種(180/205×250×600)	m		31		
縁石工C(夜間)						
		m		4		
道路付属施設工						
		_b				
		式		1		

工事名	安来電線共同溝PFI事業(1工	区)		( 当	初)		
工事	 区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量 (今回)	数量増減	摘要
照明工		75	, ,=	37122 (1111)	37.2 (7.1.0	<i></i>	7,72
			式		1		
照明柱		抵抗板付鋼製基礎					
2号(夜	間)		基		1		
照明柱		抵抗板付鋼製基礎	25		1		
3号(夜		3200 1847 0 77 3 2 4 2 1 5 4					
			基		1		
照明柱							
R-1(夜	間)						
PT 1)			基		1		
照明柱 R-2(夜							
R−2 (1⁄2	<b> </b>		基		1		
 標識工			<u> </u>		1		
17,7,454							
			式		1		
大型標識	工						
Land adds +++	741-		式		1		
標識基	燈	片持式の基礎 4.0m3未満					
(夜間)			基		1		
	<b>識</b> 柱				1		
(移設)							
			基		1		
標識板		2.0m2以上					
(移設)	(夜間)						
			枚		1		
構造物撤去	工						
			+		4		
			式		1		

工事名   安来電線共同和	₿РГI事業(1 工区)		(当	初)		
工事区分・工種・種	別・細別	規格 単位	数量(前回)	数量 (今回)	数量増減	摘要
構造物取壊し工						
		式		1		
舗装版破砕	アスファルト舗装版	15cm以下				
(夜間)		m2		870		
運搬処理工						
		式		1		
	アスファルト殻					
(夜間)		m3		38		
	アスファルト殻					
(夜間)				20		
直接工事費		m3		38		
11 \77 \frac{1-30}{2} = \frac{1}{2}		式		1		
共通仮設費						
		式		1		
共通仮設費						
		式		1		
 運搬費				1		
/広号ルナナン安 kin. 曲.		式		1		
仮設材運搬費						
		式		1		
準備費						
		式		1		

工事名 安来電線共同溝PFI事業(1工区	·)		(当 初)	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回) 数量(今回)	数量增減 摘要
試掘				
		箇所	6	
事業損失防止施設費				
		式	1	
事業損失防止施設費			1	
(夜間)		-	1	
技術管理費		式	1	
道路施設基本データ作成費用		式	1	
是明旭跃在行一/11/03/11				
現場環境改善費(率計上)		式	1	
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·				
		式	1	
共通仮設費 (率計上)				
		式	1	
純工事費				
		式	1	
現場管理費				
		式	1	
工事原価				
		式	1	
一般管理費等		IV.	1	
		式	1	

工事名 安来電線共同溝PFI事業(1工D	₫)		(当	初)		
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量 (前回)	数量 (今回)	数量増減	摘要
工事価格						
		式		1		
消費税相当額				1		
		式		1		
工事費計		八		1		
		式		1		

工 事 名 安来電線共同溝PFI事業 (2工区)

国土交通省 中国地方整備局 松江国道事務所 管理第二課

工事名	安来電線共同溝PFI事業(2工区	Σ)		(当	初)		
工事	 耳区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量 (前回)	数量 (今回)	数量増減	摘要
電線共同溝	<del></del>						
(上り線 2工区	<u>×</u> )		式		1		
仮設工							
			式		1		
仮舗装工					1		
仮舗装(A	)		式		1		
仮舗装工							
仮舗装(B	)		式		1		
土留・仮糸	帝切工				_		
			式		1		
交通管理	工						
			式		1		
舗装版撤去	I						
			式		1		
舗装版破	砕工		-				
			式		1		
		アスファルト殻			1		
(夜間)			m3		56		
		アスファルト殻	III S		90		
(夜間)							
舗装版		アスファルト舗装版 15cm以下	m3		56		
(夜間)		///////					
			m		830		

工事名 安来電線共同溝PFI事業(2工	区区)		(当 初)	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回) 数量(今回)	数量増減 摘要
舗装版切断	アスファルト舗装版 15cm超30cm以下			
(夜間)			240	
舗装版破砕		m	340	
(夜間)	/ // / / / / / / / / / / / / / / / / /			
		m2	600	
開削土工				
		_ <u></u>		
		式	1	
が14.7 丁。				
		式	1	
開削掘削				
(夜間)		_ <u></u>		
		式	1	
2次 0工				
		式	1	
埋戻し・締固め	土砂			
(夜間)		-1-		
		式	1	
(夜間)	T 生物			
		式	1	
残土処理工				
		_4>		
電線共同溝工		式	1	
电冰次间件工				
		式	1	
管路工(管路部)				
		式	1	

工事名 安来電線共同溝PFI事業(2コ	[区]		(当初)		
┃ 工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回) 数量(今回)	数量増減	 摘要
埋設管路	HIVP管 直管 径 125mm				
(夜間)					
埋設管路	HIVP管 直管 径 100mm	m	361		
(夜間)	HIVP官 直官 径 100mm				
(IAIH)		m	309		
埋設管路	PV管 直管 径 75mm				
(夜間)					
埋設管路	PV管 直管 径 50mm	m	437		
(夜間)	FVE 直售 往 50mm				
(Min)		m	195		
埋設管路	VP管 直管 径 100mm				
(夜間)					
埋設管路		m	61		
(夜間)	Vr 自 巨自 往 150mm				
(0.10.4)		m	73		
埋設管路	VP管 直管 径 250mm				
(夜間)					
埋設管路	HIVP管 曲管(R10) 径 125mm	m	84		
(夜間)	111VI 自 田自(K10) 住 1231IIII				
		m	418		
埋設管路	HIVP管 曲管(R10) 径 100mm				
(夜間)			404		
埋設管路	PV管 曲管(R10) 径 75mm	m	434		
(夜間)	17日 四日(N10/ 注 13111111				
		m	418		
埋設管路	PV管 曲管(R10) 径 50mm				
(夜間)			105		
		m	105		

工事名 安来電線共同溝PFI事業(2)	L区)		(当初)	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回) 数量(今回)	数量増減 摘要
埋設管路	VP管 曲管(R10) 径 100mm			
(夜間)				
埋設管路	VP管 曲管(R10) 径 150mm	m	105	
(夜間)	VP官 囲官(R10) 住 150mm			
(*[X[FI])		m	116	
埋設管路	VP管 曲管(R10) 径 250mm			
(夜間)				
		m	105	
埋設管路	HIVP管 曲管(R6) 径 125mm			
(夜間)		m	40	
埋設管路	HIVP管 曲管(R6) 径 100mm	m	40	
(夜間)	min p p (no) E roomin			
		m	72	
埋設管路	PV管 曲管(R6) 径 75mm			
(夜間)				
埋設管路	PV管 曲管(R6) 径 50mm	m	40	
(夜間)	IVE 曲目(NO) 生 SUIIIII			
(IAIHI)		m	10	
埋設管路	VP管 曲管(R6) 径 100mm			
(夜間)				
		m	33	
埋設管路	VP管 曲管(R6) 径 150mm			
(夜間)		m	17	
埋設管路	VP管 曲管(R6) 径 250mm	m	11	
(夜間)				
		m	10	
管路管台	HIVP管用 φ125-250P			
(夜間)		/m	1 010	
		個	1, 919	

工事名 安来電線共同溝PFI事業(2コ	二区)		(当	初)		
   工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量 (今回)	数量増減	摘要
管路管台	HIVP管用 φ100-150P	7-12-	<u> </u>	<u> </u>	3/12-61//	1141 🔀
(夜間)						
habe in the falls 1.		個		1, 962		
管路管台 (夜間)	PV管用 φ75-130P					
(仅11月)		個		1, 106		
 管路管台	PV管用 φ 50-95P	11-4		1, 100		
(夜間)						
hata who late /	to the letter of	個		210		
管路管台 (夜間)	VP管用 φ100-150P					
(仅11月)		個		165		
 管路管台	VP管用 φ150-220P	11-4		100		
(夜間)						
haba mba lata (	to the letter of	個		165		
管路管台 (夜間)	VP管用 φ 250-350P					
(仅11月)		個		204		
 中間継手	HIVP φ 125用	I)E		201		
(夜間)						
		個		16		
中間継手	HIVP φ 100用					
(夜間)		個		21		
中間継手	PV φ 75用	let		21		
(夜間)						
		個		24		
中間継手	PV φ 50用					
(夜間)		個		15		
中間継手	VP φ 100用	IIII		10		
(夜間)	1. 1. 200/14					
		個		9		

工事名 安来電線共同溝PFI事業(2 I	EX)		( 当	初)		
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量 (前回)	数量 (今回)	数量増減	摘要
中間継手	VP φ 150用	. ,—	371== (1111 1)	3,	<i></i>	W.12-1
(夜間)						
		個		4		
中間継手	VP φ 250用					
(夜間)		個		2		
鞘管固定管(起点用)	VP管 φ 250用					
(夜間)						
Hall help and a help ((1) to 1971)	tate and the	個		3		
鞘管固定管(終点用)	VP管 φ 250用					
(夜間)		個		2		
	W=300 2倍	THE STATE OF THE S		2		
(夜間)	" 000 DIA					
		m		743		
敷砂						
(夜間)						
2° , h) 18 h + ///det = 11 + 17.		m3		23		
プレキャストボックス工(特殊部)						
		式		1		
	3.7タイプS型 内幅 1.35m 内高 1.8			1		
(夜間)	m RC-40					
		個		1		
プ <sup>°</sup> レキャストホ <sup>*</sup> ックス	3.7タイプS型 内幅 1.35m 内高 2.2					
(夜間)	m RC-40					
9° ) b. al.h? ba		個		1		
プレキャストボックス (夜間)	4.5タイプS型 内幅 1.35m 内高 2.2					
(7义[町])	m RC-40	個		2		
	1.2タイプ 内幅 0.6m 内高 0.415m R			2		
分岐桝(夜間)	C-40					
		個		5		

工事名 安来電線共同溝PFI事業(2工	区)		(当初)		
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回) 数量(今回)	数量増減 摘要	
ヘ゛ルマウス					
		式	1		
		IV.	1		
// NI6 1		式	1		
作業土工					
		式	1		
管路工(管路部)					
		式	1		
	合成樹脂製 径 300mm	IV.	1		
(夜間)					
to an attent	Dentificial dense	m	164		
埋設管路 (夜間)	鋼製 径 50mm				
(KIHJ)		m	31		
埋設表示シート	W=300 2倍				
(夜間)			164		
		m	104		
(夜間)					
Andre 11 for 17 La 17 He		m3	16		
管路防護工					
		式	1		
防護コンクリート					
(夜間)		箇所	1		
		直別			
		式	1		

工事名 安来電線共同溝PFI事業(2工	区)		(当	初)		
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量 (今回)	数量増減	摘要
ハント゛ホール	B1000×H1000×L1500					
(夜間)		<b>箇</b> 所		1		
ハント゛ホール	B600×H1100×L600	直別		1		
(夜間)	B000 × 111100 × L000					
(IXIFI)		箇所		2		
道路改良						
(上り線 2工区)						
		式		1		
道路土工						
		式		1		
残土処理工		10		1		
<b>为工人工工</b>						
		式		1		
排水構造物工						
16a3l6 1		式		1		
作業土工						
		式		1		
		14		1		
74						
		式		1		
縁石管渠A1	φ 150					
(夜間)						
43 1/1/2   D (1 )	1.150	m		44		
縁石管渠D(L) (夜間)	φ 150					
(7义[町])		m		0. 5		
	φ 150	III		0.0		
(夜間)	,					
		m		0. 5		

工事名 安来電線共同溝PFI事業(2工区	∑)		(当初)	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回) 数量(今回)	数量増減 摘要
縁石管渠桝A	φ 150			
(夜間)		ケケニビ		
自由勾配側溝	B300-H600	箇所	2	
(夜間)	P300-H000			
(KIRI)		m	78	
 自由勾配側溝	В300-Н800			
(夜間)				
		m	13	
自由勾配側溝	B300-H900			
(夜間)			20	
 自由勾配側溝	B300-H1000	m	36	
(夜間)	D300 111000			
(Daily)		m	6	
管渠工				
All felo.		式	1	
鉄筋コンクリート台付管 (夜間)	φ 300			
(牧间)		m	15	
舗装工		III	10	
HII 2X				
		式	1	
排水性舗装工				
車道舗装(A)				
구멍여씨(녹쏫 떠글색)	<b>またに 20.50 PQ 40 /1.1 ID 屋 202</b>	式	1	
下層路盤(車道・路肩部) (夜間)	再生クラッシャラン RC-40 仕上り厚 200m m			
(IXIHI)		m2	377	
 上層路盤(車道・路肩部)	粒度調整砕石 M-40 仕上り厚 150m			
(夜間)	m			
		m2	377	

工事名 安来電線共同溝PFI事業(2工	ヹ)		(当	初 )		
   工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量 (今回)	数量増減	摘要
上層路盤(車道・路肩部)	再生As安定処理(30) 仕上り厚 80m	, ,	33122 (1441 1)	3,22 (7,1)	21- AD	,,,,,,
(夜間)	m					
		m2		377		
基層(車道・路肩部)	再生粗粒度Asポリマー改質 I 型(20) 舗					
(夜間)	装厚 50mm 1.4m以上					
		m2		377		
排水性舗装・表層(車道・路肩部)	ポーラスAs(13) 舗装厚 50mm 2.4m以					
(夜間)	上					
No. 1. Int. A.D.VII.		m2		377		
透水性舗装工						
歩道舗装(A)		_1>				
	75 / h )	式		1		
フィルター層	砂(クッション用) 仕上り厚 50mm					
(夜間)		m2		F07		
下層路盤(歩道部)	再生クラッシャラン RC-30 仕上り厚 100m	m2		507		
(夜間)						
(代)[刊]	m	m2		507		
 表層	透水性As(13) 1.4m以上 舗装厚 40m	1112		301		
(夜間)	m					
(IXIHJ)		m2		507		
				001		
歩道舗装(B)						
		式		1		
	砂(クッション用) 仕上り厚 50mm					
(夜間)						
		m2		59		
下層路盤(歩道部)	再生クラッシャラン RC-40 仕上り厚 150m					
(夜間)	m					
		m2		59		
表層	透水性As 1.4m以上 舗装厚 50m					
(夜間)	m					
		m2		59		

工事名 安来電線共同溝PFI事業(2工	区)		(当初)	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回) 数量(今回)	数量増減 摘要
縁石工				
		式	1	
<b> </b>		10	1	
		式	1	
歩車道境界ブロック	C種(180/210×300×600)			
縁石工A(夜間)			105	
	B種(180/205×250×600)	m	100	
縁石工B(夜間)	Dig (100) 200 · 200 · 1000)			
		m	24	
歩車道境界ブロック	B種(180/205×250×600)			
縁石工C(夜間)			27	
歩車道境界ブロック	C種(180/210×300×600)	m	27	
縁石工D(L)(夜間)	(180/210/300/000)			
		m	7	
歩車道境界ブロック	C種(180/210×300×600)			
縁石工D(R)(夜間)				
*************************************		m	5	
道路付属施設工				
		式		
照明工		-	_	
177 HI 122 17 714		式	1	
照明柱基礎 2号(夜間)	抵抗板付鋼製基礎			
2万代区国)		基		
照明柱基礎	抵抗板付鋼製基礎			
3号(夜間)				
		基	3	

工事名  安来電線共同溝PFI事業(2工	区)		(当初)				
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回) 数量(今回)	数量増減 摘要			
照明柱							
R-6(夜間)		#					
		基	1				
R-7(夜間)							
		基	1				
照明柱							
R-9(夜間)		基					
		巫					
R-10(夜間)							
		基	1				
構造物撤去工							
		式	1				
構造物取壊し工							
舗装版破砕	アスファルト舗装版 15cm以下	式	1				
(夜間)	リスノアルト舗 袋 放 15cm 以 ト						
(KIN)		m2	940				
運搬処理工							
		_b					
	アスファルト殻	式	1				
(夜間)	//////////////////////////////////////						
		m3	42				
<b></b>	アスファルト設						
(夜間)		m3	42				
直接工事費		GIII	42				
		式	1				

工事名 安来電線共同溝PFI事業(2工区	区) (当 初)						
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回) 数量(今回	数量増減 摘要			
共通仮設費							
		式	1				
共通仮設費		-					
		式					
運搬費		10	1				
		式	1				
		八	1				
		, .					
準備費		式	1				
— vii A							
 試掘		式	1				
ñ- <b>\</b> -1/11							
U (be left on elle		箇所	4				
技術管理費							
		式	1				
道路施設基本データ作成費用							
		式	1				
現場環境改善費 (率計上)							
		式					
共通仮設費(率計上)		- 4					
		式					
純工事費		1					
		式	1				

工事名  安来電線共同溝PFI事業(2工区	工区) (当初)					
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量 (前回)	数量 (今回)	数量増減	摘要
現場管理費						
		式		1		
工事原価						
		式		1		
一般管理費等		八		1		
工事価格		式		1		
上事/川俗						
		式		1		
消費税相当額						
		式		1		
工事費計						
		式		1		
				1		

工 事 名 安来電線共同溝PFI事業 (3工区)

国土交通省 中国地方整備局 松江国道事務所 管理第二課

工事名 安来電線共同溝PFI事業(3工匠	区) (当 初)						
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回) 数量(今回)	数量増減 摘要			
電線共同溝							
(上り線 3工区)		式	1				
		15-					
路面覆工		式	1				
四四/友上							
		式	1				
仮舗装工 仮舗装(A)							
[汉 int 表 (A)		式	1				
仮舗装工							
仮舗装(B)		式	1				
 土留·仮締切工		14	1				
固結工		式	1				
直箱上 							
		式	1				
交通管理工							
		式	1				
			1				
舗装版破砕工		式	1				
p的 3文/以外又升十二。							
		式	1				
殻運搬 (左門)	アスファルト殻						
(夜間)		m3	48				

工事名	安来電線共同溝PFI事業 (3I	区)		( 当	初)		
工事	区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量 (前回)	数量 (今回)	数量増減	摘要
殼処分		アスファルト殻					
(夜間)			m3		48		
舗装版	扣床	アスファルト舗装版 15cm以下	IIIS		40		
(夜間)	9761	///////// 開級/版 100回经					
(()()()			m		690		
舗装版	切断	アスファルト舗装版 15cm超30cm以下					
(夜間)							
<u> </u>	7°t+ 7°t	222.4 ) 外状性 15 +705 以了	m		330		
舗装版(夜間)	<b>以</b> 4年	アスファルト舗装版 15cm超35cm以下					
(1)(11)			m2		560		
開削土工							
			式		1		
掘削工							
			式		1		
開削掘	削						
(夜間)							
			式		1		
埋戻し工							
			式		1		
	·締固め	土砂			1		
(夜間)							
			式		1		
	・締固め	中埋砂					
(夜間)			式		1		
			八		1		
/太工,是连	<u></u>						
			式		1		

工事名	安来電線共同溝PFI事業(3工区	Σ)					
工事	区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量 (今回)	数量増減	摘要
電線共同溝	I						
			式		1		
管路工(管	产路部)						
			式		1		
埋設管	路	HIVP管 直管 径 125mm					
(夜間)			m		333		
埋設管	路	HIVP管 直管 径 100mm					
(夜間)			m		355		
埋設管.	 路	PV管 直管 径 75mm	III		333		
(夜間)							
埋設管.	<del>1</del> ⁄2	PV管 直管 径 50mm	m		418		
(夜間)	rî	rv自自自在 50mm					
			m		208		
埋設管	路	VP管 直管 径 100mm					
(夜間)			m		68		
埋設管.	 路	VP管 直管 径 150mm	III .				
(夜間)							
埋設管.	·····································	VP管 直管 径 250mm	m		113		
(夜間)	и	VIE LEE LE 250 III III					
			m		81		
埋設管 (夜間)	路	HIVP管 曲管(R10) 径 125mm					
(1文间)			m		441		
埋設管	路	HIVP管 曲管(R10) 径 100mm					
(夜間)					404		
			m		424		

工事名 安来電線共同溝PFI事業(3工	ZZ)		(当初)	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回) 数量(今回)	数量増減 摘要
埋設管路	PV管 曲管(R10) 径 75mm			
(夜間)		m	429	
埋設管路	PV管 曲管(R10) 径 50mm			
(夜間)				
埋設管路	VP管 曲管(R10) 径 100mm	m	132	
(夜間)	VFE 曲自(K10) 在 100IIIII			
		m	107	
埋設管路	VP管 曲管(R10) 径 150mm			
(夜間)		m	94	
埋設管路	VP管 曲管(R10) 径 250mm	III		
(夜間)				
埋設管路	HIVP管 曲管(R6) 径 125mm	m	108	
(夜間)				
		m	40	
埋設管路	HIVP管 曲管(R6) 径 100mm			
(夜間)		m	57	
埋設管路	PV管 曲管(R6) 径 75mm	111	31	
(夜間)				
LIII ≃ 11, 6/5 11 d	DUM H M (Da) AV FO	m	40	
埋設管路 (夜間)	PV管 曲管(R6) 径 50mm			
(IAIH)		m	10	
埋設管路	VP管 曲管(R6) 径 100mm			
(夜間)		m	94	
埋設管路	VP管 曲管(R6) 径 150mm	m	24	
(夜間)	, , , , , , , , , , , , , , , , , ,			
		m	14	

工事名 安来電線共同溝PFI事業(3)	工区)		(当初)	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回) 数量(今回)	数量増減 摘要
埋設管路	VP管 曲管(R6) 径 250mm			
(夜間)				
管路管台	 HIVP管用 φ125-250P	m	10	
(夜間)	111 VF Ε/Π Φ123 230F			
(MIR)		個	1,947	
管路管台	HIVP管用 φ100-150P			
(夜間)				
ht na ht /s	DV# H . 75 100D	個	1,972	
管路管台 (夜間)	PV管用 φ75-130P			
(((文月))		個	1, 138	
<b>管路管台</b>	PV管用 φ 50-95P		2,211	
(夜間)				
hada in ta tada . I	AND PORCE TO A SECOND PORCE OF THE PORCE OF	個	240	
管路管台 (夜間)	VP管用 φ100-150P			
(代[日])		個	162	
管路管台	VP管用 φ150-220P		102	
(夜間)				
below to total	to the letter of	個	158	
管路管台 (夜間)	VP管用 φ 250-350P			
(仅间)		個	208	
中間継手	HIVP φ 125用	) per	200	
(夜間)				
		個	16	
中間継手	HIVP φ 100用			
(夜間)		個	20	
中間継手	PV φ 75用	IIII	20	
(夜間)	2. 4.0/13			
		個	25	

工事名 安来電線共同溝PFI事業(3工	区)		(当初)	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回) 数量(今回)	数量増減 摘要
中間継手	PV φ 50用			
(夜間)		個	18	
中間継手	VP φ 100用	IIII	10	
(夜間)				
古田VM エ	VD 4 150 H	個	7	
中間継手 (夜間)	VP φ 150用			
(Kiri)		個	4	
中間継手	VP φ 250用			
(夜間)		個	1	
 鞘管固定管(起点用)	VP管 φ 250用	10	1	
(夜間)				
		個	3	
鞘管固定管(終点用) (夜間)	VP管 φ 250用			
(代(田))		個		
埋設表示シート	W=300 2倍			
(夜間)				
敷砂		m	684	
(夜間)				
		m3	18	
プレキャストボックス工(特殊部)				
		式		
プ <sup>°</sup> レキャストホ <sup>*</sup> ックス	3.79イプ S型 内幅 1.35m 内高 1.8			
(夜間)	m RC-40			
	4.5タイプS型 内幅 1.35m 内高 1.8	個	1	
(夜間)	4.5%1/ S型 内幅 1.35m 内局 1.8 m RC-40			
VN-197	100	個	1	

工事名   安来電線共同流	₿РГI事業 (3 工区)		(当	初)		
工事区分・工種・種		単位	数量 (前回)	数量 (今回)	数量増減	摘要
プ° レキャストホ` ックス	4.5タイプS型 内幅 1.3m 内高 1.8m					
(夜間)	RC-40	/				
	3.7947°S型内幅 1.3m 内高 2.2m	個		1		
(夜間)	S. 7747   S至 PN幅 1. SHI PN同 2. ZHI   RC-40					
(IXIB)	NO 10	個		1		
プ レキャストホ゛ックス	1.2タイプ 内幅 0.6m 内高 0.415m R					
分岐桝(夜間)	C-40					
へ゛ルマウス		個		3		
~ N49X						
		式		1		
W 2016 1		式		1		
作業土工						
		式		1		
——管路工(管路部)				1		
		式		1		
埋設管路	合成樹脂製 径 300mm					
(夜間)		m		155		
	鋼製 径 50mm	111		100		
(夜間)	7,750					
		m		44		
埋設表示シート	W=300 2倍					
(夜間)				155		
 敷砂		m		155		
(夜間)						
(1) (1) (1)		m3		15		

工事名 安来電線共同溝PFI事業(3工	丞)		(当初)	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回) 数量(今回)	数量増減 摘要
道路改良 (上り線 3工区)		式	1	
道路土工				
		式	1	
残土処理工				
		式	1	
排水構造物工				
		式		
作業土工		-		
		式	1	
側溝工				
		式	1	
自由勾配側溝 (夜間)	В300-Н700			
		m	43	
自由勾配側溝 (夜間)	B300-H800			
		m	29	
自由勾配側溝 (夜間)	В300-Н900			
<u> </u>	Door Higgs	m	12	
自由勾配側溝 (夜間)	B300-H1000			
白 <b></b>	P200 H1100	m	20	
自由勾配側溝 (夜間)	B300-H1100			
		m	14	

工事名 安来電線共同溝PFI事業(3コ	[区]		(当	初)		
   工事区分・工種・種別・細別		単位	数量(前回)	数量 (今回)	数量増減	摘要
工事区分・工種・種別・神別 自由勾配側溝		- 単位	数重 (削凹 <i>)</i>	<b>数重(字凹)</b>	<b>级</b> 重增阀	
(夜間)	B300-H1200					
(代义[申])		m		1		
 管渠工		III		1		
百术上 【						
		式		1		
鉄筋コンクリート台付管	φ 300					
(夜間)						
		m		12		
舗装工						
III. I Idi Abdi.		式		1		
排水性舗装工						
車道舗装(A)		-12				
	<b>まただいで、PG 40 // 1 /0 厚 000</b>	式		1		
下層路盤(車道・路肩部)	再生クラッシャラン RC-40 仕上り厚 200m					
(夜間)	m	m2		269		
 上層路盤(車道・路肩部)	粒度調整砕石 M-40 仕上り厚 150m	IIIZ		209		
(夜間)	加及调金件/1 M 40 LL9/字 130III					
(IXIII)		m2		269		
 上層路盤(車道・路肩部)	再生As安定処理(30) 仕上り厚 80m	III Z		200		
(夜間)	m					
(DAII 9)		m2		269		
	再生粗粒度Asポリマー改質 I 型(20) 舗					
(夜間)	装厚 50mm 1.4m以上					
		m2		269		
排水性舗装・表層(車道・路肩部)	ポーラスAs(13) 舗装厚 50mm 2.4m以					
(夜間)	上					
		m2		269		
透水性舗装工						
歩道舗装(A)						
		式		1		

工事名 安来電線共同溝PFI事業(3工区	()		(当	刀 )		
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量 (今回)	数量増減	摘要
フィルター層	砂(クッション用) 仕上り厚 50mm					
(夜間)						
		m2		1,610		
下層路盤(歩道部)	再生クラッシャラン RC-30 仕上り厚 100m					
(夜間)	m	. 0		1 (10		
表層	透水性As(13) 1.4m以上 舗装厚 40m	m2		1, 610		
(夜間)	西水性AS(13) 1. 知め上 開表序 40III m					
(KIII)	111	m2		1,610		
				2, 020		
歩道舗装(B)						
		式		1		
フィルター層	砂(クッション用) 仕上り厚 50mm					
(夜間)						
	7/1/2 2 20 10 11 10 15 15	m2		317		
下層路盤(歩道部)	再生クラッシャラン RC-40 仕上り厚 150m					
(夜間)	m	m2		317		
 表層	透水性As 1.4m以上 舗装厚 50m	IIIZ		317		
(夜間)	m					
(IAIRI)		m2		317		
		式		1		
縁石工						
		, b				
比 去 **	CIF (100 (010 ) (000 ) (000)	式		1		
歩車道境界ブロック 縁石工A (夜間)	C種(180/210×300×600)					
隊∕口 ⊥A (仪用)		m		129		
 歩車道境界ブロック	B種(180/205×250×600)	m		149		
縁石工B(夜間)	Di± (100/ 200 / 200 / 000)					
384 1		m		34		

工事名 安来電線共同溝PFI事業(3コ	[区]		(当 初)	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回) 数量(今回)	数量増減 摘要
歩車道境界ブロック	B種(180/205×250×600)			
縁石工C(夜間)				
歩車道境界ブロック	C種(180/210×300×600)	m	40	
少年垣境がノロック 縁石工D(L)(夜間)	(180/210~300~600)			
		m	7	
歩車道境界ブロック	C種(180/210×300×600)			
縁石工D(R) (夜間)				
		m	8	
道路付属施設工				
		式		
		I	1	
		式	1	
照明柱基礎	抵抗板付鋼製基礎			
3号(夜間)				
		基	4	
照明柱				
R-12(夜間)		基	1	
		-	1	
R-13(夜間)				
		基	1	
照明柱				
R-15(夜間)				
177 HT 12.		基	1	
照明柱				
R-16(夜間)		基	1	
   構造物撤去工		<u>45</u>		
113 000 100 310 300 300				
		式	1	

工事名 安来電線共同溝PFI事業(3工	<u>×</u> )		( 当	初 )		
   工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量 (今回)	数量増減	摘要
構造物取壊し工						
		式		1		
舗装版破砕	アスファルト舗装版 15cm以下					
(夜間)		m2		2, 190		
運搬処理工				,		
		式		1		
殼運搬	アスファルト殻	·		_		
(夜間)		m3		90		
殼処分	アスファルト殻					
(夜間)		m3		90		
直接工事費						
		式		1		
共通仮設費				_		
		式		1		
共通仮設費				_		
		式		1		
運搬費				-		
		式		1		
仮設材運搬費						
		式		1		
準備費						
		式		1		

工事名	安来電線共同溝PFI事業(3工区	)		(当	初)		
工事	区分・工種・種別・細別		単位	数量(前回)	数量 (今回)	数量増減	摘要
試掘							
			箇所		4		
事業損失	防止施設費						
			式		1		
	失防止施設費						
(夜間)			式		1		
技術管理	費						
			式		1		
道路施	設基本データ作成費用		-				
			式		1		
現場環境	改善費(率計上)						
			式		1		
共通仮設費	(率計上)						
			式		1		
純工事費							
			式		1		
現場管理費							
			式		1		
工事原価							
			式		1		
一般管理費	等		-				
			式		1		

工事名 安来電線共同溝PFI事業(3工区			(当初)		
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回) 数量(今回)	数量増減	摘要
工事価格					
		15			
冰事投行机体		式	1		
消費税相当額					
		式	1		
工事費計		-			
		式	1		

工 事 名 安来電線共同溝PFI事業 (4工区)

国土交通省 中国地方整備局 松江国道事務所 管理第二課

工事名 安来電線共同溝PFI事業(4工区)			(当初)	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回) 数量(今回)	数量増減 摘要
電線共同溝				
(上り線 4工区)		式		
仮設工		IV.	1	
		式	1	
路面覆工				
		式	1	
仮舗装工				
仮舗装(A)		式		
仮舗装工				
仮舗装(B)		15.		
土留·仮締切工		式	1	
工田、区村の名				
		式	1	
固結工				
		式		
薬液注入			1	
(夜間)				
La VII Antoni III ma		本	12	
交通管理工				
		式	1	
舗装版撤去工				
		式	1	
舗装版破砕工		工	1	
HIII 소조/ I/A 변入 HT -L-				
		式	1	

工事名  安来電線共同溝PFI	事業(4工区)		(当	初)		
工事区分・工種・種別・紀	細別規格	単位	数量 (前回)	数量 (今回)	数量増減	摘要
殼運搬	アスファルト殻					
(夜間)				50		
 殼処分	アスファルト殻	m3		59		
(夜間)	/ // / / / / / / / / / / / / / / / / /					
		m3		59		
舗装版切断	アスファルト舗装版 15cm以下					
(夜間)				1 200		
 舗装版切断	アスファルト舗装版 舗装厚 180mm	m		1, 320		
(夜間)	/// /// HIII 32/10 HIII 32/7- 100 HIII					
		m		260		
舗装版破砕	アスファルト舗装版 15cm超35cm以下					
(夜間)		m2		780		
 開削土工		IIIZ		700		
, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,						
		式		1		
掘削工						
		式		1		
 開削掘削		14		1		
(夜間)						
		式		1		
埋戻し工						
		式		1		
埋戻し・締固め	土砂	- 4		1		
(夜間)						
	I I I I I I I I I I I I I I I I I I I	式		1		
埋戻し・締固め (夜間)	中埋砂					
(1文刊)		式		1		

工事名  安来電線共同	清PFI事業(4工区)			( 当	初 )		
工事区分・工種・利	重別・細別		単位	数量(前回)	数量 (今回)	数量増減	摘要
残土処理工							
			式		1		
電線共同溝工					_		
			式		1		
 管路工(管路部)			八		1		
		HTVD 法	式		1		
埋設管路 (夜間)		HIVP管 直管 径 125mm					
			m		490		
埋設管路 (夜間)		HIVP管 直管 径 100mm					
(牧间)			m		449		
埋設管路		PV管 直管 径 75mm					
(夜間)					E14		
		PV管 直管 径 50mm	m		514		
(夜間)							
		VP管 直管 径 100mm	m		323		
性政官路 (夜間)		VP官 但官 侄 100mm					
			m		105		
埋設管路		VP管 直管 径 150mm					
(夜間)			m		109		
埋設管路		VP管 直管 径 250mm					
(夜間)					90		
		HIVP管 曲管(R10) 径 125mm	m		89		
(夜間)							
			m		484		

工事名  安来電線共同溝PFI事業(	4 工区)		(当	初)		
   工事区分・工種・種別・細別		単位	数量(前回)	数量 (今回)	数量増減	
埋設管路	HIVP管 曲管(R10) 径 100mm	7-122	<u> </u>	<u> </u>	3/12·6///	1147
(夜間)						
		m		509		
埋設管路	PV管 曲管(R10) 径 75mm					
(夜間)				513		
埋設管路	PV管 曲管(R10) 径 50mm	m		513		
(夜間)	IV自 m自(kIO) 庄 50IIIII					
(0.411.4)		m		177		
埋設管路	VP管 曲管(R10) 径 100mm					
(夜間)						
I m an Ade no	vp for II for (p. a) /7 a = 0	m		126		
埋設管路 (夜間)	VP管 曲管(R10) 径 150mm					
(代[目])		m		123		
	VP管 曲管(R10) 径 250mm	III.		120		
(夜間)						
		m		130		
埋設管路	HIVP管 曲管(R6) 径 100mm					
(夜間)						
埋設管路	VP管 曲管(R6) 径 100mm	m		6		
(夜間)	VIE ME(NO) 12 100 IIIII					
(DAIII)		m		6		
	HIVP管用 φ125-250P					
(夜間)						
below to take 1	the IT	個		2, 239		
管路管台	HIVP管用 φ100-150P					
(夜間)		個		2, 081		
 管路管台	PV管用 φ75-130P	III		2, 001		
(夜間)	H/M \$ -0 1001					
		個		1, 256		

工事名   安来電線共同溝PFI事業(	4 工区)		(当	初 )		
   工事区分・工種・種別・細別		単位	数量(前回)	数量 (今回)	数量増減	 摘要
管路管台	PV管用 φ 50-95P					
(夜間)		/1000		200		
 管路管台	VP管用 φ100-150P	個		368		
(夜間)	, i i i i i i i i i i i i i i i i i i i					
		個		178		
管路管台	VP管用 φ150-220P					
(夜間)		個		174		
 管路管台	VP管用 φ 250-350P	liei		111		
(夜間)						
古用 w	HTVD / 105 III	個		312		
中間継手 (夜間)	HIVP φ 125用					
(IXIHI)		個		32		
中間継手	HIVP φ 100用					
(夜間)		/100		9.0		
中間継手	 PV φ 75用	個		36		
(夜間)	11 9 10/13					
		個		37		
中間継手	PV φ 50用					
(夜間)		個		32		
中間継手	VP φ 100用	lied.		02		
(夜間)						
	WD + 150 FF	個		11		
中間継手 (夜間)	VP φ 150用					
(IXIHJ)		個		5		
中間継手	VP φ 250用					
(夜間)		/		_		
		個		5		

工事名	安来電線共同溝PFI事業(4工	区)		( 当	初)		
工事	└── 罫区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量 (今回)	数量増減	摘要
	定管(起点用)	VP管 φ250用					
(夜間)			_				
#/\ \^	<i>₽</i>	VP管 φ 250用	個		5		
門官回 (夜間)	定管(終点用)	VP 官 Φ 250円					
(([X[H])			個		5		
埋設表	示シート	W=300 2倍					
(夜間)							
-54 -41			m		812		
敷砂 (夜間)							
(牧间)			m3		30		
	 ヾ゙ックス工(特殊部)		IIIO		30		
	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,						
			式		1		
	トホ゛ックス	3.7タイプS型 内幅 1.35m 内高 1.8					
(夜間)		m RC-40	/III		,		
プレキャフ		4.5タイプS型内幅 1.35m 内高 1.8	個		1		
(夜間)		m RC-40					
(Daling)			個		1		
	·トホ゛ックス	4.5タイプL型 内幅 1.35/2.15m 内高					
(夜間)		1.8m RC-40					
	0.18		個		2		
(夜間)	トホ゛ックス	3.7タイプS型 内幅 1.3m 内高 1.8m RC-40					
(仅用)		RC 40	個		1		
		2.29イプ 路上変圧器用 内幅 1m 内	III		1		
(夜間)		高 1.5m RC-40					
			個		1		
	トホ゛ックス	2.2947°路上変圧器用 内幅 1m 内					
(夜間)		高 1.5m RC-40	(F)		_		
			個				

工事名 安来電線共同溝PFI事業(4工I	록)		(当	初)		
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量増減	摘要
プ・レキャストホ゛ックス	2.29イプ高圧開閉器用 内幅 1m 内					
(夜間)	高 1.5m RC-40	個		2		
	2.2タイプ 内幅 0.95m 内高 1.5m RC			2		
通信基点桝(夜間)	-40					
		個		1		
プ <sup>°</sup> レキャストホ <sup>*</sup> ックス	1. 2タイプ 内幅 0.6m 内高 0.415m R					
分岐桝(夜間)	C-40	個		2		
ヘ゛ルマウス				2		
,						
		式		1		
情報ボックス工						
		式		1		
作業土工				1		
fefe tite / fefe tite -bet		式		1		
管路工(管路部)						
		式		1		
埋設管路	合成樹脂製 径 300mm					
(夜間)						
4H ₹N 65 DØ		m		125		
埋設管路 (夜間)	jmt					
(IXIII)		m		18		
埋設表示シート	W=300 2倍					
(夜間)						
		m		125		
(夜間)						
(News)		m3		13		

工事名  安来電線共同溝PFI事業	(4工区)		(当 初)		
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回) 数量(今回)	数量增減 摘要	
管路防護工					
		式	1		
		IV.	1		
(夜間)					
		箇所	1		
ハント゛ホールエ					
		式			
ハント゛ホール	B1000×H1000×L1500				
(夜間)					
ハント゛ホール	B600×H1100×L600	箇所	1		
(夜間)	B000×H1100×L000				
(DCI)4)		箇所	2		
道路改良					
(上り線 4工区)		式	1		
		IV.	1		
271=-					
		式	1		
残土処理工					
		式	1		
排水構造物工					
		式	1		
TF耒工上					
		式	1		
側溝工					
		-1-			
		式	1		

工事名 安来電線共同溝PFI事業(4工	区)		(当	初)		
 工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量 (前回)	数量 (今回)	数量増減	摘要
縁石管渠A1	φ 150					
(夜間)						
 縁石管渠A2	φ 150	m		94		
核石官柒A2   (夜間)	φ 150					
(IXIHJ)		m		15		
禄石管渠B	φ 150					
(夜間)						
	. 150	m		39		
縁石管渠C (夜間)	φ 150					
(代(日))		m		12		
 縁石管渠D(L)	φ 150					
(夜間)						
		m		3		
縁石管渠D(R)	φ 150					
(夜間)		m		3		
■ 縁石管渠桝A	φ 150	III		J		
(夜間)						
		箇所		7		
自由勾配側溝	B300-H700					
(夜間)				07		
 自由勾配側溝	B300-H800	m		27		
(夜間)	Bood need					
( ) II ( )		m		29		
自由勾配側溝	B300-H900					
(夜間)						
自由勾配側溝	B300-H1000	m		23		
百田勾配側傳 (夜間)	P900_U1000					
(MH)		m		14		

工事名 安来電線共同溝PFI事業(4工	区)		( 当	初)		
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量 (今回)	数量増減	摘要
自由勾配側溝	B300-H1100					
(夜間)						
ф ↓ <i>(</i> → π∃ /пд )±b	D000 H1400	m		12		
自由勾配側溝 (夜間)	B300-H1400					
(牧间)		m		6		
		111		0		
		式		1		
鉄筋コンクリート台付管	φ 300					
(夜間)						
A-5 \\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \		m		12		
舗装工						
		式		1		
排水性舗装工				1		
車道舗装(A)						
		式		1		
下層路盤(車道・路肩部)	再生クラッシャラン RC-40 仕上り厚 200m					
(夜間)	m					
	V4 15 21 25 17 1 10 15 150	m2		380		
上層路盤(車道・路肩部) (夜間)	粒度調整砕石 M-40 仕上り厚 150m					
(1文月)	m	m2		380		
 上層路盤(車道・路肩部)	再生As安定処理(30) 仕上り厚 80m	1112		300		
(夜間)	m					
		m2		380		
基層(車道・路肩部)	再生粗粒度Asポリマー改質 I 型(20) 舗					
(夜間)	装厚 50mm 1.4m以上					
	1° 701 (10) A4)HE 70	m2		380		
排水性舗装・表層(車道・路肩部)	ポーラスAs(13) 舗装厚 50mm 2.4m以					
(夜間)	上	m2		380		

工事名 安来電線共同溝PFI事業(4工)	丞)		(当	刀 )		
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量 (今回)	数量増減	摘要
透水性舗装工 歩道舗装(A)						
		式		1		
フィルター層	砂(クッション用) 仕上り厚 50mm					
(夜間)		m2		533		
 下層路盤(歩道部)	再生クラッシャラン RC-30 仕上り厚 100m	IIIZ		933		
(夜間)	m					
		m2		533		
表層	透水性As(13) 1.4m以上 舗装厚 40m					
(夜間)	m	0		500		
透水性舗装工		m2		533		
步道舗装(B)						
J ZEHILAC (2)		式		1		
フィルター層	砂(クッション用) 仕上り厚 50mm					
(夜間)						
〒园版版/IF/光·//b		m2		312		
下層路盤(歩道部) (夜間)	再生クラッシャラン RC-40 仕上り厚 150m m					
((XIII)	111	m2		312		
表層	透水性As 1.4m以上 舗装厚 50m					
(夜間)	m					
		m2		312		
縁石工						
		式		1		
		IV.		1		
12X F1						
		式		1		
歩車道境界ブロック	C種(180/210×300×600)					
縁石工A(夜間)						
		m		43		

			(当初)	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回) 数量(今回)	数量增減 摘要
歩車道境界ブロック	B種(180/205×250×600)			
縁石工B(夜間)			25	
歩車道境界ブロック	B種(180/205×250×600)	m	65	
縁石工C(夜間)	D/重(1807 203 へ 230 へ 600)			
		m	17	
歩車道境界ブロック	C種(180/210×300×600)			
縁石工D(R) (夜間)				
IL TWIP HOLD	off (100 (010 ) 1000 )	m	5	
歩車道境界ブロック 縁石工D(L)(夜間)	C種(180/210×300×600)			
隊在上D(L) (校園)		m	5	
道路付属施設工		III		
		式	1	
照明工				
		式		
照明柱基礎	   抵抗板付鋼製基礎	10	1	
1号(夜間)	120000000000000000000000000000000000000			
		基	1	
照明柱基礎	抵抗板付鋼製基礎			
3号(夜間)		***		
照明柱基礎	抵抗板付鋼製基礎	基	1	
思明性基礎 4号(夜間)	抵抗极付			
T// (KIHI)		基		
照明柱				
R-17(夜間)				
77 w 1		基	1	
照明柱				
R-18(夜間)		基	1	

工事名 安来電線共同溝PFI事業(4工)	区)		(当 初)	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回) 数量(今回)	数量増減 摘要
照明柱				
R-19(夜間)		<del></del>		
構造物撤去工		基	1	
<b>特坦初取公工</b>				
		式	1	
構造物取壊し工				
		15		
舗装版破砕	アスファルト舗装版 15cm以下	式	1	
(夜間)	/^/ / / / /			
(Kiri)		m2	1, 230	
運搬処理工				
+n.ver.l/m	727 3 1 ±0.	式	1	
殻運搬 (夜間)	アスファルト殻			
('IX [H])		m3	53	
	アスファルト殻			
(夜間)				
		m3	53	
直接工事費				
		式	1	
共通仮設費			1	
		式	1	
共通仮設費				
		式		
運搬費		14	1	
		式	1	

工事名 安来電線共同溝PFI事業(4工区	)		(当	初)		
工事区分・工種・種別・細別		単位	数量(前回)	数量 (今回)	数量増減	摘要
仮設材運搬費						
		式		1		
準備費				1		
		_15				
		式		1		
н чэры						
		箇所		9		
事業損失防止施設費						
		式		1		
事業損失防止施設費						
(夜間)		式		1		
技術管理費				-		
		式				
		工		1		
		式		1		
現場東見以普貨 (半計工) 						
		式		1		
共通仮設費 (率計上)						
		式		1		
純工事費				-		
		式		1		
現場管理費		工		1		
2- ·· H · = 2						
		式		1		

工事名 安来電線共同溝PFI事業(4工区			(当	初)		
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量 (前回)	数量 (今回)	数量増減	摘要
工事原価						
		式		1		
一般管理費等		10		1		
		式		1		
工事価格						
		式		1		
消費税相当額						
		式		1		
工事費計				1		
		15				
		式		1		

工 事 名 安来電線共同溝PFI事業 (5 工区)

国土交通省 中国地方整備局 松江国道事務所 管理第二課

工事名 安来電線共同溝PFI事業(5工区	☑) (当 初)						
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回) 数量(今回)	数量増減 摘要			
電線共同溝							
(上り線 5工区)		式	1				
		15-					
路面覆工		式	1				
四四/友上							
		式	1				
仮舗装工 仮舗装(A)							
汉ள表(n)		式	1				
仮舗装工							
仮舗装(B)		式	1				
 土留・仮締切工		14	1				
人のなみて		式	1				
水路補強工							
		式	1				
交通管理工							
		式	1				
		14	1				
舗装版破砕工		式	1				
司							
		式	1				
設運搬 (本間)	アスファルト殻						
(夜間)		m3	46				

工事名 安来電線共同溝PFI事業	(5工区)		(当	初 )		
   工事区分・工種・種別・細別		単位	数量(前回)	数量 (今回)	数量増減	摘要
殼処分	アスファルト殻				,,,,,	
(夜間)						
		m3		46		
舗装版切断	アスファルト舗装版 15cm以下					
(夜間)				500		
 舗装版切断	アスファルト舗装版 15cm超30cm以下	m		700		
研袋放切断 (夜間)	リスノアルト舗装版 15cm超30cm以下					
(代文[日])		m		270		
	アスファルト舗装版 15cm超35cm以下	III .		210		
(夜間)	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,					
		m2		510		
開削土工						
Les vieu		式		1		
掘削工						
		式		1		
				_		
(夜間)						
		式		1		
埋戻し工						
押言! 徳田み	土砂	式		1		
埋戻し・締固め (夜間)	工砂					
(代[日])		式		1		
 埋戻し・締固め	中埋砂			1		
(夜間)	1 20					
		式		1		
残土処理工						
		式		1		

工事名 安来電線共同溝PFI事業(5工	区)		(当初)	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回) 数量(今回)	数量増減 摘要
電線共同溝工				
		式	1	
 管路工(管路部)		14	1	
		式	1	
埋設管路	HIVP管 直管 径 125mm			
(夜間)		m	376	
	HIVP管 直管 径 100mm	III	0.0	
(夜間)				
IIII 30. 65 n.6	DVKK -t-KK /7 FF	m	479	
埋設管路 (夜間)	PV管 直管 径 75mm			
(TX [H])		m	522	
埋設管路	PV管 直管 径 50mm			
(夜間)				
埋設管路	VP管 直管 径 100mm	m	206	
(夜間)	VP官 直官 径 100mm			
(IXIPJ)		m	95	
埋設管路	VP管 直管 径 150mm			
(夜間)				
埋設管路	VP管 直管 径 250mm	m	94	
(夜間)	VI E E E E ZOUMIN			
(DCI)(J)		m	125	
埋設管路	HIVP管 曲管(R10) 径 125mm			
(夜間)			000	
埋設管路	HIVP管 曲管(R10) 径 100mm	m	238	
(夜間)				
		m	335	

工事名 安来電線共同溝PFI事業(5 ]	[区]		(当初)	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回) 数量(今回)	数量増減 摘要
埋設管路	PV管 曲管(R10) 径 75mm			
(夜間)			0.55	
埋設管路		m	357	
(夜間)	TV自 曲自(KTO) 住 50HIHI			
(DAI) 4)		m	158	
埋設管路	VP管 曲管(R10) 径 100mm			
(夜間)				
埋設管路	VP管 曲管(R10) 径 150mm	m	62	
(夜間)	VP音 曲音(K10) 径 150mm			
(IXIII)		m	80	
埋設管路	VP管 曲管(R10) 径 250mm			
(夜間)				
III =1. 65 115	11111111111111111111111111111111111111	m	75	
埋設管路 (夜間)	HIVP管 曲管(R6) 径 125mm			
(代文月月)		m	36	
	HIVP管 曲管(R6) 径 100mm			
(夜間)				
I TO TO THE WAY		m	89	
埋設管路 (夜間)	PV管 曲管(R6) 径 75mm			
(仅11月)		m	55	
	PV管 曲管(R6) 径 50mm	III	30	
(夜間)				
		m	18	
埋設管路	VP管 曲管(R6) 径 100mm			
(夜間)		m	33	
埋設管路	VP管 曲管(R6) 径 150mm	m	33	
(夜間)	, T B 四日(No) 压 100mm			
		m	23	

工事名 安来電線共同溝PFI事業(5コ	IZ)		(当 初)	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回) 数量(今回)	数量増減 摘要
埋設管路	VP管 曲管(R6) 径 250mm			
(夜間)			18	
	HIVP管用 φ125-250P	m	10	
(夜間)	1111 H/11 Q 130 2001			
		個	1, 428	
管路管台	HIVP管用 φ100-150P			
(夜間)		個	1,737	
	PV管用 φ75-130P	10	1, 131	
(夜間)	1. μ/μ φ το 1001			
		個	1, 168	
管路管台	PV管用 φ50-95P			
(夜間)		個	316	
管路管台	VP管用 φ100-150P	III	310	
(夜間)	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,			
		個	138	
管路管台	VP管用 φ150-220P			
(夜間)		個	146	
管路管台	VP管用 φ250-350P	III	140	
(夜間)				
		個	251	
中間継手	HIVP φ 125用			
(夜間)		個	8	
中間継手	HIVP φ 100用	Щ	0	
(夜間)	, , , , ,			
		個	16	
中間継手	PV φ 75用			
(夜間)		個	10	

工事名 安来電線共同溝PFI事業(5工	☑)		(当初)	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回) 数量(今回)	数量增減 摘要
中間継手	PV φ 50用			
(夜間)		個	3	
中間継手	VP φ 100用		3	
(夜間)				
		個	7	
中間継手	VP φ 150用			
(夜間)		個	4	
中間継手	VP φ 250用	IIEI		
(夜間)				
that have you also have ( day to pro)	and the condition	個	2	
鞘管固定管(起点用) (夜間)	VP管 φ 250用			
(代)		個	2	
鞘管固定管(終点用)	VP管 φ 250用	11-3	_	
(夜間)				
埋設表示シート	W=300 2倍	個	2	
埋叔衣小シート (夜間)	W=300 2行音			
(IXIH)		m	679	
敷砂				
(夜間)				
プ゚レキャストボックス工(特殊部)		m3	13	
/ V1 7 / / M				
		式	1	
プレキャストホ゛ックス	3.7タイプS型 内幅 1.35m 内高 1.8			
(夜間)	m RC-40	(F)	1	
	4.5タイプ L型 内幅 1.35/2.15m 内高	個	1	
(夜間)	1. 8m RC-40			
		個	1	

工事名 安来電線共同溝PFI事業(5工	ヹ)		(当	初 )		
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量 (今回)	数量増減	摘要
プ・レキャストホ゛ックス	2.29イプ路上変圧器用 内幅 1m 内					
(夜間)	高 1.5m RC-40	/t==1		1		
	2. 2タイプ 内幅 0. 95m 内高 1. 5m RC	個		1		
通信基点桝(夜間)	-40					
		個		1		
プ。レキャストホ、ックス	1.2タイプ 内幅 0.6m 内高 0.8m RC-					
分岐桝(夜間)	40	/m				
	1. 2タイプ 内幅 0.6m 内高 0.415m R	個		2		
分岐桝(夜間)	C-40					
, and the state of		個		5		
ヘ゛ルマウス						
		_ <u>+&gt;</u>				
情報ボックス工		式		1		
旧井以中ノノハユ						
		式		1		
作業土工						
		_ <u>+&gt;</u>				
[ 管路工(管路部)		式		1		
		式		1		
埋設管路	合成樹脂製 径 300mm					
(夜間)						
埋設管路	   鋼製 径 50mm	m		107		
(夜間)	地門(京文  土 JOIIIIII					
C 2007		m		233		
埋設表示シート	W=300 2倍					
(夜間)				105		
		m		107		

工事名 安来電線共同溝PFI事業(5工I	工区) (当 初)						
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回) 数量(今回)	数量増減 摘要			
敷砂							
(夜間)		0					
 管路防護工		m3	11				
目如例唆工							
		式	1				
防護コンクリート							
(夜間)		<i>k</i> /c =r°					
ハント゛ホールエ		箇所	1				
/ V   W   V   L							
		式	1				
ハント゛ホール	B600×H1100×L600						
(夜間)		Art art					
		箇所	4				
(上り線 5工区)							
		式	1				
道路土工							
		式					
		八	1				
		式	1				
排水構造物工							
		式	,				
		工	1				
11 水土土							
		式	1				
側溝工							
		4-	,				
		式	1				

工事名 安来電線共同溝PFI事業(5工区			(当初)	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回) 数量(今回)	数量増減 摘要
縁石管渠A1	φ 150			
(夜間)			94	
 縁石管渠B	φ 150	m	94	
(夜間)	Ψ			
		m	19	
縁石管渠C	φ 150			
(夜間)			25	
 縁石管渠D(L)	φ 150	m	25	
(夜間)	Ψ			
		m	3	
縁石管渠D(R)	φ 150			
(夜間)		m	3	
 縁石管渠桝A	φ 150	111		
(夜間)	,			
		箇所	8	
舗装工				
		式	1	
車道舗装(A)				
		式	1	
下層路盤(車道・路肩部) (夜間)	再生クラッシャラン RC-40 仕上り厚 200m			
(代)[目]	m	m2	286	
上層路盤(車道・路肩部)	粒度調整砕石 M-40 仕上り厚 150m		200	
(夜間)	m			
	71, 44, 40, 41, 12, 12	m2	286	
上層路盤(車道・路肩部) (夜間)	再生As安定処理(30) 仕上り厚 80m			
(汉川)	m	m2	286	

工事名 安来電線共同溝PFI事業(5工	区)		(当	初)		
 工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量 (今回)	数量増減	摘要
基層(車道・路肩部)	再生粗粒度Asポリマー改質 I 型(20) 舗					
(夜間)	装厚 50mm 1.4m以上					
	18 7 1 (10) (10) (10)	m2		286		
排水性舗装・表層(車道・路肩部)	ポーラスAs(13) 舗装厚 50mm 2.4m以					
(夜間)	上	0		996		
透水性舗装工		m2		286		
透水性調表工 歩道舗装(A)						
少但		式		1		
	砂(クッション用) 仕上り厚 50mm	20		1		
(夜間)	15 () / 11 / 11   E E D / 4   00 III III					
( ) - ( ) -		m2		401		
下層路盤(歩道部)	再生クラッシャラン RC-30 仕上り厚 100m					
(夜間)	m					
		m2		401		
表層	透水性As(13) 1.4m以上 舗装厚 40m					
(夜間)	m					
		m2		401		
透水性舗装工						
歩道舗装(B)		_1>				
フィルター層	砂(クッション用) 仕上り厚 50mm	式		1		
(夜間)	4岁(クッション用) 1上上り厚 50mm					
(1X HJ)		m2		41		
下層路盤(歩道部)	再生クラッシャラン RC-40 仕上り厚 150m	1112		11		
(夜間)	m					
(100)		m2		41		
表層	透水性As 1.4m以上 舗装厚 50m					
(夜間)	m					
		m2		41		
縁石工						
		式		1		

工事名  安来電線共	同溝PFI事業(5工区	)		(当	初 )		
て まにハース 在	ÆDU ¢mDU	10 lb	)\{	<b>松. 目 (</b> 24. □1)	₩.目 (人□)	4V. E (A.)-4	k* ==
工事区分・工種 · 縁石工	・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量 (今回)	数量増減	摘要
// // 工。							
			式		1		
歩車道境界ブロック		C種(180/210×300×600)					
縁石工A (夜間)							
		PF (100 /005 ) (000)	m		40		
歩車道境界ブロック 縁石工C(夜間)		B種(180/205×250×600)					
冰石工(仅用)			m		16		
		C種(180/210×300×600)	III		10		
縁石工D(L)(夜間)							
			m		1		
歩車道境界ブロック		C種(180/210×300×600)					
縁石工D(R)(夜間)					0		
			m		2		
<b>但即门府旭</b> 权工							
			式		1		
照明工							
077 DO 142 117 TH		나 나 나 / Ⅰ. / / Ⅰ. / / · / · · · · · · · · · · · · · · ·	式		1		
照明柱基礎 2号(夜間)		抵抗板付鋼製基礎					
2万(汉间)			基		1		
		抵抗板付鋼製基礎	- 22		1		
3号(夜間)							
			基		1		
照明柱基礎		抵抗板付鋼製基礎					
4号(夜間)			基		1		
 照明柱			-		1		
R-20(夜間)							
			基		1		

工事名 安来電線共同溝PFI事業(5工	区)		(当 初)	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回) 数量(今回)	数量増減 摘要
照明柱				
R-21(夜間)		#		
照明柱		基	1	
R-22(夜間)				
		基	1	
構造物撤去工				
		式		
   構造物取壊し工		IV.	1	
III Z IV WAR O'L				
		式	1	
舗装版破砕	アスファルト舗装版 15cm以下			
(夜間)		m2	730	
運搬処理工		1112	730	
		式	1	
殻運搬 (本駅)	アスファルト殻			
(夜間)		m3	32	
殼処分	アスファルト殻	mo	02	
(夜間)				
		m3	32	
直接工事費				
		式		
		- 4		
11.7g/c-3n.#b		式	1	
共通仮設費				
		式	1	

工事名 安来電線共同溝PFI事業(5工区	<u>(</u> )		(当初)					
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回) 数量(今回)	数量増減 摘要				
運搬費								
		式	1					
		_15						
準備費		式	1					
— MILY								
		式	1					
試掘								
		箇所	3					
技術管理費								
		式	1					
道路施設基本データ作成費用			-					
		式	1					
現場環境改善費(率計上)		八	1					
		式	1					
共进似放复(举訂上 <i>)</i>								
		式	1					
純工事費								
		式	1					
現場管理費		-						
		式	1					
		八	1					
		式	1					

工事名 安来電線共同溝PFI事業(5工区	()		(当	初)		
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量 (前回)	数量 (今回)	数量増減	摘要
一般管理費等						
		_15				
工事価格		式		1		
工事叫竹						
		式		1		
消費税相当額						
		<u>+</u> -		,		
工事費計		式		1		
		式		1		

工 事 名 安来電線共同溝PFI事業 (1工区)

この「見積参考資料」は入札参加者の適切かつ迅速な見積に資するための資料であり、契約書第1条にいう設計図書ではない。従って「見積参考資料」は請負契約上の拘束力を生じるものではなく、受注者は、施工条件、地質条件等を充分考慮して、仮設、施工方法、安全対策等、工事目的物を完成するための一切の手段について受注者の責任において定めるものとする。

なお、この「見積参考資料」の有効期間は、この工事の入札日までとする。

国土交通省 中国地方整備局 松江国道事務所 管理第二課

工事名	安来電線共同溝PFI事	事業(1工区)				(当初)	工種区分	C・C・BOX工事		
丁東区公・丁錘・箱	重別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減		参 考 事 項		
	至/// / / / / /   /	ЖТ	十 江	<b></b>	<b>数重(7回)</b>	数重*//日/9		名称	単位	数量
電線共同溝 (上り線 1工区)			式		1					
仮設工			14		1					
			式		1					
路面覆工										
			式		1					
覆工板·覆工症 (夜間)	板受桁	設置·撤去					作業区分=設置・	・撤去(設置面積700m2以下) 撤去; ラフテレーンクレーン賃料補正=標準以 賃料補正(実数入力)=1.3 無;	m 2	95
							数(実数入力)=9	ト賃料 二板(鋼製滑り止め 従来型);供用月 月;継続工事の有無=無;修理費及 =有;一現場での使用回数(実数入力	m 2	19
			0		05		継続工事の有無 上=有;主部材- 場;副部材A修理 一現場での使用 上=有;副部材B	無=無;供用日数(実数入力)=273 日; 無=無;主部材修理費及び損耗費の計 -現場での使用回数(実数)=5 回/現 里費及び損耗費の計上=有;副部材A 回数(実)=5 回/現場;副部材Bの計 一現場での使用回数(実)=5 回/現場	t	1.6
			m2		95		;			

工事名	安来電線共同溝PFI事	写業(1工区)				(当初)	工種区分 C・C・BOX工事		
丁寅辰八,丁铥,铥	叫,如叫,≉笞而丰	<del>10 1/2</del>	単位	₩₽(☆□)	数量(今回)	数量の増減	参考事項		
工事区分・工種・種	別・神別・恒昇安系	規格	単 仏	数量(前回)	<b>外至(1日)</b>	<b></b>	名称	単位	数量
敷鉄板 (夜間)		22×1524×3048 設置·撤去					敷鉄板設置・撤去 作業区分=設置・撤去; ラフテレーンクレーン賃料補正=標準以 外; ラフテレーンクレーン賃料補正(実数入力)=1.3 無;	m 2	22
							敷鉄板賃料 敷鉄板の種類=22×1524×3048; 不足分弁償金の有 無=無; 供用日数(日)(実数入力)=273 日; 継続工事 の有無=無; 整備費の有無=有;	枚	1
							山留材賃料 火打ブロックの有無=無;供用日数(実数入力)=273 日; 継続工事の有無=無;主部材修理費及び損耗費の計 上=有;主部材一現場での使用回数(実数)=5 回/現 場;副部材A修理費及び損耗費の計上=有;副部材A 一現場での使用回数(実)=5 回/現場;副部材Bの計 上=有;副部材B一現場での使用回数(実)=5 回/現場	t	0.04
			m2		22		;		
仮舗装(A)			式		1				
下層路盤(歩道 (夜間)	部)	再生クラッシャラン RC-3 0 仕上り厚 100m m	m2		332		< 1 m2当り> 下層路盤(歩道部) 平均厚さ=75mmを超え125mm以下; 材料=再生クラッシャラン RC-30; 費用の内訳=全ての費用;	m 2	1
表層(歩道部) (夜間)		再生粗粒度As(20) 舗装厚 40mm 1 .4m以上	<b>-</b> 2		222		<ul> <li>1 m2当り&gt;表層(歩道部)</li> <li>平均幅員=1.4m以上;1層当り平均仕上り厚(70mm以下)(実数入力)=40 mm;材料=各種(2.20以上2.30t/m3未満);瀝青材料種類=プライムコートPK-3;費用の内訳=全ての費用;</li> </ul>	m 2	1
仮舗装工 仮舗装(B)			m2		332		一主(の賃用・		
			式		1				

工事名	安来電線共同溝PFI事	≨業(1工区)				(当初)	工種区分	С・С・ВОХ工事		
								参考事項		
工事区分・工種・種	重別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減			単位	 数量
 下層路盤(歩	( 注述)	再生クラッシャラン RC-4					< 1 m2		平匹	数里
(夜間)	JE 117/	0 仕上り厚 150m					下層路盤(歩道部	<u> </u>	m 2	1
		m						'' nを超え175mm以下; 材料=再生クラッシャラ	111 2	1
			m2		346			の内訳=全ての費用;		
表層(車道・		再生粗粒度As (20)	iii 2		0.10		< 1 m2			
(夜間)	PH/17 HP/	舗装厚 50mm 1					表層(車道・路肩		m 2	1
(1214)		.4m未満 (1層当り						未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下)	111 2	1
		平均仕上り厚50m						土上り厚(50mm以下)(実数入力)=50 m		
		1 . 3 Hara 3 / 1 0 0 m						2. 20以上2. 30t/m3未満); 瀝青材料種		
			m2		346			(-3; 費用の内訳=全ての費用;		
 土留・仮締切工					0.10		794 7 7 111 1 11	. 07 (A71) (A12)		
			式		1					
軽量鋼矢板( <sup>*</sup>	電線共同溝)	LSP-2 L=2.5m	-				軽量鋼矢板設置・	撤去	m	525
(夜間)							軽量鋼矢板賃料(L	.SP-2 L=2.5m)	m	20
			m		525					
———— 軽量鋼矢板		LSP-3 L=3.5m					軽量鋼矢板圧入(L	SP-3型 圧入長4m以下)	枚	192
(夜間)							軽量鋼矢板引抜き	(LSP-3型 引抜き長4m以下)	枚	192
			枚		192		軽量鋼矢板賃料(L	.SP-3 L=3.5m 軽作業5回)	枚	38
 軽量鋼矢板		LSP-3 L=4.0m					軽量鋼矢板圧入(L	SP-3型 圧入長4m以下)	枚	727
(夜間)							軽量鋼矢板引抜き	(LSP-3型 引抜き長4m以下)	枚	727
			枚		727		軽量鋼矢板賃料(L	.SP-3 L=4.0m 軽作業5回)	枚	145
————軽量鋼矢板		LSP-3 L=4.5m					軽量鋼矢板圧入(L	SP-3型 圧入長5m以下)	枚	178
(夜間)							軽量鋼矢板引抜き	(LSP-3型 引抜き長5m以下)	枚	178
			枚		178		軽量鋼矢板賃料(L	SP-3 L=4.5m 軽作業5回)	枚	36
軽量鋼矢板		LSP-3 L=5.0m					軽量鋼矢板圧入(L	SP-3型 圧入長5m以下)	枚	140
(夜間)							軽量鋼矢板引抜き	(LSP-3型 引抜き長5m以下)	枚	140
			枚		140		軽量鋼矢板賃料(L	.SP-3 L=5.0m 軽作業5回)	枚	28

工事名	安来電線共同溝PFI事	葉(1工区)				(当初)	工種区分 C・C・BOX工事		
工事区八、工徒、往	別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項		
工事区分・工性・性   	別・神別・恒昇安系	規恰	里 1业	数里(削凹 <i>)</i>	数里(宁凹)	<b>数里</b> の増減	名称	単位	数量
軽量鋼矢板		LSP-3 L=5.5m					軽量鋼矢板圧入(LSP-3型 圧入長6m以下)	枚	174
(夜間)							軽量鋼矢板引抜き(LSP-3型 引抜き長6m以下)	枚	174
							油圧式杭圧入引抜機据付・解体(圧入)	回	5
							油圧式杭圧入引抜機据付・解体(引抜)	回	5
			枚		174		軽量鋼矢板賃料(LSP-3 L=5.5m 軽作業5回)	枚	35
鋼矢板		III型 平均鋼矢板					鋼矢板圧入 (Nma x ≦ 2 5)	枚	41
(夜間)		長さ 6.5m 鋼矢					施工場所=陸上;鋼矢板型式=III型;圧入長=6m以下		
		板打込長 6m 平					; ラフテレーンクレーン規格=排出ガス対策型(第2次基準値);		
		均鋼矢板引抜長 6					油圧式杭圧入引抜機据付・解体	回	5
		m					作業区分=圧入(Nmax≦25);鋼矢板型式=III型;施		
							工場所=陸上; ラフテレーンクレーン規格=排出ガス対策型(第2		
							次基準値);		
							鋼矢板引抜き	枚	41
							施工場所=陸上;鋼矢板型式=III型;引抜長=6m以下		
							; ラフテレーンクレーン規格=排出ガス対策型(第2次基準値);		
							油圧式杭圧入引抜機据付・解体	回	5
							作業区分=引抜き;鋼矢板型式=III型;施工場所=陸		
							上; ラフテレーンクレーン規格=排出ガス対策型(第2次基準値);		
							鋼矢板賃料(普通鋼矢板)	枚	8
							鋼矢板の種類=III型; 鋼矢板1枚当りの長さ(実数入		
							力)=6.5 m/枚; 供用日数(実数入力)=273 日; 継続		
							工事の有無=無;修理費及び損耗費の有無=有;作業		
							区分=軽作業; 一現場での使用回数(実数入力)=5 回		
			枚		41		;		

工事名	安来電線共同溝PFI事	葉(1工区)				(当初)	工種区分 C・C・BOX工事	$C \cdot C \cdot BOX工事$					
丁事区分・丁種・箱	重別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項						
工手上为 工座 [5		79610	7 12	<u> </u>	<b>外里</b> (7日)	3/4·2·10//	名称	単位	数量				
切梁・腹起し (夜間)							切梁・腹起し設置・撤去 作業区分=設置・撤去; 火打プロックの有無=無; ラフテレーン クレーン賃料補正=標準以外; ラフテレーンクレーン賃料補正(実数 入力)=1.3 無; 山留材賃料 火打プロックの有無=無; 供用日数(実数入力)=273 日; 継続工事の有無=無; 主部材修理費及び損耗費の計 上=有; 主部材一現場での使用回数(実数)=5 回/現 場; 副部材A修理費及び損耗費の計上=有; 副部材A 一現場での使用回数(実)=5 回/現場; 副部材Bの計	t	7. 9				
			t		7.9		上=有;副部材B一現場での使用回数(実)=5 回/現場;						
横矢板 (夜間)		横矢板厚さ 0.03 m	m2		3			m 2	1				
固結工			式		1								
薬液注入 (夜間)							二重管ストレーナ工法 注入方式=複相方式; セット数=2セット; レキ質土の削孔長( 実数入力)=0 m; 砂質土の削孔長(実数入力)=3.646 m; 粘性土の削孔長(実数入力)=0 m; 土被り長(L2)( 実数入力)=1 m; 1本当り注入量(QS)(実数入力)=55 6 L/本; 水ガラス積算流量計の有無=無; 特許料の有 無=無;		12				
			本		12		注入設備の据付・解体 注入方式=二重管ストレーナ工法; セット数=2セット;	現場	1				
水路補強工													
			式		1								

工事名    安来電線共同溝	PFI事業(1工区)				(当初)	工種区分 C・C・BOX工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算	要素 規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参考事項		
上事区分・上性・性別・神別・倶昇3	交条	早 业		数里(气凹)	数里の追溯	名称	単位	数量
水路補強						溝形鋼 大形 SS400 8×200×90	t	0.364
(夜間)						コンクリートアンカー M16 L=60	本	40
						モルタル練	m 3	3. 9
						セメント種類=高炉; 混合比=1:3; 費用の内訳=全ての	費	
		式		1		用;		
交通管理工								
		式		1				
		14		1		< 1 人日当り>		
200 N 13 11 1112 V						交通誘導警備員A	人目	1
		人目		170		作業区分=夜間勤務(交替要員有り);		
—————————————————————————————————————						< 1 人日当り>		
						交通誘導警備員B	人目	1
		人目		1,530		作業区分=夜間勤務(交替要員有り);		
舗装版撤去工								
		式		1				
舗装版破砕工								
		式		1				
	アスファルト殻					< 1 m3当り>		
(夜間)						殼運搬	m 3	1
						殼発生作業=舗装版破砕; 積込工法区分=機械積込(		
						騒音対策不要、厚15cm超)又(騒音対策必要); DID区	-	
						間の有無=有り;運搬距離(km)(DID区間有)=60.0km	n	
		m3		56		以下;費用の内訳=全ての費用;		
殼処分	アスファルト殻					処分費 (m 3)	m 3	56
(夜間)								
		m3		56				

工事名	安来電線共同溝PFI事	葉(1工区)				(当初)	工種区分	C・C・BOX工事	事				
丁東区八,丁孫,翁	重別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減		参考事項					
上事区分・工性・性   	単別・神別・惧昇安系	规恰	平 仏	数里(削凹)	数里(气凹)	数里の増減			単位	数量			
舗装版切断		アスファルト舗装版 15c					< 1 m当り>						
(夜間)		m以下					舗装版切断		m	1			
								クァルト舗装版; アスファルト舗装版厚=15cm以					
		Man Abblette de	m		980		下;費用の内訴						
舗装版切断 (夜間)		アスファルト舗装版 15c					< 1 m	当り >		1			
(復削)		m超30cm以下					舗装版切断	アァルト舗装版; アスファルト舗装版厚=15cmを	m	1			
			m		290			費用の内訳=全ての費用;					
舗装版破砕		アスファルト舗装版 15c					< 1 m <sup>2</sup>						
(夜間)		m超35cm以下					舗装版破砕		m 2	1			
							舗装版種別=アスス	アァルト舗装版;障害等の有無=無し;騒					
							音振動対策=必	要;舗装版厚=15cmを超え35cm以下;					
			m2		690		積込作業の有無	=有り;費用の内訳=全ての費用;					
開削土工													
			-45										
 掘削工			式		1								
がはけりユー													
			式		1								
開削掘削							< 1 m	3当り>					
(夜間)							床掘り		m 3	1			
			m3		870								
埋戻し工													
			-1-		1								
   埋戻し・締固	3.A.E.	<b>土砂</b>	式		1		< 1 m	34 0 ~					
(夜間)	14.67	1 1 W					埋戻し・締固め	<b>,</b>	m 3	1			
(IAIPI)			m3		350		土質=土砂;			1			
	1め	中埋砂					< 1 m	3当り>					
(夜間)							埋戻し・締固め		m 3	1			
			m3		210		土質=中埋砂;						

工事名	安来電線共同溝PFI事	写業(1工区)				(当初)	( 当 初 )       工種区分       C・C・BOX工事					
ア ま 戻 ハー ア 任 ・ 1	手DU AMDU AMA 本本	TH 144	))4 /4-	<b>松目</b> / <del>24</del> [二] \	<b>料目(V口)</b>	₩.目 の IM>4	参 考 事 項					
上争区分・上性・↑ 	重別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減			単位	数量		
残土処理工												
			_ <del>-</del> -									
 土砂等運搬			式		1		< 1 m3	u当り>				
(夜間)							運搬(電線共同溝		m 3	1		
							積載区分=土砂;	DID区間の有無=有り;運搬距離(km				
<b>表始</b> [[日] # 子			m3		480		)(DID区間有)=6	.0km以下;				
電線共同溝工												
			式		1							
管路工(管路部	)											
LEE ≃EL && EL E			式		1			K lo s				
埋設管路 (夜間)		HIVP管 直管 径 1 25mm					< 1 mi 管路材設置	当り <i>&gt;</i>	m	1		
(仅)		25111111	m		496			郛;設置区分=単管設置;	111	1		
		HIVP管 直管 径 1			100		< 1 m					
(夜間)		00 m m					管路材設置		m	1		
			m		488			部;設置区分=単管設置;				
埋設管路		PV管 直管 径 75					< 1 m	当り>				
(夜間)		mm			5.40		管路材設置	er . an	m	1		
		PV管 直管 径 50	m		540		作業区分=埋設部	部;設置区分=単管設置; kn>				
(夜間)		mm							m	1		
(KIN)		111111	m		149			部;設置区分=単管設置;	111	1		
埋設管路		VP管 直管 径 100					< 1 m					
(夜間)		mm					管路材設置		m	1		
			m		121			部;設置区分=単管設置;				
埋設管路		VP管 直管 径 150					< 1 m \( \)	 当り>				
(夜間)		mm					管路材設置	an an mile () as the an mile	m	1		
			m		126		作業区分=埋設部	部;設置区分=FA管設置;				

工事名	安来電線共同溝PFI事	事業(1工区)				(当初)	工種区分	C·C·BOX工事		
								参考事項		
工事区分・工種・種	別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減			単位	数量
		VP管 直管 径 250					< 1 m	当り>		
(夜間)		mm					管路材設置		m	1
							作業区分=埋設部	部;設置区分=ボディ管(φ250mm)設置		
							(さや管含む);	さや管の条数=標準:11条(9条(φ50)		
			m		116		+2条(φ30));			
		HIVP管 曲管(R10)					< 1 m	当り>		
(夜間)		径 125mm					管路材設置		m	1
			m		319		作業区分=埋設部	部;設置区分=単管設置;		
埋設管路		HIVP管 曲管(R10)					< 1 m	当り>		
(夜間)		径 100mm					管路材設置		m	1
			m		351		作業区分=埋設部	部;設置区分=単管設置;		
埋設管路		PV管 曲管(R10)					< 1 m	当り>		
(夜間)		径 75mm					管路材設置		m	1
			m		388		作業区分=埋設部	部;設置区分=単管設置;		
埋設管路		PV管 曲管(R10)					< 1 m	当り>		
(夜間)		径 50mm					管路材設置		m	1
			m		133		作業区分=埋設部	部;設置区分=単管設置;		
埋設管路		VP管 曲管(R10)					< 1 m	当り>		
(夜間)		径 100mm					管路材設置		m	1
			m		77		作業区分=埋設部	部;設置区分=単管設置;		
埋設管路		VP管 曲管(R10)					< 1 m	当り>		
(夜間)		径 150mm					管路材設置		m	1
			m		69		作業区分=埋設部	部;設置区分=FA管設置;		
埋設管路		VP管 曲管(R10)					< 1 m	当り>		
(夜間)		径 250mm					管路材設置		m	1
							作業区分=埋設部	部;設置区分=ボディ管(φ250mm)設置		
							(さや管含む);	さや管の条数=標準:11条(9条(φ50)		
			m		77		+2条(φ30));			
管路管台		HIVP管用 φ 125-2					< 1 個	l当り>		
(夜間)		50P					管路受台(スペー	サ) (材料費)	個	1
			個		1, 708					

工事名	安来電線共同溝PFI事	写業(1工区)				(当初)	工種区分 C・C・BOX工事		
丁重区公。丁锸。翁	重別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参考事項		
	里加 加加 作見异女米	/允/行	平 化	效里(刑凹)	数里(7回)	数里 <sup>0</sup> // 培帆	名称	単位	数量
管路管台		HIVP管用 φ100-1					< 1 個当り>		
(夜間)		50P					管路受台 (スペーサ) (材料費)	個	1
			個		1, 765				
管路管台		PV管用 φ75-130P					< 1 個当り>		
(夜間)			/m				管路受台(スペーサ)(材料費)	個	1
hth nh hth / .		DUATE III I SO OSD	個		1, 029		the state of the s		
管路管台 (夜間)		PV管用 φ50-95P					< 1 個当り> 管路受台(スペーサ)(材料費)	個	1
(仅间)			個		247		官的文章(スペーリ)(材料質)	100	1
 管路管台		VP管用 φ100-150	IEI .		241				
(夜間)		Р					管路受台 (スペーサ) (材料費)	個	1
(1)(1)(4)			個		131				_
管路管台		VP管用 φ150-220					< 1 個当り>		
(夜間)		P					管路受台 (スペーサ) (材料費)	個	1
			個		126				
管路管台		VP管用 φ 250-350					< 1 個当り>		
(夜間)		P					管路受台 (スペーサ) (材料費)	個	1
		_	個		187				
中間継手		HIVP φ 125用					< 1 個当り>		
(夜間)			個		1.0		電力用耐衝撃性硬質塩化ビニル管 半割継手 H I V P o 1 2 5 (電共用)	/1001	1
 中間継手		HIVP φ 100用	10		16		P 0 1 2 5 (電共用)	個	1
(夜間)		ΠΙνιφιουπ					電力用耐衝撃性硬質塩化ビニル管 半割継手 HIV		
(1214))			個		23		P \$ 100 (電共用)	個	1
 中間継手		PV φ 75用	- I				( 1 個当り >	11	-
(夜間)		,					電力用耐衝撃性硬質塩化ビニル管 中間継手 PVo		
			個		26		7 5 (電共用)	個	1
中間継手		PV φ 50用					< 1 個当り>		
(夜間)							通信用硬質塩化ビニル管 中間継手 PV φ 50用	個	1
			個		11				

工事名	安来電線共同溝PFI事	事業(1工区)				(当初)	工種区分	C・C・BOX工事		
		(a.t/)		W E ()( =)	W = (A =)	W = .W.		参 考 事 項		
↓工事区分・工種・種 ┃ ┃	重別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減			単位	 数量
中間継手		VP φ 100用					< 1 個	当り>		
(夜間)							電力用耐衝撃性硬	質塩化ビニル管 中間継手 VPφ		
			個		7		100 (電共用)		個	1
中間継手		VP φ 150用					< 1 個			
(夜間)								質塩化ビニル管 中間継手 VPφ		
L BB (th			個		4		150(電共用)		個	1
中間継手		VP φ 250用					< 1 個			
(夜間)			/==					ニル管 中間継手 スライド管 VPφ2	/177	
#\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	+1 + m)	WD/# + 050 FI	個		4		50	INC to S	個	1
鞘管固定管(范 (夜間)	起尽用)	VP管 φ 250用					管路材設置	当り /		1.0
(復间)							· ·	郛;設置区分=ボディ管(φ250mm)設置	m	1. 2
								市, 設直区ガーホ ) (官(φ250mm)設直 さや管の条数=標準:11条(9条(φ50)		
			個		5		+2条(φ30));	で、目の未数-保事・11末(9末(Φ50)		
 鞘管固定管(約	終占田)	VP管 φ 250用	IIEI		0		< 1 個	当 5 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1 /		
(夜間)	IK 111/	ΠΗ ΨΙΟΟ/ΙΙ					管路材設置		m	1. 14
(1217)			!					郡;設置区分=ボディ管(φ250mm)設置		1,11
								さや管の条数=標準:11条(9条(φ50)		
			個		4		+2条(φ30));			
埋設表示シート		W=300 2倍					< 1 m	当り>		
(夜間)							埋設標識シート設	置(W=300 2倍)	m	1
			m		711					
敷砂							< 1 m3	当り>		
(夜間)							埋戻し・締固め		m 3	1
			m3		24		土質=中埋砂;			
フ° レキャストホ゛ックスユ	工(特殊部)									
			式		1					

工事名	安来電線共同溝PFI事	事業(1工区)				(当初)	工種区分	C・C・BOX工事		
丁事区分・丁種・箱	重別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減		参考事項		
工事區別 工權 相	生// / / / / / / / / / / / / / / / / / /	УУБТЦ	十 匹	<b>外重(时口</b> )	<u> </u>	数重·27-日/X		名称	単位	数量
プ゚レキャストホ゛ック	Z	3.7タイプS型 内幅					< 1 個	1当り>		
(夜間)		1.35m 内高 1.8 m RC-40					沈下埋設工(W1350	)×H1800×L3700) € 鉄蓋 960×500用 T-25 二重施錠装	基	1
							置付 ●プレキャストホ	ドックス沈下埋設型 S型MH W1350×H1	個	1
							800×L3700	ジックス沈下埋設型 調整ブロック 96	個	1
							0×500用 H=250~		個	1
							3/日未満かつ打 種;養生工の種	筋・鉄筋構造物;施工条件=打設量10m 設地上高さ2m以下;コンクリート規格=各 類=一般養生;現場内小運搬の有無= 訳=全ての費用;	m 3	1. 238
								5cm超12.5cm以下;砕石の種類=再生ク 費用の内訳=全ての費用;	m 2	4. 95
			個		3		構造物;施工規合の補正=無; =無;法面作業	圣=SD345 D13; 規格・仕様区分=一般 提=10t未満; 時間的制約を受ける場 変間作業補正=有; トンネル内作業の補正 の補正=無; 太径鉄筋補正=補正無(鉄 含む); 構造物種別による補正=補正	t	0. 087

工事名	安来電線共同溝PFI事	写業 (1 工区)				(当初)	工種区分	C・C・BOX工事		
工事反八,工籍,籍	<b></b> ・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減		参 考 事 項		
上事区分・工性・性	<b>E</b> 別・神別・惧昇安系	<b>风</b> 俗	平 12.	数里(刖凹 <i>)</i>	数里(气凹)	数里の増減			単位	数量
プ° レキャストホ` ックブ	ζ	4. 5タイプ L型 内幅						00×H1800×L4500)	基	1
(夜間)		1.3/2.1m 内高 1.8m RC-40					置付	を 鉄蓋 960×500用 T-25 二重施錠装 ボックス L型MH W1300/2100×H1800×	個	1
							L4500 ●プレキャストボ	ジックス沈下埋設型 調整ブロック 96	個	1
							0×500用 H=250~		個	1
							3/日未満かつ打 種;養生工の種	筋・鉄筋構造物;施工条件=打設量10m 「設地上高さ2m以下;コンクリート規格=各 「類=一般養生;現場内小運搬の有無=」訳=全ての費用;	m 3	1. 998
			個		1			5cm超12.5cm以下;砕石の種類=再生ク 費用の内訳=全ての費用;	m 2	19. 98

工事名	安来電線共同溝PFI事	写業(1工区)				(当初)	工種区分	C・C・BOX工事		
丁事区分・丁種・利	重別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減		参 考 事 項		
工事巨为 工强 1	至277 //四277 / 1月开文示	ууцта	+ E	<u> </u>	<b>外重(7日)</b>	<u> </u>		名称	単位	数量
プ゚ レキャストホ゛ック	X	2. 2タイプ 路上変圧					沈下埋設工(W1000	)×H1500×L2200)	基	1
(夜間)		器用 内幅 1m 内						5 鉄蓋 960×500用 T-25 二重施錠装		
		高 1.5m RC-40					置付	・カッかて4用売用  最も地   機型III	個	1
							W1000×H1500×L2	デックス沈下埋設型 電力地上機器MH	個	1
						l		ジックス沈下埋設型 調整ブロック 96		1
							0×300 H=205		個	1
							コンクリート		m 3	0.55
								筋·鉄筋構造物;施工条件=打設量10m		
								「設地上高さ2m以下;コンクリート規格=各		
								i類=一般養生;現場内小運搬の有無= l訳=全ての費用;		
							基礎砕石		m 2	2.2
								5cm超12.5cm以下;砕石の種類=再生ク		
							ラッシャラン 40~0;	費用の内訳=全ての費用;		
							鉄筋工[市場単価	·=	t	0.041
								怪=SD345 D13; 規格·仕様区分=一般		
								提模=10t未満;時間的制約を受ける場 変間作業補正=有;トンネル内作業の補正		
								の補正=無;太径鉄筋補正=補正無(鉄		
								含む); 構造物種別による補正=補正		
			個		1		無(一般構造物)	;		

工事名	安来電線共同溝PFI事	事業(1工区)				(当初)	工種区分	C・C・BOX工事		
丁重区公,丁锸,1	重別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減		参考事項		
工事四刀 : 工催 : 1:	里//J · // // // / / / / / / / / / / / / /	ATT	平 114	<b>双里(</b>    日/	数里(7四)	数里·沙珀版			単位	数量
プ゚ レキャストホ゛ック	Z	3.6タイプ路上変圧					沈下埋設工(W1200	XH1500×L3600)	基	1
(夜間)		•高圧開閉器用 内						鉄蓋 960×500用 T-25 二重施錠装	.	
		幅 1.2m 内高 1. 5m RC-40					置付	ックス沈下埋設型 電力地上機器MH	個	1
		5m KC-40					W1200×H1500×L3		個	1
						Г		ックス沈下埋設型 調整ブロック 96	I I I	1
							0×310 H=200		個	1
								ックス沈下埋設型 調整ブロック 75		
						L	0×300 H=200		個	1
							3/日未満かつ打	帝・鉄筋構造物;施工条件=打設量10m 設地上高さ2m以下;コンクリート規格=各 類=一般養生;現場内小運搬の有無= 訳=全ての費用;	m 3	1. 08
								icm超12.5cm以下;砕石の種類=再生ク 費用の内訳=全ての費用;	m 2	4. 32
			個		1		構造物;施工規合の補正=無;径 =無;法面作業の	- 圣=SD345 D13; 規格・仕様区分=一般 模=10t未満; 時間的制約を受ける場 返間作業補正=有; トンネル内作業の補正 の補正=無; 太径鉄筋補正=補正無(鉄 含む); 構造物種別による補正=補正	t	0.074

工事名 安来電線共同溝PFI	事業(1工区)				(当初)	工種区分 C・C・BOX工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参考事項		
工 <u>学区</u> 月 · 工性 · 惟	が出	平 位	<b>奴里</b> (刑凹)	数里(7四)	数単の追換	名称	単位	数量
プレキャストボックス 通信基点桝(夜間)	2. 2947°内幅 0. 9 5m 内高 1. 5m R C-40					プレキャストボックスブロック設置 ボックスブロック1個当り質量=1000kg超~4000kg以下; ラフ テレーンクレーン賃料補正係数=標準以外; ラフテレーンクレーン賃料 補正係数(実数入力)=1.3 無;	個	1
						蓋設置 蓋1組当り質量=200kg以下; ハンドホール鉄蓋 鉄蓋 960×500用 T-25 二重施錠装	組	1
						置付 コンクリート 構造物種別=無筋・鉄筋構造物; 施工条件=打設量10m 3/日未満かつ打設地上高さ2m以下; コンクリート規格=各 種; 養生工の種類=一般養生; 現場内小運搬の有無= 無し; 費用の内訳=全ての費用;	個 m3	1 1. 125
		個		1		基礎砕石 砕石の厚さ=7.5cm超12.5cm以下; 砕石の種類=再生ク ラッシャラン 40~0; 費用の内訳=全ての費用;	m 2	7. 5
プレキャストボックス 分岐桝(夜間)	1. 29イプ 内幅 0. 6 m 内高 0. 415m RC-40					< 1 個当り> プレキャストボックスブロック設置 ボックスブロック設置 ボックスブロック1個当り質量=1000kg以下; ラフテレーンクレーン賃料補正係数(実料補正係数=標準以外; ラフテレーンクレーン賃料補正係数(実数入力)=1.3 無;	個	1
						モルタル練 セメント種類=高炉;混合比=1:3;費用の内訳=全ての費 用;	m 3	0. 035
						基礎砕石 砕石の厚さ=7.5cm超12.5cm以下;砕石の種類=再生ク ラッシャラン 40~0;費用の内訳=全ての費用;	m 2	1. 398
		個		2		プレキャストボックスブロック設置 ボックスブロック1個当り質量=1000kg以下; ラフテレーンクレーン賃 料補正係数=標準以外; ラフテレーンクレーン賃料補正係数(実 数入力)=1.3 無;	個	1
		_						

工事名	安来電線共同溝PFI事	業(1工区)				(当初)	工種区分	C・C・BOX工事		
丁事区分・丁種・៛	<b>重別・細別・積算要素</b>	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減		参 考 事 項		
工事区分 工程 1	至277	/yETG =	+ 111	<b>数里(时四)</b>	数里(7四)	数重v2相/数		名称	単位	数量
ヘ゛ルマウス							●ベルマウス(沈	下埋設型)HIVP φ 125	個	32
								原質塩化ビニル管 受口付ベルマウス		
							H I V P φ 1 2		個	7
								下埋設型)HIVP $\phi$ 100	個	36
								F質塩化ビニル管 受口付ベルマウス		
							$HIVP \phi 10$		個	11
								下埋設型) PV φ 75	個	30
								:ニル管 ダクトスリーブ PV φ 7	/m	00
							5 (電共用)	THENTI DV / FO	個個個個	23
								下埋設型) PVφ50 ごニル管 ダクトスリーブ PVφ5	10	8
							0 (電共用)	- 一ル官 ダクトスリーノ Ρ ν φ 5	個	20
								下埋設型)VPφ250	個	6
							ベルマウス VP $\phi$		個	3
								下埋設型)VPφ150	個	6
								ニル管 ダクトスリーブ 呼び径1		Ŭ
							50 (電共用)	, ,, I , , , , , , , , , , , , , , , ,	個	3
								下埋設型)VP o 100	個	10
							通信用硬質塩化ヒ	ニル管 ダクトスリーブ 呼び径1		
		式			1		00 (電共用)		個	5
情報ボックス工										
		大	-		1					
 作業土工										
		<b>左</b>	<u>.</u> 4		1					
床掘り							< 1 m	3当り>		
(夜間)							床掘り		m 3	1
		mS	3		90					

工事名    安来電線共同溝PI	T事業(1工区)				(当初)	工種区分 C・C・BOX工事	(当初) 工種区分 С・С・BOX工事			
						参 考 事 項				
工事区分・工種・種別・細別・積算要	素 規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	名称	単位	数量		
残土処理	小規模 土砂(岩塊					< 1 m3当り>				
(夜間)	・玉石混り土含む)					土砂等運搬	m 3	1		
						土砂等発生現場=小規模;積込機種・規格=バックホウ山				
						積0.28m3(平積0.2m3); 土質=土砂(岩塊・玉石混り土				
						含む); DID区間の有無=有り; 運搬距離(km)(DID区				
		m3		70		間有)=5.5km以下;				
埋戻し						< 1 m3当り>				
(夜間)						埋戻し	m 3	1		
		m3		20						
埋戻し						< 1 m3当り>				
(夜間)						埋戻し	m 3	1		
						中埋材(材料費)	m 3	1		
		m3		30		中埋材料=砂;				
管路工(管路部)										
		式		1						
埋設管路	合成樹脂製 径 30					< 1 m当り>				
(夜間)	0 m m					埋設部管路材設置	m	1		
						本体管の材質=合成樹脂製;さや管の材質=VU管類;				
				101		設置区分=本体管及びさや管設置; さや管の条数=10				
LIII ≃ Π. <i>Fri</i> Fr 11/2	知知 公 50	m		131		管;				
埋設管路 (夜間)	鋼製 径 50mm					< 1 m当り> 埋設部管路材設置		1		
(1文 回)		Im.		100		理設部官路材設直 本体管の材質=鋼製;設置区分=本体管設置;	m	1		
	W=300 2倍	m		100		本体官の材質=鋼袋, 設直区分=本体官設直,  < 1 m当り>				
(夜間)	w-300 ZT音					埋設表示シート(材料費)	m	1		
(文(日))		m		131		全敗な小マード(竹竹貝)	m	1		
		Ш		101		< 1 m3当り>				
(夜間)						埋戻し	m 3	1		
(IXIPI)						中埋材(材料費)	m 3	1		
		m3		13		中埋材料=砂;	mo	1		
		MO .		10		1 5247471 1927				

工事名	安来電線共同溝PFI事	写業 (1 <b>工</b> 区)				(当初)	工種区分	C・C・BOX工事		
丁東区公,丁舖,舖	別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減		参 考 事 項		
	100 100 100 100 100 100 100 100 100 100	ANT/THE	平 114	<b>数里(刑間</b> )	数里(7円)	数重97年195		名称	単位	数量
管路防護工										
			式		1					
防護コンクリート (夜間)							以下;コンクリート規	型構造物;施工条件=打設地上高さ2r U格=各種;養生工の種類=一般養生; 有無=無し;費用の内訳=全ての費用		1. 7
							基礎砕石	股型枠;構造物の種類=小型構造物; 5cm超12.5cm以下;砕石の種類=再生:	m 2	3. 2 11. 6
			箇所		1		1	em超12.3cm以下,解石の種類-再生 費用の内訳=全ての費用;	´	
ハント゛ホールエ										
			式		1					
		B1000×H1000×L1 500					ハンドホール クレーン機種=トラック	(クレーン装置付)4t積・2.9t吊;	個	1
							ハンドホール蓋(		枚	1
							モルタル練 セメント種類=高炉; 用;	混合比=1:3;費用の内訳=全ての費	m 3	0.065
			箇所		1		基礎材 砕石の厚さ=12. 再生クラッシャラン 40	5cmを超え17.5cm以下; 砕石の種類 )~0;	m 2	2. 466

工事名	安来電線共同溝PFI事	写業(1工区)				(当初)	工種区分 C・C・BOX工事		
工事区八 工紙 翁	FDI VMDII 4家然 开 字	10 to	単位	※ 팀. ( <u>산</u> 디리)	₩ <sub>2</sub> 目. ( 人 □ )	₩ E. O. LHJ-14	参考事項		
上事区分・上性・性	<b>値別・細別・積算要素</b>	規格	単 仏	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	名称	単位	数量
ハント゛ホール		B600×H1100×L60					< 1 箇所当り>		
(夜間)		0					ハンドホール	個	1
							クレーン機種=トラック(クレーン装置付)4t積・2.9t吊;		
							モルタル練	m 3	0.019
							セメント種類=高炉;混合比=1:3;費用の内訳=全ての費		
							用; 基礎材	m 2	0.81
							<b>産</b> 姫州 砕石の厚さ=12.5cmを超え17.5cm以下;砕石の種類=	III Z	0.01
			箇所		2		再生クラッシャラン 40~0;		
			<u> </u>		_		1,12,7,71,7,12		
(上り線 1工区)									
			式		1				
道路土工									
arts I I a art a			式		1				
残土処理工									
			式		1				
土砂等運搬		土砂(岩塊·玉石混					< 1 m3当り>		
(夜間)		り土含む)					土砂等運搬	m 3	1
							土砂等発生現場=標準;積込機種·規格=バックホウ山積0		
							. 45m3(平積0. 35m3); 土質=土砂(岩塊・玉石混り土含		
							む); DID区間の有無=有り; 運搬距離(km)(DID区間		
			m3		7		有)=5.5km以下;		
土砂等運搬		土砂(岩塊・玉石混					< 1 m3当り>		
(夜間)		り土含む)					土砂等運搬	m 3	1
							土砂等発生現場=小規模; 積込機種・規格=バックホウ山 積0.28m3(平積0.2m3); 土質=土砂(岩塊・玉石混り土		
							看い、20113 (千槓い、2113), 上員-上げ(石塊・玉石底り上 含む); DID区間の有無=有り; 運搬距離(km)(DID区		
			m3		23		間有)=5.5km以下;		

工事名	安来電線共同溝PFI事	葉(1工区)				(当初)	工種区分	C・C・BOX工事		
丁東区公・丁舖・1	重別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減		参 考 事 項		
工事区力:工程:1	里加·柳加·恒开女术	ATTIT	平 114	<b>数里(阴阳</b> )	数里(7円)	数.重v2.归i%		<b>名</b> 称	単位	数量
排水構造物工										
			式		1					
作業土工			14		1					
			式		1					
床掘り (夜間)		土砂					< 1 m	3当り>		1
(牧间)							21.4m2	施工方法=平均施工幅1m以上2m未満	m 3	1
			m3		20			類=無し;障害の有無=障害無し;		
床掘り		土砂					< 1 m	3当り>		
(夜間)							床掘り		m 3	1
			2		60		土質区分=土砂の内訳=全ての	施工方法=上記以外(小規模);費用		
 埋戻し		土砂	m3		60		O内訳=全(の)   < 1 m			
(夜間)		1.0					埋戻し		m 3	1
			m3		8		施工方法=最大	埋戾幅1m未満;		
埋戻し		土砂					< 1 m	3当り>		
(夜間)							埋戻し	以外(小規模);土質区分=土砂;費用	m 3	1
			m3		40		の内訳=全ての			
基面整正							< 1 m			
(夜間)							基面整正		m 2	1
tout NHs			m2		6					
側溝工										
			式		1					
₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩		φ 150					< 1 m	当り>		
(夜間)							路側側溝設置(D15	50 L1000)	m	1
			m		109					

工事名	安来電線共同溝PFI事	業(1工区)				(当初)	当 初 ) 工種区分 C・C・BOX工事				
工事区分・工種・種	叫,刎叫,律常而主	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減		参 考 事 項			
上事区分・工健・健	別・神別・恒昇安糸	規恰	平 12		数里(气凹)	<b>数里</b> の増 <mark>例</mark>		名称	単位	数量	
縁石管渠B		φ 150					< 1 m	当り>			
(夜間)							歩車道境界ブロッ	ク	m	1	
							作業区分=設置	ブロック規格=各種(2000mm以下、50kg			
							以上550kg未満)	; 基礎砕石の有無=有り; 均し基礎コ			
			m		22		ンクリート規格=不要	į;			
縁石管渠C		φ 150					< 1 m	当り>			
(夜間)							歩車道境界ブロッ	ク	m	1	
							作業区分=設置	ブロック規格=各種(2000mm以下、50kg			
							以上550kg未満)	; 基礎砕石の有無=有り; 均し基礎コ			
			m		21		ンクリート規格=不要	į;			
縁石管渠D(L)		$\phi$ 150					< 1 m	当り>			
(夜間)							歩車道境界ブロッ	ク	m	1	
								ブロック規格=各種(2000mm以下、50kg			
							以上550kg未満)	; 基礎砕石の有無=有り; 均し基礎コ			
			m		3		ンクリート規格=不要	· ·			
縁石管渠D(R)		$\phi$ 150					< 1 m	•			
(夜間)							歩車道境界ブロッ		m	1	
								ブロック規格=各種(2000mm以下、50kg			
							_	; 基礎砕石の有無=有り; 均し基礎コ			
			m		3		ンクリート規格=不要	· ·			
縁石管渠桝A		$\phi$ 150					< 1				
(夜間)							プレキャスト集水		基	1	
								製品質量(kg/基)=80kgを超え400kg			
								「の有無=有り;費用の内訳=全ての費			
							用;				
			箇所		11		プレキャスト集水		基	1	
縁石管渠桝B		$\phi$ 150					< 1 匿				
(夜間)							プレキャスト集水	• •	基	1	
								製品質量(kg/基)=80kgを超え400kg			
								「の有無=有り;費用の内訳=全ての費			
							用;				
			箇所		2		プレキャスト集水	:桝(材料費)	基	1	

工事名 安来電線共同溝PFI	事業(1工区)				(当初)	工種区分 C・C・BOX工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項		
上事区汀・上性・性別・神別・惧昇安系  	規格	平 124	数里(刖凹 <i>)</i>	数里( <u>行</u> 凹)	数里の増減	名称	単位	数量
舗装工								
		式		1				
排水性舗装工								
車道舗装(A)		式		1				
 下層路盤(車道・路肩部)	再生クラッシャラン RC-4	10		1		< 1 m2当り>		
(夜間)	0 仕上り厚 200m					下層路盤(車道・路肩部)	m 2	1
	m	m2		342		平均厚さ=175mmを超え200mm以下; 材料=再生クラッシャラ > RC-40; 費用の内訳=全ての費用;		
 上層路盤(車道・路肩部)	粒度調整砕石 M-4	1112		342		7 NO 40, 質用ットin(一主での資用, < 1 m2当り>		
(夜間)	0 仕上り厚 150m					上層路盤 (車道・路肩部)	m 2	1
	m	m2		346		材料-粒度調整砕石 M-40; 平均厚さ=125mmを超え15 0mm以下; 費用の内訳=全ての費用;		
 上層路盤(車道・路肩部)	再生As安定処理(3	1112		340		<ul><li>が問題がす、資用やするので主じり資用。</li><li>1 m2当り&gt;</li></ul>		
(夜間)	0) 仕上り厚 80m					上層路盤 (車道・路肩部)	m 2	1
	m					材料=路盤材(各種); 平均厚さ=75mmを超え85mm以下 ; 平均幅員=1.4m以上; 瀝青材料種類=プライムコート PK-		
		m2		346		3; 費用の内訳=全ての費用;		
基層(車道・路肩部)	再生粗粒度Asポリマ					< 1 m2当り>		
(夜間)	-改質 I 型(20) 舗 装厚 50mm 1.4m					基層(車道・路肩部)   平均幅員=1.4m以上;1層当り平均仕上り厚(70mm以	m 2	1
	以上					下)(実数入力)=50 mm; 材料=各種(2.30以上2.40t/m		
						3未満); 瀝青材料種類=タックコート(各種); 費用の内訳=		
 排水性舗装・表層(車道・路肩部	+° 77 (19) 全部社	m2		346		全ての費用; < 1 m2当り>		
が小性舗装・衣僧(単道・始月部) (夜間)	厚 50mm 2.4m以					・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	m 2	1
	上					平均施工幅員=2.4m以上;1層当り平均仕上り厚(65m		
						m未満)(実数入力)=50 mm; 導水パイプの設置=無し; 材料=各種(2,00t/m3以上2,10t/m3未満); 瀝青材料		
		m2		346		材料=合性(2.00t/m3以上2.10t/m3未満), 避育材料 の規格=タックコート PKR(ゴム入り);		

- 23 -

工事名    安	来電線共同溝PFI事	写業(1工区)				(当初)	初 ) 工種区分 C・C・BOX工事				
了宝匠八 子贷 贷则	/mmi (建燃 莱 吉	10 16	)4 /4-	** 티 (** E)	<b>料 目 / 入 口 )</b>	<b>松目のIMA</b>		参 考 事 項			
工事区分・工種・種別・	・神別・積昇安系	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減		<b>名</b> 称	単位	数量	
透水性舗装工											
歩道舗装(A)			式		1						
7ィルター層		砂(クッション用) 仕上					< 1 m2	2当り>			
(夜間)		り厚 50mm					フィルター層		m 2	1	
	`	T/1.55 ) Tv D0 0	m2		444		平均厚さ=40mmJ				
下層路盤(歩道部) (夜間)	)	再生クラッシャラン RC-3 0 仕上り厚 100m					< 1 m2 下層路盤(歩道部		m 2	1	
((汉月)		m						7 を超え125mm以下; 材料=再生クラッシャラン	111 2	1	
			m2		444			内訳=全ての費用;			
 表層		透水性As(13) 1.4					< 1 m2	2当り>			
(夜間)		m以上 舗装厚 40					透水性アスファル		m 2	1	
		mm						以上; 1層当り平均仕上り厚(70mm以			
			m2		444		ト)(美数人刀)= 3未満);	-40 mm; 材料=各種(2.00以上2.10t/m			
透水性舗装工							->1-11/4/				
歩道舗装(B)											
			式		1						
フィルター層		砂(クッション用)仕上					< 1 m2	2当り>		_	
(夜間)		り厚 50mm	m2		78		フィルター層 平均厚さ=40mmJ	フト60mm未滞:	m 2	1	
 下層路盤(歩道部)	)	再生クラッシャラン RC-4	1112		10		十岁/字と-40mmg < 1 m2				
(夜間)		0 仕上り厚 150m					下層路盤(歩道部	(3)	m 2	1	
		m						」を超え175mm以下;材料=再生クラッシャラ			
			m2		78			の内訳=全ての費用;			
表層 (夜間)		透水性As 1.4m					< 1 m2	<u> </u>	0	1	
(牧间)		以上 舗装厚 50mm					透水性アスファル 平均幅員=1 4ml	↑ト舗装 以上; 1層当り平均仕上り厚(70mm以	m 2	1	
		111						50 mm; 材料=各種(2.00以上2.10t/m			
			m2		78		3未満);	, , , , , , , , , , , , , , , , ,			

工事名	安来電線共同溝PFI事	(当初)						C・C・BOX工事		
丁重区公,丁舖,1	重別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減		参 考 事 項		
工事区分 工催 1	至277 /四277 /1月开安尔	A)ETTE	+ III	数重(前面)	数重(7四)	数重v/相吸		名称	単位	数量
縁石工										
			式		1					
禄石工										
			式		1					
 歩車道境界7	*ロック	C種(180/210×300	24		1		< 1 m	当り>		
縁石工A(夜		×600)					歩車道境界ブロッ		m	1
							作業区分=設置	; ブロック規格=C種(180/210×300×600		
								有無=有り;均し基礎コンクリート規格=不		
Vi. Lowert			m		37		要;			
歩車道境界7		B種(180/205×250					< 1 m	-, -		
縁石工C(夜	间)	×600)					歩車道境界ブロッ	・ク ; ブロック規格=B種(180/205×250×600	m	1
								有無=有り; 均し基礎コンクリート規格=不		
			m		4		要;	11 / 1 / 1 / O Z INC. V / / 1 / 1 / 1		
道路付属施設工										
			式		1					
照明工										
			式		1					
照明柱基礎		抵抗板付鋼製基礎					抵抗板付鋼製杭基	- 礎打込・引抜(施工回数3回以上)	日	1
2号(夜間)								€=有り;時間的制約の有無=無し;		
			基		1			-礎材料費(H形鋼杭)	t	0. 372
照明柱基礎		抵抗板付鋼製基礎						ででは、現場では、一般では、一般では、	旦	1
3号(夜間)			++-					ミキャッド 時間的制約の有無=無し;		
D77 DD 4->-			基		1			礎材料費(H形鋼杭)	t	0. 641
照明柱 R-1(夜間)							照明柱 建柱		基	1
N 1 (7文月月)			基		1					

- 25 -

工事名	安来電線共同溝PFI事	写業(1工区)				(当初)	工種区分	C・C・BOX工事		
丁重区八,丁锸,	種別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減		参 考 事 項		
上手込刀・二性・	理別・神別・恒昇安糸	万元1台	中 业	数里(刖凹)	数里(7四)	数里の培成			単位	数量
照明柱							照明柱 建柱		基	1
R-2(夜間)										
標識工			基		1					
<b>倧</b>										
			式		1					
大型標識工										
			_15							
標識基礎		片持式の基礎 4.0	式		1		標識基礎設置(片	- 持式・問刑式)	m 3	1. 335
(夜間)		m3未満						時式の基礎;基礎の規格=4.0m3未満;	III o	1. 000
							時間的制約を	受ける場合の補正=無; 夜間作業の補		
								造物等の障害=無;		
							鉄筋工[市場単位		t	0. 022
								径=SD345 D13;規格·仕様区分=一般 見模=10t未満;時間的制約を受ける場		
								夜間作業補正=有; トンネル内作業の補正		
							=無; 法面作業	の補正=無;太径鉄筋補正=補正無(鉄		
								含む);構造物種別による補正=補正		
			#		1		無(一般構造物)		1	47. 5
上 片持標識柱		逆L型	基		1		アンカーボルトを 標識柱撤去(片料		k g 基	47. 5
(移設)(夜間	j)	Z2Z						=片持式 400kg未満/基;施工規模加	- A	1
							算=1基;時間的	つ制約を受ける場合の補正=無; 夜間		
							作業の補正=有			
							標識柱設置(片掛	f式) 400kg未満/基;柱材料の規格=不要;	基	1
								1900kg木価/基、柱材料の規格-不安、 1基、時間的制約を受ける場合の補正		
			基		1		=無;夜間作業			

					(当初)	工種区分		
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	70 PA	ν4 <i>(</i> 4-	<b>松目 (</b> 24□)	₩.目 ( <b>\</b> \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	44.M. a l.W.	参 考 事 項		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	名称	単位	数量
標識板 (移設)(夜間)	2.0m2以上	枚		1		標識板撤去(案内標識(路側式・片持式・門型式)) 標識板の規格=2.0m2以上;施工規模加算=10m2以上; 時間的制約を受ける場合の補正=無;夜間作業の補 正=有; 標識板設置(案内標識 [路線番号除く]) 作業内容=移設;標識板の規格=2.0m2以上;施工規 模加算=10m2未満;時間的制約を受ける場合の補正= 無;夜間作業の補正=有;	m 2	2. 06 2. 06
構造物撤去工		12		1		無,仅间IF来v/抽止~ / / / / / / / / / / / / / / / / / / /		
Ith Multi rectific your		式		1				
構造物取壊し工								
		式		1				
舗装版破砕 (夜間)	7777州舗装版 15cm以下	m2		870		< 1 m2当り> 舗装版破砕 舗装版種別=アスファルト舗装版;障害等の有無=無し;騒 音振動対策=必要;舗装版厚=15cm以下;積込作業の 有無=有り;費用の内訳=全ての費用;	m 2	1
		1112		010		日本市り,東川V2r IMC王(V2東川)		
		式		1				
殼運搬 (夜間)	アスファルト殻	m3		38		< 1 m3当り> 設運搬 設発生作業=舗装版破砕;積込工法区分=機械積込( 騒音対策不要、厚15cm超)又(騒音対策必要); DID区 間の有無=有り;運搬距離(km)(DID区間有)=60.0km 以下;費用の内訳=全ての費用;	m 3	1
	アスファルト殻	ino.		30		以下,資用のPYIの一主 Cの資用, < 1 m3当り>		
(夜間)		9		00		処分費 (m 3)	m 3	1
		m3		38				

工事名	安来電線共同溝PFI事業	業(1工区)				工種区分 C・C・BOX工事			
丁事区分・丁種・	種別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項		
	上3.1 / 展开文水	79610	— <u>122</u>	<u> </u>	<u> </u>		名称	単位	数量
直接工事費									
			式		1				
共通仮設費									
			式		1				
共通仮設費									
			式		1				
運搬費									
			式		1				
仮設材運搬	費						< 1 t当り> 仮設材等(鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄板等)の運搬 運搬割増率=各種(実数入力);運搬割増率(実数入力)=0無;その他の諸料金の有無=無;	t	1
			t		80		(元) 一 無, その他の語科室の有無-無, 仮設材等の積込み, 取卸し費 作業区分-積込み, 取卸し(片道分);	t	1
準備費									
			式		1				

工事名	安来電線共同溝PFI事	業(1工区)				(当初)	工種区分				
丁事区分・丁種・利	重別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項				
工事四分工量「	至// / / / / / / / / / / / / / / / / / /	уусти	+ L	<u> </u>	<b>%</b> 重(/口)	3,44	名称	単位	数量		
試掘							< 1 箇所当り>				
							床掘り	m 3	3. 285		
							土質区分=土砂;施工方法=現場制約あり;				
							埋戻し	m 3	3.06		
							施工方法=現場制約あり; 土質区分=土砂; 締固めの				
							有無=有り;				
							下層路盤(歩道部)	m 2	2. 25		
							平均厚さ=75mmを超え125mm以下; 材料=再生クラッシャラン	´			
							RC-40; 費用の内訳=全ての費用;		0.05		
							表層(歩道部)	m 2	2. 25		
							平均幅員=1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下) ;1層当り平均仕上り厚(50mm以下)(実数入力)=40 r				
							m; 材料=各種(2.20以上2.30t/m3未満); 瀝青材料種				
			箇所		6		類=7° ライムコート PK-3; 費用の内訳=全ての費用;				
 事業損失防止旃	· 設費		四//1								
7 210202 017 21											
			式		1						
事業損失防」	上施設費						機械ボーリングエ	m	4.6		
(夜間)							観測井戸設置	m	4.6		
			式		1						
技術管理費											
			式		1						
	エデータ作成費用						道路施設基本データ作成費用	式	1		
			式		1						
現場環境改善費	費 (率計上)						市街地補正=市街地				
			式		1						
共通仮設費(率割	+上)						施工地域補正=市街地(DID)(1);除雪工補				
							正=補正無;週休2日の補正=しない				
			式		1						

工事名	安来電線共同溝PFI事	業(1工区)				(当初)	工種区分 C・C・BOX工事				
丁事区分・丁種・箱	重別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減		参 考 事 項			
		79616	1 122	<b>※</b> 至(17日)	<b>州里</b> (7日)	W= II/		名称	単位	数量	
純工事費											
			式		1						
現場管理費					1		施工地域補正=ī	市街地(DID)(1); 緊急工事			
							補正=しない;砂防・地滑り工事補正=しない;週休				
			式		1		2日の補正=し	ない			
工事/示画											
			式		1						
一般管理費等											
			式		1						
工事価格											
			式		1						
			式		1		24 20 11 No W 191 44				
工事費計								や交通誘導員等の現場労働者にかか 務費のほか各種経費(法定福利費の			
								務管理費、安全訓練等に要する費用			
								、本積算ではこれらを現場管理費等			
			式		1		の一部として率計	上している。			

# 見積参考資料(管理費区分一覧表)

管理費区分1 共通仮設費のみ非対象 凡 例 管理費区分9 率計算の非対象	管理費区分2 章 管理費区分T 如			管理費区分5 一般	<sup>设</sup> 管理費等対象	管理費区	5分7 間接労務費	対象労務費
工事名 安来電線共同溝PFI事業	(1工区)			(当初)	事業区分	共同溝·電線共同	当する管理費区分が 同溝	含まれている
細別名称	規格	単位	数量	管理費区分 1 管理費区分 T	工事区分管理費区分 2	電線共同溝管理費区分 5	管理費区分 7	管理費区分 9
殼処分 (夜間)	アスファルト殻	m3		0				
設処分 (夜間)	アスファルト殻	m3	56 38	0				
事業損失防止施設費 (夜間)		式	1					0
道路施設基本データ作成費用		式	1					0

工 事 名 安来電線共同溝PFI事業 (2工区)

この「見積参考資料」は入札参加者の適切かつ迅速な見積に資するための資料であり、契約書第1条にいう設計図書ではない。従って「見積参考資料」は請負契約上の拘束力を生じるものではなく、受注者は、施工条件、地質条件等を充分考慮して、仮設、施工方法、安全対策等、工事目的物を完成するための一切の手段について受注者の責任において定めるものとする。

なお、この「見積参考資料」の有効期間は、この工事の入札日までとする。

国土交通省 中国地方整備局 松江国道事務所 管理第二課

工事名	安来電線共同溝PFI事	安来電線共同溝PFI事業 (2工区) ( 当 初 ) 工種区分 C・C・BOX工事								
て東ロハ て紙 4	千口! 4m口! 4家笠 再 字	規格	単位	** 目. ( ** 口 )	₩- E. ( \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	₩ 目 ひ I 単 小 Ł		参 考 事 項		
上 争 区 ガ・ 上 性・ 作	重別・細別・積算要素	规格	平 1仏	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減			単位	数量
電線共同溝 (上り線 2工区)										
			式		1					
1次設工										
			式		1					
仮舗装工										
仮舗装(A)										
	)		式		1			a Me ta a		
下層路盤(歩(夜間)	<b>追部</b> )	再生クラッシャラン RC-3 0 仕上り厚 100m					< 1 m2 下層路盤(歩道部		m 2	1
(代文[申])		m						ヮ を超え125mm以下; 材料=再生クラッシャラン	111 2	1
			m2		222			内訳=全ての費用;		
表層(歩道部	)	再生粗粒度As(20)					< 1 m2	2当り>		
(夜間)		舗装厚 40mm 1					表層 (歩道部)		m 2	1
		.4m以上						以上; 1層当り平均仕上り厚(70mm以		
								40 mm; 材料=各種(2.20以上2.30t/m		
			m2		222		3木桶), 避宵材 =全ての費用;	*料種類=プライムコート PK-3; 費用の内訳		
仮舗装工			ma		222		工、「少黄/川,			
仮舗装(B)										
			式		1					
下層路盤(歩	道部)	再生クラッシャラン RC-4					< 1 m2			
(夜間)		0 仕上り厚 150m					下層路盤(歩道部		m 2	1
		m	m2		377			1を超え175mm以下;材料=再生クラッシャラ の内訳=全ての費用;		
表層(車道・	<b>路</b> 肩部)	再生粗粒度As(20)	1112		311		/ RC-40, 資用(			
(夜間)	♥H/□ H∀/	舗装厚 50mm 1					表層(車道・路肩		m 2	1
		.4m未満(1層当り						未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下)		
		平均仕上り厚50m					;1層当り平均位	士上り厚(50mm以下)(実数入力)=50 m		
								2.20以上2.30t/m3未満);瀝青材料種		
			m2		377		類=プライムコート PI	⟨−3;費用の内訳=全ての費用;		

工事名 5	安来電線共同溝PFI事	事業(2工区)				(当初)	工種区分 C・C・BOX工事		
工事区分・工種・種別	(1. 細則. 建管亜丰	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参考事項	Ę .	
上事位刀· 上俚· 悝加	1、神別・慎昇安糸	为允许	半 14	数里( <u></u> 即凹)	数里(7円)	数里の垣阀	名称	単位	数量
土留·仮締切工									
			式		1				
型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型		LSP-2 L=2.5m	10		1		軽量鋼矢板設置・撤去	m	537
(夜間)							軽量鋼矢板賃料(LSP-2 L=2.5m)	m	20
			m		537				
軽量鋼矢板		LSP-3 L=3.5m					軽量鋼矢板圧入(LSP-3型 圧入長4m以下)	枚	130
(夜間)							軽量鋼矢板引抜き(LSP-3型 引抜き長4m以下)	枚	130
			枚		130		軽量鋼矢板賃料(LSP-3 L=3.5m 軽作業4回)	枚	33
軽量鋼矢板		LSP-3 L=4.0m					軽量鋼矢板圧入(LSP-3型 圧入長4m以下)	枚	93
(夜間)							軽量鋼矢板引抜き(LSP-3型 引抜き長4m以下)	枚	93
			枚		93		軽量鋼矢板賃料(LSP-3 L=4.0m 軽作業4回)	枚	23
軽量鋼矢板		LSP-3 L=4.5m					軽量鋼矢板圧入(LSP-3型 圧入長5m以下)	枚	237
(夜間)							軽量鋼矢板引抜き(LSP-3型 引抜き長5m以下)	枚	237
			枚		237		軽量鋼矢板賃料(LSP-3 L=4.5m 軽作業4回)	枚	59
軽量鋼矢板		LSP-3 L=5.0m					軽量鋼矢板圧入(LSP-3型 圧入長5m以下)	枚	76
(夜間)							軽量鋼矢板引抜き(LSP-3型 引抜き長5m以下)	枚	76
			枚		76		軽量鋼矢板賃料(LSP-3 L=5.0m 軽作業4回)	枚	19
軽量鋼矢板		LSP-3 L=5.5m					軽量鋼矢板圧入(LSP-3型 圧入長6m以下)	枚	162
(夜間)							軽量鋼矢板引抜き(LSP-3型 引抜き長6m以下)	枚	162
							油圧式杭圧入引抜機据付・解体(圧入)	回	4
							油圧式杭圧入引抜機据付・解体(引抜)	回	4
			枚		162		軽量鋼矢板賃料(LSP-3 L=5.5m 軽作業4回)	枚	41

工事名	安来電線共同溝PFI事業(2工区)				(当初)	工種区分		
丁東区公,丁舖,	種別・細別・積算要素 規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参考事	項	
工事区分:工催:	作为:MP/J1:1頁开安尔	平 ル	<b>数里(</b> 問題)	数里(7円)	数重 <sup>0</sup> 万相极	名称	単位	数量
鋼矢板	III型 平均鋼矢板					鋼矢板圧入 (Nmax≦25)	枚	202
(夜間)	長さ 6m 鋼矢板					施工場所=陸上;鋼矢板型式=III型;圧入長=6ml		
	打込長 5.5m 平					; ラフテレーンクレーン規格=排出ガス対策型(第2次基準値)		
	均鋼矢板引抜長 5					油圧式杭圧入引抜機据付・解体		4
	. 5 m					作業区分=圧入(Nmax≦25);鋼矢板型式=III型;		
						工場所=陸上; ラフテレーンクレーン規格=排出ガス対策型()	第2	
						次基準値); 鋼矢板引抜き	枚	202
						施工場所=陸上;鋼矢板型式=III型;引抜長=6ml	"	202
						; ラフテレーンクレーン規格=排出ガス対策型(第2次基準値)		
						油圧式杭圧入引抜機据付・解体		4
						作業区分=引抜き;鋼矢板型式=III型;施工場所	i=陸	
						上; ラフテレーンクレーン規格=排出ガス対策型(第2次基準		
						鋼矢板賃料(普通鋼矢板)	枚	51
						鋼矢板の種類=III型; 鋼矢板1枚当りの長さ(実	***	
						力)=6 m/枚; 供用日数(実数入力)=273 日; 継続		
						事の有無=無;修理費及び損耗費の有無=有;作		
 鋼矢板	TTT 푸네 국당 사무 수의 수~ 사무	枚		202		分=軽作業;一現場での使用回数(実数入力)=4[	型; 枚	400
	III型 平均鋼矢板     長さ 6.5m 鋼矢					鋼矢板圧入 (Nmax≦25) 施工場所=陸上; 鋼矢板型式=III型; 圧入長=6m	"	429
(代文[申])	板打込長 6m 平					によるの一座工、調入板室式-111室、上入及-0m2 ; ラフテレーンクレーン規格=排出ガス対策型(第2次基準値)		
	均鋼矢板引抜長 6					鋼矢板引抜き	枚	429
	m					施工場所=陸上;鋼矢板型式=III型;引抜長=6m	"	120
						; ラフテレーンクレーン規格=排出ガス対策型(第2次基準値)	);	
						鋼矢板賃料(普通鋼矢板)	枚	107
						鋼矢板の種類=III型; 鋼矢板1枚当りの長さ(実	<b>数入</b>	
						力)=6.5 m/枚;供用日数(実数入力)=273 日;維	<b></b>	
						工事の有無=無; 修理費及び損耗費の有無=有; 付		
						区分=軽作業;一現場での使用回数(実数入力)=4	・回	
		枚		429		;		

工事名	安来電線共同溝PFI事	業(2工区)				(当初)	工種区分		
丁事区分・丁種・利	重別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項		
工手巨为 工压 1	<b>宝// /                                   </b>	79616	7 12	<u> </u>	<u> </u>	3X = -27 FIVX	名称	単位	数量
切梁・腹起し (夜間)							切梁・腹起し設置・撤去 作業区分=設置・撤去;火打プロックの有無=無; ラフテレーン クレーン賃料補正=標準以外; ラフテレーンクレーン賃料補正(実数 入力)=1.3 無; 山留材賃料 火打プロックの有無=無;供用日数(実数入力)=273 日; 継続工事の有無=無;主部材修理費及び損耗費の計 上=有;主部材一現場での使用回数(実数)=4 回/現	t	34 6. 7
交通管理工	交通管理工		t		34		場; 副部材A修理費及び損耗費の計上=有; 副部材A 一現場での使用回数(実)=4 回/現場; 副部材Bの計 上=有; 副部材B一現場での使用回数(実)=4 回/現場 ;		
			式		1				
	捕員		人目		170		< 1 人日当り> 交通誘導警備員A 作業区分=夜間勤務(交替要員有り);	人目	1
	請員		人目		1,530		< 1 人日当り> 交通誘導警備員B 作業区分=夜間勤務(交替要員有り);	人日	1
舗装版撤去工									
舗装版破砕工			式		1				
			式		1				

工事名 安来電線共同溝PFI	事業(2工区)				(当初)	工種区分 C・C・BOX工事	( 当 初 )       工種区分       C・C・BOX工事				
1						参 考 事 項					
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減		単位	数量			
殼運搬	アスファルト殻					< 1 m3当り>					
(夜間)						殼運搬 殼発生作業=舗装版破砕;積込工法区分=機械積込(	m 3	1			
						騒音対策不要、厚15cm超)又(騒音対策必要); DID区間の有無=有り; 運搬距離(km)(DID区間有)=60.0km					
		m3		56		以下;費用の内訳=全ての費用;					
殼処分	アスファルト殻					処分費 (m 3)	m 3	56			
(夜間)											
Avitable U.S. 1-11665	AANHUT	m3		56		A MUD S					
舗装版切断	アスファルト舗装版 15c					く 1 m当り>		1			
(夜間)	m以下					舗装版切断   舗装版種別=アスファルト舗装版; アスファルト舗装版厚=15cm以	m	1			
				830		研表版(単列=/ヘ/アルト舗表版, /ヘ/アルト舗表版/字-13cm以下; 費用の内訳=全ての費用;					
舗装版切断	アスファルト舗装版 15c	m		030		「「「有用の内部」主との有用。 < 1 m当り>					
(夜間)	m超30cm以下					舗装版切断	m	1			
(IAIRI)	III/GOVOIII//					舗装版種別=アスファルト舗装版; アスファルト舗装版厚=15cmを		1			
		m		340		超え30㎝以下;費用の内訳=全ての費用;					
舗装版破砕	アスファルト舗装版 15c					< 1 m2当り>					
(夜間)	m超35cm以下					舗装版破砕	m 2	1			
						舗装版種別=アスファルト舗装版;障害等の有無=無し;騒					
						音振動対策=必要;舗装版厚=15cmを超え35cm以下;					
		m2		600		積込作業の有無=有り;費用の内訳=全ての費用;					
開削土工											
		式		1							
掘削工											
		式		1							
 開削掘削		八		1							
(夜間)						〜 I m3ヨり//   床掘り	m 3	1			
(/IXIPI)/		m3		1,000		VI JUL 2	111.0	1			
		mo		1,000							

工事名	安来電線共同溝PFI事	写業(2工区)				(当初)	工種区分 C・C・BOX工事		
「事区分・丁種・	種別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項		
L7 L7	E// / / / / / / / / / / / / / / / / / /	79610	7 12			—————————————————————————————————————	名称	単位	数量
埋戻し工									
			式		1				
		土砂	八		1		< 1 m3当り>		
(夜間)		1.10					埋戻し・締固め	m 3	1
			m3		490		土質=土砂;		
埋戻し・締[	固め	中埋砂					< 1 m3当り>		
(夜間)							埋戻し・締固め	m 3	1
张 1.40 四 丁			m3		210		土質=中埋砂;		
残土処理工									
			式		1				
土砂等運搬			-				< 1 m3当り>		
(夜間)							運搬 (電線共同溝)	m 3	1
							積載区分=土砂; DID区間の有無=有り; 運搬距離(kn	1	
			m3		450		)(DID区間有)=6.0km以下;		
電線共同溝工									
			式		1				
管路工(管路部	3)		24		1				
			式		1				
埋設管路		HIVP管 直管 径 1					< 1 m当り>		
(夜間)		25 m m			0.01		管路材設置	m	1
埋設管路		HIVP管 直管 径 1	m		361		作業区分=埋設部;設置区分=単管設置; < 1 m当り>		
(夜間)		HIVP官 但官 住 I					~	m	1
(IVIHI)			m		309		作業区分=埋設部;設置区分=単管設置;	"	1
埋設管路		PV管 直管 径 75					<pre></pre>		
(夜間)		mm					管路材設置	m	1
			m		437		作業区分=埋設部;設置区分=単管設置;		

工事名	安来電線共同溝PFI事	葉(2工区)				(当初)	工種区分	C・C・BOX工事		
丁 <b>申</b> [7] 八 . 丁 待 . \$	重別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減		参考事項		
工事区刀、工俚、個	里加 神加 有异女光	从指	平 仏	效里(刑凹)	数里(7日)	数単り 垣帆			単位	数量
埋設管路		PV管 直管 径 50					< 1 m	当り>		
(夜間)		mm					管路材設置		m	1
			m		195		作業区分=埋設部	部;設置区分=単管設置;		
埋設管路		VP管 直管 径 100					< 1 m <sup>2</sup>	当り>		
(夜間)		mm					管路材設置		m	1
			m		61			邵;設置区分=単管設置;		
埋設管路		VP管 直管 径 150					< 1 m \( \)	当り>		
(夜間)		mm					管路材設置		m	1
			m		73			部;設置区分=FA管設置;		
埋設管路		VP管 直管 径 250					< 1 m	当り>		
(夜間)		mm					管路材設置		m	1
								邪; 設置区分=ボディ管(φ250mm)設置		
								さや管の条数=標準:11条(9条(φ50)		
			m		84		+2条(φ30));			
埋設管路		HIVP管 曲管(R10)					< 1 m	当り>		
(夜間)		径 125mm					管路材設置		m	1
			m		418			部;設置区分=単管設置;		
埋設管路		HIVP管 曲管(R10)					< 1 m	当り>		
(夜間)		径 100mm					管路材設置		m	1
			m		434			邪;設置区分=単管設置;		
埋設管路		PV管 曲管(R10)					< 1 m	当り>		
(夜間)		径 75mm					管路材設置		m	1
			m		418			部;設置区分=単管設置;		
埋設管路		PV管 曲管(R10)					< 1 m	当り>		
(夜間)		径 50mm					管路材設置		m	1
		55 H 55 /	m		105			部;設置区分=単管設置;		
埋設管路		VP管 曲管(R10)					< 1 m	当り>		
(夜間)		径 100mm					管路材設置		m	1
ten an Africa			m		105			形; 設置区分=単管設置;		
埋設管路		VP管 曲管(R10)					< 1 m	当り>		
(夜間)		径 150mm					管路材設置		m	1
			m		116		作業区分=埋設部	形;設置区分=FA管設置;		

工事名	安来電線共同溝PFI事	工業(2工区)				(当初)	工種区分	C・C・BOX工事		
丁東区八,丁種,翁	重別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減		参考事項		
上事区分・工性・性	単別・神別・惧昇安系	<b>风</b> 俗	平 14	数里(削凹)	数里( <u>行</u> 凹)	数里の増減			単位	数量
埋設管路		VP管 曲管(R10)					< 1 m	当り>		
(夜間)		径 250mm					管路材設置		m	1
							作業区分=埋設	部; 設置区分=ボディ管(φ250mm)設置		
							(さや管含む);	さや管の条数=標準:11条(9条(φ50)		
			m		105		+2条(φ30));			
埋設管路		HIVP管 曲管(R6)					< 1 m	当り>		
(夜間)		径 125mm					管路材設置		m	1
			m		40		作業区分=埋設	部;設置区分=単管設置;		
埋設管路		HIVP管 曲管(R6)					< 1 m	当り>		
(夜間)		径 100mm					管路材設置		m	1
			m		72		作業区分=埋設	部;設置区分=単管設置;		
埋設管路		PV管 曲管(R6) 径					< 1 m	当り>		
(夜間)		75 m m					管路材設置		m	1
			m		40		作業区分=埋設	部;設置区分=単管設置;		
埋設管路		PV管 曲管(R6) 径					< 1 m	当り>		
(夜間)		50 m m					管路材設置		m	1
			m		10		作業区分=埋設	部;設置区分=単管設置;		
埋設管路		VP管 曲管(R6) 径					< 1 m	当り>		
(夜間)		100mm					管路材設置		m	1
			m		33		作業区分=埋設	部;設置区分=単管設置;		
埋設管路		VP管 曲管(R6) 径					< 1 m	当り>		
(夜間)		150mm					管路材設置		m	1
			m		17		作業区分=埋設	部;設置区分=FA管設置;		
埋設管路		VP管 曲管(R6) 径					< 1 m	当り>		
(夜間)		250mm					管路材設置		m	1
							作業区分=埋設	部; 設置区分=ボディ管(φ250mm)設置		
							(さや管含む);	さや管の条数=標準:11条(9条(φ50)		
			m		10		+2条(φ30));			
管路管台		HIVP管用 φ125-2					< 1 個	国当り>		
(夜間)		50P					管路受台 (スペー	-サ) (材料費)	個	1
			個		1, 919					

工事名	安来電線共同溝PFI事	事業(2工区)				(当初)	) 工種区分			
							参 考 事 項			
工事区分・工種・程	重別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	名称	単位	数量	
管路管台		HIVP管用 φ100-1					< 1 個当り>			
(夜間)		50P					管路受台 (スペーサ) (材料費)	個	1	
			個		1, 962					
管路管台		PV管用 φ75-130P					< 1 個当り>			
(夜間)							管路受台 (スペーサ) (材料費)	個	1	
			個		1, 106					
管路管台		PV管用 φ 50-95P					< 1 個当り>			
(夜間)							管路受台 (スペーサ) (材料費)	個	1	
			個		210					
管路管台		VP管用 φ100-150					< 1 個当り>			
(夜間)		P					管路受台 (スペーサ) (材料費)	個	1	
			個		165					
管路管台		VP管用 φ150-220					< 1 個当り>			
(夜間)		P					管路受台(スペーサ) (材料費)	個	1	
			個		165					
管路管台		VP管用 φ 250-350					< 1 個当り>			
(夜間)		P					管路受台 (スペーサ) (材料費)	個	1	
			個		204					
中間継手		HIVP φ 125用					< 1 個当り>			
(夜間)							電力用耐衝撃性硬質塩化ビニル管 半割継手 HIV			
			個		16		P φ 1 2 5 (電共用)	個	1	
中間継手		HIVP φ 100用					< 1 個当り>			
(夜間)							電力用耐衝撃性硬質塩化ビニル管 半割継手 HIV			
			個		21		P φ 1 0 0 (電共用)	個	1	
中間継手		PV φ 75用					< 1 個当り>			
(夜間)							電力用耐衝撃性硬質塩化ビニル管 中間継手 PV φ			
			個		24		75 (電共用)	個	1	
中間継手		PV φ 50用					< 1 個当り>			
(夜間)			<i>I</i>				通信用硬質塩化ビニル管 中間継手 PV φ 50用	個	1	
			個		15					

工事名	安来電線共同溝PFI事	事業(2工区)				(当初)	工種区分(	С・С・ВОХ工事		
		In It.		W = ()( =)	W = (A =)	W = .W.		参 考 事 項		
□工事区分・工種・程	重別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減		 名称	単位	数量
中間継手		VP φ 100用					< 1 個当	Ŋ >		
(夜間)								塩化ビニル管 中間継手 VPφ		
			個		9		100 (電共用)		個	1
中間継手		VP φ 150用					< 1 個当			
(夜間)			477				電力用耐衝撃性硬質塩化ビニル管 中間継手 VPℴ		/	
		VP φ 250用	個		4		150(電共用)	lo >	個	1
中間継手	中间継手 (夜間)						< 1 個当			
(1文间)			個		2		連信用便賃塩化ビニ/ 50	ル管 中間継手 スライド管 VPφ2	個	1
 鞘管固定管(	おな田/	VP管 φ 250用	1년		2		< 1 個当	n ~	10	1
(夜間)	起尽用)	VF E Φ 250/用					管路材設置	9 /	m	1. 2
(,[X]H])			1				The state of the s	設置区分=ボディ管(φ250mm)設置	111	1. 2
			1					や管の条数=標準:11条(9条(φ50)		
			個		3		+2条(φ30));	( 6 - 7 / 30 / 11 / 11 / 10 / 10 / 10 / 10 / 10		
 鞘管固定管(	終点用)	VP管 φ 250用					< 1 個当	<i>り</i> >		
(夜間)			1				管路材設置		m	1. 14
			1				作業区分=埋設部;	設置区分=ボディ管(φ250mm)設置		
							(さや管含む); さ~	や管の条数=標準:11条(9条(φ50)		
			個		2		+2条(φ30));			
埋設表示シート		W=300 2倍					< 1 m当り	) >		
(夜間)			1				埋設標識シート設置	(W=300 2倍)	m	1
			m		743					
敷砂							< 1 m3当	<i>b</i> >		
(夜間)							埋戻し・締固め		m 3	1
			m3		23		土質=中埋砂;			
プ レキャストホ゛ックスコ	匚(特殊部)									
			15-							
			式		1					

工事名	事名 安来電線共同溝PFI事業(2工区)					(当初)	工種区分 C・C・BOX工事		
丁車区分・丁種・着	    重別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項		
工事区分 工怪 個	至小 柳小 恒开女示	A)ETTE	+ 12	<b>数重(时四)</b>	数里(7四)	数里·沙伯恢	名称	単位	数量
プ゜レキャストホ゛ックス	Z	3.7タイプS型 内幅					沈下埋設工(W1350×H1800×L3700)	基	1
(夜間)		1.35m 内高 1.8 m RC-40					ハンドホール鉄蓋 鉄蓋 960×500用 T-25 二重施錠装 置付 ●プレキャストボックス沈下埋設型 S型MH W1350×H1	個	1
							800×L3700 ●プレキャストボックス沈下埋設型 調整ブロック 96	個	1
							0×500用 H=250~	個	1
							コンクリート 構造物種別=無筋・鉄筋構造物;施工条件=打設量10m 3/日未満かつ打設地上高さ2m以下;コンクリート規格=各 種;養生工の種類=一般養生;現場内小運搬の有無= 無し;費用の内訳=全ての費用;	m 3	1. 238
							基礎砕石 砕石の厚さ=7.5cm超12.5cm以下;砕石の種類=再生ク ラッシャラン 40~0;費用の内訳=全ての費用;	m 2	4. 95
			個		1		鉄筋工[市場単価] 鉄筋材料規格・径=SD345 D13; 規格・仕様区分=一般 構造物; 施工規模=10t未満; 時間的制約を受ける場 合の補正=無; 夜間作業補正=有; トンネル内作業の補正 =無; 法面作業の補正=無; 太径鉄筋補正=補正無(鉄 筋割合10%未満含む); 構造物種別による補正=補正 無(一般構造物);	t	0.087

工事名    安来電	線共同溝PFI事業(2工区)				(当初)	工種区分	C・C・BOX工事		
工事区分・工種・種別・細別・細別・細別・細別・細別・細別・細別・細別・細別・細別・細別・細別・細別	別・積算要素 規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減		参考事項		
工事区別、工作、運列、州川	则·惧异女术	半 位	<b>奴里</b> (刑凹)	数里(7四)	<b>数単</b> の垣帆			単位	数量
プ゜レキャストホ゛ックス	3.7タイプS型 内幅					沈下埋設工(W1350		基	1
(夜間)	1.35m 内高 2.2						鉄蓋 960×500用 T-25 二重施錠装		
	m RC-40					置付		個	1
							ックス沈下埋設型 S型MH W1350×H2		
						200×L3700		個	1
							ックス沈下埋設型 調整ブロック 96	_	
						0×500用 H=250~	•	個	1
						コンクリート	* Ni M It No II	m 3	1. 238
							労・鉄筋構造物;施工条件=打設量10m		
							設地上高さ2m以下; コンクリート規格=各 類=一般養生; 現場内小運搬の有無=		
							類		
						基礎砕石	訳-主くの負用,	m 2	4. 95
							icm超12.5cm以下;砕石の種類=再生ク	111 2	4. 95
							費用の内訳=全ての費用;		
						鉄筋工「市場単価		t	0. 087
							ュ 圣=SD345 D13; 規格・仕様区分=一般		0.001
							模=10t未満; 時間的制約を受ける場		
							友間作業補正=有; トンネル内作業の補正		
							の補正=無; 太径鉄筋補正=補正無(鉄		
							含む);構造物種別による補正=補正		
		個		1		無(一般構造物)			

工事名	安来電線共同溝PFI事業 (2 工区) ( 当 初 ) 工種区分 C・C・BOX工事				工種区分 C・C・BOX工事				
丁東 <b>▽</b> 公・丁舖・\$	    重別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参考事項		
工事区分 工催 恒	至/// / / / / /   /	APETE	+ 15	妖重(刑囚)	数里(7回)	<b></b>	名称	単位	数量
プレキャストボックン (夜間)	χ	4.5947°S型内幅 1.35m内高2.2 m RC-40					< 1 個当り> 沈下埋設工(W1350×H2200×L4500) ハンドホール鉄蓋 鉄蓋 960×500用 T-25 二重施錠装	基	1
		III NO 40					置付  ●プレキャストボックス沈下埋設型 S型MH W1350×H2	個	1
							200×L4500 ●プレキャストボックス沈下埋設型 調整ブロック 96	個	1
							0×500用 H=250~	個	1
							コンクリート 構造物種別=無筋・鉄筋構造物;施工条件=打設量10m 3/日未満かつ打設地上高さ2m以下;コンクリート規格=各 種;養生工の種類=一般養生;現場内小運搬の有無= 無し;費用の内訳=全ての費用;	m 3	1. 519
							基礎砕石 砕石の厚さ=7.5cm超12.5cm以下;砕石の種類=再生ク ラッシャラン 40~0;費用の内訳=全ての費用;	m 2	6. 075
			個		2		鉄筋工[市場単価] 鉄筋材料規格・径=SD345 D13; 規格・仕様区分=一般 構造物; 施工規模=10t未満; 時間的制約を受ける場 合の補正=無; 夜間作業補正=有; トンネル内作業の補正 =無; 法面作業の補正=無; 太径鉄筋補正=補正無(鉄 筋割合10%未満含む); 構造物種別による補正=補正 無(一般構造物);	t	0. 103

工事名	安来電線共同溝PFI事業	(2工区)				(当初)	工種区分	C·C·BOX工事		
丁東区公・丁舖・1	重別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減		参 考 事 項		
工事区力 工程 1	里加·柳加·恒开安东	<i>外</i> 几1日	平 14	<b>奴里(刑門</b> )	数里(7円)	数里V/相侧		名称	単位	数量
プ゚ レキャストホ゛ック	٦.	2タイプ 内幅 0.6					< 1 1	固当り>		
分岐桝(夜間	) m	,内高 0.415m					プレキャストボッ	ックスブロック設置	個	1
	RC	C-40					ボックスブロック1個	当り質量=1000kg以下; ラフテレーンクレーン賃		
							料補正係数=標	準以外; ラフテレーンクレーン賃料補正係数(実		
							数入力)=1.3 無	無;		
							モルタル練		m 3	0.035
							セメント種類=高炉	;混合比=1:3;費用の内訳=全ての費		
							用;			
							基礎砕石		m 2	1. 398
							砕石の厚さ=7.	5cm超12.5cm以下;砕石の種類=再生ク		
							$\bar{j}$ $y$ $\bar{y}$ $y$	費用の内訳=全ての費用;		
							プレキャストボッ	ックスブロック設置	個	1
								当り質量=1000kg以下; ラフテレーンクレーン賃		
							料補正係数=標	準以外; ラフテレーンクレーン賃料補正係数(実		
			個		5		数入力)=1.3 無			
ヘ゛ルマウス								下埋設型) HIVP φ 125	個	32
							●ベルマウス(沈	下埋設型) HIVP φ 100	個	32
							電力用耐衝擊性硬	更質塩化ビニル管 受口付ベルマウス		
							H I V P φ 1 0	0 (電共用)	個	10
								下埋設型) PV φ 75	個	44
								下埋設型) PV φ 50	個	33
								下埋設型) VP φ 250	個	8
								下埋設型)VP φ 150	個	8
								下埋設型)VP φ 100	個	8
							通信用硬質塩化は	ビニル管 ダクトスリーブ 呼び径1		
							00 (電共用)		個	10
								下埋設型) FEP φ 100用	個	4
			式		1		●ベルマウス(沈	下埋設型)SFP φ 100用	個	4
情報ボックス工										
			式		1					

工事名	安来電線共同溝PFI事	事業 (2 工区) ( 当 初 )						C・C・BOX工事		
丁重区分・丁種・	重別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減		参 考 事 項		
	至27.1 //中27.1 /貝开女尔	APETE	+ III	数里( <u>阴</u> 四/	数里(7四)	数重v2相W		名称	単位	数量
作業土工										
			_ <del></del>							
 床掘り			式		1		< 1 m	3元 り >		
(夜間)							床掘り		m 3	1
			m3		110					
残土処理		小規模 土砂(岩塊					< 1 m	3当り>		
(夜間)		・玉石混り土含む)					土砂等運搬		m 3	1
								号=小規模;積込機種·規格=バックホウ山		
								0.2m3); 土質=土砂(岩塊・玉石混り <u>-</u> 引の有無=有り; 運搬距離(km)(DID区		
			m3		100		間有)=5.5km以			
							< 1 m	·		
(夜間)							埋戻し		m 3	1
			m3		10					
埋戻し							< 1 m	3当り>		
(夜間)							埋戻し 中埋材(材料費)		m 3 m 3	1 1
			m3		40		中埋材料=砂;		III 5	1
管路工(管路部	)						1 21711 97			
			式		1					
埋設管路		合成樹脂製 径 30					< 1 m			
(夜間)		0mm					埋設部管路材設置	ī 合成樹脂製; さや管の材質=WU管類;	m	1
								合成樹脂製,さや官の材質=VU官類, 管及びさや管設置; さや管の条数=1		
			m		164		管;	自灰しで、自灰色、で、自の木数-1		
埋設管路		鋼製 径 50mm					< 1 m	当り>		
(夜間)							埋設部管路材設置		m	1
			m		31		本体管の材質=	鋼製;設置区分=本体管設置;		
					ļ	ļ				

工事名	安来電線共同溝PFI事	写業(2工区)				(当初)	工種区分	C・C・BOX工事		
丁車マ公・丁種・箱	重別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減		参 考 事 項		
工事区分 工程 恒	至// / / / / / / / / / / / / / / / / / /	APETE	+ 12	<b>数里(时四)</b>	数重(7四)	数重v2相/数		名称	単位	数量
埋設表示シート		W=300 2倍					< 1 m	当り>		
(夜間)							埋設表示シート	(材料費)	m	1
			m		164		< 1 m	ож и ~		
(夜間)							埋戻し	D = 9 /	m 3	1
(DCIP4)							中埋材(材料費)		m 3	1
			m3		16		中埋材料=砂;			
管路防護工										
			式		1					
 防護コンクリート			工		1		コンクリート		m 3	0, 5
(夜間)							構造物種別=小型以下; コンクリート規	型構造物;施工条件=打設地上高さ2m 見格=各種;養生工の種類=一般養生; ウ有無=無し;費用の内訳=全ての費用	mo	0.0
							型枠 型枠の種類=一	般型枠;構造物の種類=小型構造物;	m 2	1
			箇所		1			5cm超12.5cm以下;砕石の種類=再生ク 費用の内訳=全ての費用;	m 2	3.6
ハント゛ホールエ										
			式		1					
		B1000×H1000×L1 500			-		ハンドホール クレーン機種=トラック	(クレーン装置付)4t積・2.9t吊;	個	1
							ハンドホール蓋	(材料費)	枚	1
							モルタル練 セメント種類=高炉 用;	; 混合比=1:3; 費用の内訳=全ての費	m 3	0. 065
			δδε ≕Γ				基礎材 砕石の厚さ=12.	5cmを超え17.5cm以下; 砕石の種類=	m 2	2. 466
			箇所		1		再生クラッシャラン 40	J~0;		

工事名	安来電線共同溝PFI事業(2工区)					(当初)	工種区分	C・C・BOX工事		
- T東区八 工紙 紙		規格	単位	** 目 ( <b>公</b> 口 )	₩-E.(Δ□)	<b>松目の協定</b>		参 考 事 項		
工事区分・工種・種	別・神別・惧昇安系	<b></b>	平 1仏	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減		名称	単位	数量
ハント゛ホール		B600×H1100×L60						前当り>		
(夜間)		0					ハンドホール	(クレーン装置付)4t積・2.9t吊;	個	1
							モルタル練	混合比=1:3; 費用の内訳=全ての費	m 3	0.019
			箇所		2		用; 基礎材 砕石の厚さ=12. 再生クラッシャラン 40	5cmを超え17.5cm以下;砕石の種類= )~0:	m 2	0.81
道路改良			<u> </u>		_		1,2//////			
(上り線 2工区)										
			式		1					
道路土工										
			式		1					
残土処理工										
			式		1					
土砂等運搬		土砂(岩塊·玉石混					< 1 m3	3当り>		
(夜間)		り土含む)					土砂等運搬		m 3	1
								=標準;積込機種・規格=バックホウ山積0		
							· ·	5m3); 土質=土砂(岩塊・玉石混り土含		
			0		40			有無=有り; 運搬距離(km)(DID区間		
上砂等運搬		土砂(岩塊・玉石混	m3		43		有)=5.5km以下; < 1 m3			
(夜間)		り土含む)					土砂等運搬	<b>,</b> , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	m 3	1
		7113)	m3		7		土砂等発生現場 積0.28m3(平積0	:=小規模; 積込機種・規格=バックホウ山 ).2m3); 土質=土砂(岩塊・玉石混り土 ]の有無=有り; 運搬距離(km)(DID区 下;	0	•

工事名	安来電線共同溝PFI事	写業(2工区)				(当初)	工種区分	C・C・BOX工事		
丁東区公・丁锸・翁	重別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減		参 考 事 項		
工事区为 工催 1	至277	УУСТЕ	+ 12	<b>数里(时間)</b>	数重(7回)	数重v2相/数		名称	単位	数量
排水構造物工										
 作業土工			式		1					
17-未上上										
			式		1					
床掘り		土砂					< 1 m	3当り>		
(夜間)							床掘り		m 3	1
			m3		290			;施工方法=平均施工幅1m以上2m未満 類=無し;障害の有無=障害無し;		
 床掘り		土砂	IIIO		290		( 1 m)			
(夜間)							床掘り		m 3	1
								; 施工方法=上記以外(小規模); 費用		
			m3		20		の内訳=全ての			
埋戻し (夜間)		土砂					< 1 m	3当り>	m 3	1
(仅以月月)			m3		220		施工方法=最大	埋戻幅1m未満;	III 5	1
埋戻し		土砂					< 1 m			
(夜間)							埋戻し		m 3	1
					10			以外(小規模);土質区分=土砂;費用		
基面整正			m3		10		の内訳=全ての < 1 m			
(夜間)							基面整正	±∃ 9 / 2	m 2	1
			m2		83					
側溝工										
			<del>-1-</del>		1					
 縁石管渠A1		φ 150	式		1		< 1 m			
(夜間)		<b>4 100</b>					路側側溝設置(D1		m	1
			m		44					

工事名    安来電線共同漳	PFI事業(2工区)				(当初)	工種区分 C・C・BOX工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算	要素    規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項		
工事区分 * 工性 * 性別 * 神別 * 負异	女糸	中 1世	<b>数里(</b> 阴凹)	数里(7円)	<b>数</b> 重り指摘	名称	単位	数量
縁石管渠D(L) (夜間)	φ 150					< 1 m当り> 歩車道境界ブロック	m	1
(IXIPI)						作業区分=設置; プロック規格=各種(2000mm以下、50kg		1
		m		0. 5		以上550kg未満);基礎砕石の有無=有り;均し基礎コ ソクリート規格=不要;		
縁石管渠D(R)	φ 150					< 1 m当り>		
(夜間)						歩車道境界ブロック	m	1
						作業区分=設置; ブェック規格=各種(2000mm以下、50kg 以上550kg未満); 基礎砕石の有無=有り; 均し基礎コ		
		m		0. 5		以上300kg木個/, 基礎伴石の有無-有り, 均し基礎」 ソカリート規格=不要;		
₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩	φ 150					< 1 箇所当り>		
(夜間)						プレキャスト集水桝	基	1
						作業区分=据付;製品質量(kg/基)=80kgを超え400kg		
						以下;基礎砕石の有無=有り;費用の内訳=全ての費		
		halm				用;	++-	
 自由勾配側溝	B300-H600	箇所		2		プレキャスト集水桝 (材料費) < 10 m当り>	基	1
(夜間)	B300-H000					自由勾配側溝	m	10
( X F]/						夜間作業の有無=有り; 規格・仕様区分=L=2000mm 1		10
						000kg/個以下;時間的制約の有無=無し;基礎コンクリー		
						トの種類=生コンクリート(各種);基礎コンクリート設計数量(実		
						数入力)=0.26 m3/10m; 基礎砕石施工の有無=有り;		
						基礎砕石の種類=再生クラッシャラン 40~0; 基礎砕石設計		
						数量(実数入力)=0.465 m3/10m; 底部コンクリートの種類=		
						生コンクリート(各種);底部コンクリート設計数量(実数入力)=0		
						.292 m3/10m;		
						盖版	枚	10
						作業区分=据付け; 夜間作業の有無=有り; 蓋版の種		
						類=蓋版(各種); 規格・仕様区分=40kg/枚以下; 時間的制約の有無=無し; 施工箇所における補正=無し		
		m		78				

工事名	安来電線共同溝PFI事	· 季業(2工区)				(当初)	工種区分		
了事ETA 工任 任		10 14	774 44-	** 目 (***口)	<b>米目(人口)</b>	₩.目 の IXX	参 考 事 項		
↓ 上事区分・上種・種  ・ は  ・ は  ・ は  ・ は  ・ は  ・ は  ・ は	別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	名称	単位	数量
自由勾配側溝(夜間)		В300-Н800							10
自由勾配側溝		В300-Н900	m		13		間的制約の有無=無し;施工箇所における補正=無し; ;   < 10 m当り>		
(夜間)							自由勾配側溝 夜間作業の有無=有り;規格・仕様区分=L=2000mm 1 000kg/個以下;時間的制約の有無=無し;基礎コンクリートの種類=生コンクリート(各種);基礎砕石施工の有無=有り; 基礎砕石の種類=再生クラッシャラン 40~0;基礎砕石設計 数量(実数入力)=0.465 m3/10m;底部コンクリートの種類= 生コンクリート(各種);底部コンクリート設計数量(実数入力)=0 .292 m3/10m; 蓋版 作業区分=据付け;夜間作業の有無=有り;蓋版の種 類=蓋版(各種);規格・仕様区分=40kg/枚以下;時 間的制約の有無=無し;施工箇所における補正=無し		10
			m		36		;		

工事区分・工種・種別・ 自由勾配側溝 (夜間)	細別・積算要素 規格 B300-H1000	単 位 数量(前回)	数量(今回)	数景の増減	参 考 事 項		
自由勾配側溝		平 位	数里(7円)	数量の増減			
	B300-H1000			数重》/相談	名称	単位	数量
					<ul> <li>( 10 m当り)</li> <li>自由勾配側溝</li> <li>夜間作業の有無=有り;規格・仕様区分=L=2000mm 1</li> <li>000kg/個以下;時間的制約の有無=無し;基礎コンクリートの種類=生コンクリート(各種);基礎み石施工の有無=有り;基礎砕石の種類=再生クラッシャラン 40~0;基礎砕石設計数量(実数入力)=0.465 m3/10m;底部コンクリートの種類=生コンクリート(各種);底部コンクリート設計数量(実数入力)=(292 m3/10m;</li> <li>蓋版</li> <li>作業区分=据付け;夜間作業の有無=有り;蓋版の種</li> </ul>	· · · · · · · ·	10
管渠工		m 式	6		類=蓋版(各種); 規格・仕様区分=40kg/枚以下; 時間的制約の有無=無し; 施工箇所における補正=無し;		
鉄筋コンクリート台付管 (夜間)	φ 300		1		< 10 m当り> 鉄筋コンクリート台付管 作業区分=据付;管径=300mm;費用の内訳=全ての費 用; モルタル練	m m 3	10
		m	15		セパト種類=高炉; 混合比=1:3; 費用の内訳=全ての費用;		
舗装工							
排水性舗装工 車道舗装(A)		式	1				
平坦배表(A)		式	1				

工事名	安来電線共同溝PFI事	事業(2工区)				(当初)	工種区分	C・C・BOX工事		
アまにハ アダ か		TO 144	224 /-	<b>料目(光口)</b>	₩ 目 ( Λ □ )	<b>松目の1824</b>		参 考 事 項		
上事区分・上種・種   	重別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減		名称	単位	数量
下層路盤(車	道・路肩部)	再生クラッシャラン RC-4					< 1 m2	2当り>		
(夜間)		0 仕上り厚 200m					下層路盤 (車道・	路肩部)	m 2	1
		m					平均厚さ=175mm	nを超え200mm以下;材料=再生クラッシャラ		
			m2		377		ン RC-40; 費用の	の内訳=全ての費用;		
上層路盤(車	道・路肩部)	粒度調整砕石 M-4					< 1 m2	2当り>		
(夜間)		0 仕上り厚 150m					上層路盤(車道・	路肩部)	m 2	1
							材料=粒度調整码	砕石 M-40; 平均厚さ=125mmを超え15		
			m2		377		Omm以下;費用(	の内訳=全ての費用;		
上層路盤(車	道・路肩部)	再生As安定処理(3					< 1 m2	2当り>		
(夜間)		0) 仕上り厚 80m					上層路盤(車道・		m 2	1
		m					材料=路盤材(各	-種); 平均厚さ=75mmを超え85mm以下		
								1m以上; 瀝青材料種類=プライムコート PK-		
			m2		377		3;費用の内訳=	=全ての費用;		
基層(車道・)	路肩部)	再生粗粒度Asポリマ					< 1 m2			
(夜間)		-改質 I 型(20) 舗					基層(車道・路肩	,	m 2	1
		装厚 50mm 1.4m						以上; 1層当り平均仕上り厚(70mm以		
		以上						=50 mm; 材料=各種(2.30以上2.40t/m		
								料種類=タックコート(各種);費用の内訳=		
			m2		377		全ての費用;			
V 1 · V 1 — 1 · · · · · · · ·	表層(車道・路肩部	ポ゚ーラスAs(13) 舗装					< 1 m2			
)(夜間)		厚 50mm 2.4m以					排水性舗装・表層		m 2	1
		上						2.4m以上; 1層当り平均仕上り厚(65m		
								カ)=50 mm; 導水パイプの設置=無し;		
					077			)t/m3以上2.10t/m3未満);瀝青材料		
*************************************			m2		377		の規格=タックコート	PKR(3 4/V);		
透水性舗装工 歩道舗装(A)										
麥坦舗装(A)			式		1					
フィルター層		砂(クッション用) 仕上	八		1		< 1 m2	5 元 N ~		
(夜間)		り厚 50mm					へ I ma	4 <del>3</del> 7 /	m 2	1
(1文1月)		ッ字 50IIIIII	m2		507		- ア均厚さ=40mmJ	7 F60mm未滞:	111 4	1
			1114		501		十岁/子で-40000	<u> </u>		

工事名	安来電線共同溝PFI事	事業(2工区)				(当初)	工種区分		
							参考事	項	
工事区分・工種・科	重別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減		単位	
		再生クラッシャラン RC-3					<pre></pre>		
(夜間)		0 仕上り厚 100m					下層路盤(歩道部)	m 2	1
		m					平均厚さ=75mmを超え125mm以下; 材料=再生グ	ラッシャラン	
			m2		507		RC-30; 費用の内訳=全ての費用;		
表層		透水性As(13) 1.4					< 1 m2当り>		
(夜間)		m以上 舗装厚 40					透水性アスファルト舗装	m 2	1
		mm					平均幅員=1.4m以上;1層当り平均仕上り厚(70	Omm以	
							下)(実数入力)=40 mm; 材料=各種(2.00以上2.	.10t/m	
			m2		507		3未満);		
透水性舗装工									
歩道舗装(B)									
			式		1				
フィルター層		砂(クッション用) 仕上					< 1 m2当り>		
(夜間)		り厚 50mm					フィルター層	m 2	1
			m2		59		平均厚さ=40mm以上60mm未満;		
下層路盤(歩	道部)	再生クラッシャラン RC-4					< 1 m2当り>		
(夜間)		0 仕上り厚 150m					下層路盤(歩道部)	m 2	1
		m					平均厚さ=125mmを超え175mm以下; 材料=再生	クラッシャラ	
			m2		59		ン RC-40; 費用の内訳=全ての費用;		
表層		透水性As 1.4m					< 1 m2当り>		
(夜間)		以上 舗装厚 50m					透水性アスファルト舗装	m 2	1
		m					平均幅員=1.4m以上;1層当り平均仕上り厚(70	-	
							下)(実数入力)=50 mm; 材料=各種(2.00以上2.	.10t/m	
			m2		59		3未満);		
縁石工									
			式		1				
縁石工									
			式		1				

工事名	安来電線共同溝PFI事	事業(2工区)				(当初)	工種区分	C・C・BOX工事		
		10.14	276 64-	W. E (44-1)	₩. E / A 🖂 )	W. E. o. IAVA		参 考 事 項		
上事区分・上種・植   	重別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減			単位	数量
歩車道境界ブ	゛ロック	C種(180/210×300					< 1 m	当り>		
縁石工A(夜)	間)	×600)					歩車道境界ブロッ	· <i>D</i>	m	1
							作業区分=設置	; ブロック規格=C種(180/210×300×600		
							);基礎砕石の	有無=有り;均し基礎コンクリート規格=不		
			m		105		要;			
歩車道境界7	゛ロック	B種(180/205×250					< 1 m	当り>		
縁石工B (夜	間)	×600)					歩車道境界ブロッ	<i>,</i> ク	m	1
							作業区分=設置	; ブロック規格=B種(180/205×250×600		
							);基礎砕石の	有無=有り;均し基礎コンクリート規格=不		
			m		24		要;			
歩車道境界7		B種(180/205×250					< 1 m			
縁石工C (夜	間)	×600)					歩車道境界ブロッ		m	1
								; ブロック規格=B種(180/205×250×600		
							);基礎砕石の	有無=有り;均し基礎コンクリート規格=不		
			m		27		要;			
歩車道境界7	, ·	C種(180/210×300					< 1 m			
縁石工D(L)	(夜間)	×600)					歩車道境界ブロッ		m	1
							11.7111.71	; プロック規格=C種(180/210×300×600		
								有無=有り;均し基礎コンクリート規格=不		
			m		7		要;			
歩車道境界プ		C種(180/210×300					< 1 m			
縁石工D(R)	(攸間)	×600)					歩車道境界ブロッ		m	1
								; プロック規格=C種(180/210×300×600		
					_			有無=有り;均し基礎コンクリート規格=不		
*************************************			m		5		要;			
道路付属施設工										
			<u>+</u>		1					
 照明工			式		1					
思り上										
			式		1					
			14		1					
			1							

工事名	安来電線共同溝PFI事業 (2工区)				(当初)	工種区分	C・C・BOX工事		
	The American Scholer was been as a second of the second of	277 11.	W B ()()	W B (A I )	W B - 1477		参考事項		
↓ 上事区分・上種・相 ■	重別・細別・積算要素 規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減			単位	数量
照明柱基礎	抵抗板付鋼製基礎					抵抗板付鋼製杭基	磁打込・引抜(施工回数3回以上)	回	1
2号(夜間)							₹=有り;時間的制約の有無=無し;		
		基		1			- 礎材料費(H形鋼杭)	t	0. 372
照明柱基礎	抵抗板付鋼製基礎					< 1 基			
3号(夜間)							- 礎打込・引抜(施工回数3回以上)	回	1
							ミニ有り; 時間的制約の有無=無し;		
		基		3			- 礎材料費(H形鋼杭)	t	0.641
照明柱						照明柱 建柱		基	1
R-6(夜間)		基		1					
 照明柱		25		1		照明柱 建柱		基	1
R-7(夜間)									
		基		1					
照明柱						照明柱 建柱		基	1
R-9(夜間)									
		基		1					
照明柱						照明柱 建柱		基	1
R-10(夜間)									
14th Mind Mills III		基		1					
構造物撤去工									
		式		1					
 構造物取壊しエ	-	14		1					
特担物収収し工	-								
		式		1					
舗装版破砕	アスファルト舗装版 15c					< 1 m	2当り>		
(夜間)	m以下					舗装版破砕		m 2	1
						舗装版種別=アスン	ファルト舗装版;障害等の有無=無し;騒		
						音振動対策=必	要;舗装版厚=15cm以下;積込作業の		
		m2		940		有無=有り;費	用の内訳=全ての費用;		

工事名	安来電線共同溝PFI事	写業(2工区)				(当初)	工種区分	工種区分 C・C・BOX工事				
T東区八 工統 統		4H 44	\(\text{\tau}\)	<b>**目(</b> **日)	₩- E. ( \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	₩ 目. ひ I 岜 沙ナ		参 考 事 項				
工事区分・工種・種類	別・神別・恒昇安系	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減		名称	単位	数量		
運搬処理工												
			式		1							
殼運搬 (夜間)		アスファルト殻	m3		42		殻発生作業=舗装版破砕; 積込工法区分=機械積込( 騒音対策不要、厚15cm超)又(騒音対策必要); DID区間の有無=有り; 運搬距離(km)(DID区間有)=60.0km		m 3	1		
		アスファルト殻	IIIO		42		以下;費用の内 < 1 m3					
(夜間)			m3		42		処分費 (m3)		m 3	1		
直接工事費			ШЭ		42							
			式		1							
共通仮設費			14		1							
			式		1							
— 共通仮設費												
			式		1							
運搬費												
			式		1							
仮設材運搬費							運搬割増率=各種	当り> H形鋼、覆工板、敷鉄板等)の運搬 重(実数入力);運搬割増率(実数入力 の諸料金の有無=無;	t	1		
			t		176. 7		仮設材等の積込み 作業区分=積込み	,取卸し費 み,取卸し(片道分);	t	1		

工事名	安来電線共同溝PFI事業	業(2工区)				(当初)	工種区分 C・C・BOX工事		
丁重区公•丁锸•	種別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項		
工事区刀、工催、	1里加 加加 1 1貝异女术	が出す	平 14	<b>数里(</b>    四/	数里(7四)	数里 <sup>()</sup> /	名称	単位	数量
準備費									
			式		1				
試掘					1		< 1 箇所当り>		
							床掘り	m 3	3. 285
							土質区分=土砂;施工方法=現場制約あり; 埋戻し	m 3	3, 06
							施工方法=現場制約あり; 土質区分=土砂; 締固めの		0.00
							有無=有り;		
							下層路盤(歩道部) 平均厚さ=75mmを超え125mm以下; 材料=再生クラッシャラン	m 2	2. 25
							RC-40; 費用の内訳=全ての費用;		
							表層(歩道部)	m 2	2. 25
							平均幅員=1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下)		
							; 1層当り平均仕上り厚(50mm以下)(実数入力)=40 m; 材料=各種(2.20以上2.30t/m3未満); 瀝青材料種	1 1	
			箇所		4		類=7° ライムコート PK-3; 費用の内訳=全ての費用;		
技術管理費									
			式		1				
道路施設基	本データ作成費用				1		道路施設基本データ作成費用	式	1
	費 (率計上)		式		1		市街地補正=市街地		
91 % St. 91 92 E	g (THIL)						Was a liber was a		
			式		1				
共通仮設費(率	計上)						施工地域補正=市街地(DID)(1);除雪工補 正=補正無;週休2日の補正=しない		
			式		1		正一冊正宗,煙水2日~7冊正- 〇/4~		
純工事費									
			式		1				
			八		1				

工事名	安来電線共同溝PFI事	業(2工区)				(当初)	工種区分	C・C・BOX工事		
丁事区分・丁種・乳	重別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減		参 考 事 項		
<u> </u>	±3.7 //F/3.7 //S/7 × //	/981H	1 122	%( <u>=</u> (13)=7	<b>XE</b> (7E)	<b>火星</b> (八百)人		名称	単位	数量
現場管理費							施工地域補正=	市街地(DID)(1);緊急工事		
								砂防・地滑り工事補正=しない;週休		
			式		1		2日の補正=し	ない		
工事原価										
			式		1					
一般管理費等					_					
			式		1					
工事価格										
			式		1					
			24		1					
			式		1					
工事費計								行や交通誘導員等の現場労働者にかか		
								務費のほか各種経費(法定福利費の 務管理費、安全訓練等に要する費用		
								、本積算ではこれらを現場管理費等		
			式		1		の一部として率計			

# 見積参考資料(管理費区分一覧表)

工事名  安来電線共同港	靠PFI事業(2工区)			(当初)	事業区分 工事区分	共同溝·電線共同 電線共同溝	iする管理費区分が 引溝	- 1日 まれている
細別名称	規格	単位	数量	管理費区分 1 管理費区分 T	管理費区分 2	管理費区分 5	管理費区分 7	管理費区分 9
吸见分 夜間)	アスファルト殻			0				
		m3	56					
战処分 夜間)	アスファルト設			0				
		m3	42					
路施設基本データ作成費用								0
		式	1					

工 事 名 安来電線共同溝PFI事業 (3 工区)

この「見積参考資料」は入札参加者の適切かつ迅速な見積に資するための資料であり、契約書第1条にいう設計図書ではない。従って「見積参考資料」は請負契約上の拘束力を生じるものではなく、受注者は、施工条件、地質条件等を充分考慮して、仮設、施工方法、安全対策等、工事目的物を完成するための一切の手段について受注者の責任において定めるものとする。

なお、この「見積参考資料」の有効期間は、この工事の入札日までとする。

国土交通省 中国地方整備局松江国道事務所 管理第二課

工事名	安来電線共同溝PFI事	工業(3工区)				(当初)	工種区分	C・C・BOX工事		
丁東区公・丁锸・	種別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減		参 考 事 項		
工事区为一工催。	(ED) 1 种力 1 恒开女术	ATTIT	平 15	数重(刑間)	数重(7回)	数 <b>基</b> ② 归 M			単位	数量
電線共同溝										
(上り線 3工区)										
			式		1					
仮設工										
			式		1					
路面覆工			八		1					
四 四 7 工										
			式		1					
	 Ľ板受桁	設置·撤去					覆工板・受桁設置	・撤去(設置面積700m2以下)	m 2	68
(夜間)							作業区分=設置	・撤去;ラフテレーンクレーン賃料補正=標準以		
							外;ラフテレーンクレー	/賃料補正(実数入力)=1.3 無;		
							覆工板・鋼製マッ	,卜賃料	m 2	17
							仮設材区分=覆	工板(鋼製滑り止め 従来型); 供用月		
								10 月;継続工事の有無=無;修理費		
								上=有;一現場での使用回数(実数入		
							力)=4 回;			
							山留材賃料	for for III FI = N/I (== N/I = I = I = I = I	t	1. 7
								無=無;供用日数(実数入力)=296 日;		
								無=無;主部材修理費及び損耗費の計 一現場での使用回数(実数)=4 回/現		
								一現場での使用回数(実数)-4 回/現 理費及び損耗費の計上=有;副部材A		
								全員及び項代員の計工では、 副回数(実)=4 回/現場: 副部材Bの計		
							3 - 37	3一現場での使用回数(実)=4 回/現場		
			m2		68		;			
仮舗装工										
仮舗装(A)										
			式		1					
下層路盤(5	歩道部)	再生クラッシャラン RC-3					< 1 m			
(夜間)		0 仕上り厚 100m					下層路盤(歩道部		m 2	1
		m						を超え125mm以下;材料=再生クラッシャラン		
			m2		276		RC-30;費用の	)内訳=全ての費用;		

工事名 安来電線共同溝PF	I事業 (3工区)				(当初)	工種区分 C・C・BOX工事		
						参 考 事 項		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	表 規格 	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	名称	単位	数量
	再生粗粒度As(20)					<pre></pre>	1 12	<i>"</i> ,
(夜間)	舗装厚 40mm 1					表層(歩道部)	m 2	1
( )	. 4m以上					平均幅員=1.4m以上; 1層当り平均仕上り厚(70mm以		
						下)(実数入力)=40 mm; 材料=各種(2.20以上2.30t/m		
						3未満); 瀝青材料種類=プライムコート PK-3; 費用の内訳		
		m2		276		=全ての費用;		
仮舗装工								
仮舗装(B)								
		式		1				
下層路盤(歩道部)	再生クラッシャラン RC-4					< 1 m2当り>		
(夜間)	0 仕上り厚 150m					下層路盤 (歩道部)	m 2	1
	m					平均厚さ=125mmを超え175mm以下; 材料=再生クラッシャラ		
		m2		269		ン RC-40; 費用の内訳=全ての費用;		
表層(車道・路肩部)	再生粗粒度As(20)					< 1 m2当り $>$		
(夜間)	舗装厚 50mm 1					表層(車道・路肩部)	m 2	1
	.4m未満(1層当り					平均幅員=1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下)		
	平均仕上り厚50m					;1層当り平均仕上り厚(50mm以下)(実数入力)=50 m		
						m; 材料=各種(2.20以上2.30t/m3未満); 瀝青材料種		
		m2		269		類=プライムコート PK-3;費用の内訳=全ての費用;		
土留·仮締切工								
		Is.						
	100 0 1 0 5	式		1		+9 E /9 4 1-20 W . 4		500
軽量鋼矢板(電線共同溝)	LSP-2 L=2.5m					軽量鋼矢板設置・撤去	m	539
(夜間)				500		軽量鋼矢板賃料(LSP-2 L=2.5m)	m	20
	LSP-3 L=4.0m	m		539		軽量鋼矢板圧入(LSP-3型 圧入長4m以下)	枚	278
整重鋼大板 (夜間)	LOT-O L-4.UM					整重綱大板圧入(LSP-3型 圧入長4m以下) 軽量鋼矢板引抜き(LSP-3型 引抜き長4m以下)	枚	278 278
(戊冬 町)		枚		278		軽重綱大板51扱さ(LSP-3空 51扱さ長4m以下) 軽量鋼矢板賃料(LSP-3 L=4.0m 軽作業4回)	枚	70
	LSP-3 L=4.5m	1X		210		軽量鋼矢板圧入(LSP-3型 圧入長5m以下)	枚	215
(夜間)	LOI 0 L-4.0III					軽量鋼矢板引抜き(LSP-3型 引抜き長5m以下)	枚	215
(IXIPI)		枚		215		軽量鋼矢板賃料(LSP-3 L=4.5m 軽作業4回)	枚	54
		10.		210		在主约八次只行(LOI U L-T. UIII 性[[木耳巴]	71.	71

工事名	安来電線共同溝PFI事	<b>季業(3工区)</b>				(当初)	工種区分	C・C・BOX工事		
丁東区公・丁錘・箱	 	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減		参 考 事 項		
工事区分:工作:作	<b>主</b> 加 加加 有异女术	ALIT	平 114	数里(阴凹 <i>)</i>	数里(7円)	<b></b>			単位	数量
軽量鋼矢板		LSP-3 L=5.0m					軽量鋼矢板圧入(L	SP-3型 圧入長5m以下)	枚	384
(夜間)							軽量鋼矢板引抜き	(LSP-3型 引抜き長5m以下)	枚	384
			枚		384		軽量鋼矢板賃料(L	SP-3 L=5.0m 軽作業4回)	枚	96
軽量鋼矢板		LSP-3 L=5.5m					軽量鋼矢板圧入(LSP-3型 圧入長6m以下)		枚	148
(夜間)							軽量鋼矢板引抜き	(LSP-3型 引抜き長6m以下)	枚	148
							油圧式杭圧入引抜	機据付・解体(圧入)	回	4
							油圧式杭圧入引抜	機据付・解体(引抜)	回	4
			枚		148		軽量鋼矢板賃料(L	SP-3 L=5.5m 軽作業4回)	枚	37
鋼矢板		III型 平均鋼矢板					鋼矢板圧入(Nm	a $x \le 25$ )	枚	252
(夜間)		長さ 6m 鋼矢板					施工場所=陸上;	鋼矢板型式=III型; 圧入長=6m以下		
		打込長 5.5m 平					;ラフテレーンクレーン規	格=排出ガス対策型(第2次基準値);		
		均鋼矢板引抜長 5					油圧式杭圧入引抜	機据付・解体	回	4
		.5m					作業区分=圧入(	Nmax≦25); 鋼矢板型式=III型; 施		
							工場所=陸上; ラ	フテレーンクレーン規格=排出ガス対策型(第2		
							次基準値);			
							鋼矢板引抜き		枚	252
							施工場所=陸上;	鋼矢板型式=III型;引抜長=6m以下		
							;ラフテレーンクレーン規	格=排出ガス対策型(第2次基準値);		
							油圧式杭圧入引抜	機据付・解体	回	4
							作業区分=引抜き	き;鋼矢板型式=III型;施工場所=陸		
							上;ラフテレーンクレーン	規格=排出ガス対策型(第2次基準値);		
							鋼矢板賃料(普通	鋼矢板)	枚	63
							鋼矢板の種類=I	II型; 鋼矢板1枚当りの長さ(実数入		
							力)=6 m/枚; 供	用日数(実数入力)=296 日;継続工		
							事の有無=無; 値	修理費及び損耗費の有無=有;作業区		
			枚		252		分=軽作業;一時	見場での使用回数(実数入力)=4回;		

工事区分・工種・種別・細別・積算要素 規格 単 位 数	效量(前回) 数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項		
工事区分 工怪 怪的 牌的 惊弄女宗	(型(門門)   数重(7円)				
		数重v2相W	名称	単位	数量
鋼矢板 III型 平均鋼矢板			鋼矢板圧入 (Nmax≦25)	枚	166
(夜間)     長さ 6.5m 鋼矢       板打込長 6m 平			施工場所=陸上;鋼矢板型式=III型;圧入長=6m以下; ラフテレーンクレーン規格=排出ガス対策型(第2次基準値);		
均鋼矢板引抜長 6			新矢板引抜き (第200年間) (第20年間) (第200年間) (第20	枚	166
m			施工場所=陸上;鋼矢板型式=III型;引抜長=6m以下		100
			; ラフテレーンクレーン規格=排出ガス対策型(第2次基準値);		
			鋼矢板賃料(普通鋼矢板)	枚	42
			鋼矢板の種類=III型; 鋼矢板1枚当りの長さ(実数入		
			力)=6.5 m/枚; 供用日数(実数入力)=296 日; 継続		
			工事の有無=無; 修理費及び損耗費の有無=有; 作業		
			区分=軽作業;一現場での使用回数(実数入力)=4回		
枚	166		; }	Ja	40
鋼矢板     III型 平均鋼矢板       (夜間)     長さ 7m 鋼矢板			鋼矢板圧入(Nmax≦25) 施工場所=陸上;鋼矢板型式=III型;圧入長=9m以下	枚	49
Ye /m 鋼大板			施工場別一座上,剩天板空式-111空,圧入長-9m以下 ; ラフテレーンクレーン規格=排出ガス対策型(第2次基準値);		
均鋼矢板引抜長 6			新矢板引抜き (第2次 監 中 ii) 、	枚	49
5m			施工場所=陸上;鋼矢板型式=III型;引抜長=9m以下	1	10
			; ラフテレーンクレーン規格=排出ガス対策型(第2次基準値);		
			鋼矢板賃料(普通鋼矢板)	枚	12
			鋼矢板の種類=III型; 鋼矢板1枚当りの長さ(実数入		
			力)=7 m/枚;供用日数(実数入力)=296 日;継続工		
			事の有無=無;修理費及び損耗費の有無=有;作業区		
枚	49		分=軽作業; 一現場での使用回数(実数入力)=4 回;		

工事名	安来電線共同溝PFI事	写業 (3 工区)				(当初)	工種区分	С・С・ВОХ工事		
工事区分・工種・種	別。細別。積質亜素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減		参 考 事 項		
工事区分、工作、性	则 柳则 竹异女糸	/元/行	平 位	<b>数里(</b>	数里(7四)	<b>数</b> 里の追溯			単位	数量
鋼矢板		III型 平均鋼矢板					鋼矢板圧入(Nm	<i>_ ′</i>	枚	45
(夜間)		長さ 7.5m 鋼矢						鋼矢板型式=III型; 圧入長=9m以下		
		板打込長 7m 平 均鋼矢板引抜長 7					・	各=排出ガス対策型(第2次基準値);	枚	45
		加 加						鋼矢板型式=III型;引抜長=9m以下	112	45
		111						各=排出ガス対策型(第2次基準値);		
							鋼矢板賃料(普通銀		枚	11
							鋼矢板の種類=II	I型; 鋼矢板1枚当りの長さ(実数入		
							力)=7.5 m/枚; f	共用日数(実数入力)=296 日;継続		
							工事の有無=無;	修理費及び損耗費の有無=有;作業		
							区分=軽作業;一	現場での使用回数(実数入力)=4 回		
			枚		45		;			
切梁・腹起し							切梁・腹起し設置	****	t	40. 7
(夜間)								散去;火打ブロックの有無=無; ラフテレーン		
								準以外; ラフテレーンクレーン賃料補正(実数		
							入力)=1.3 無;			
							山留材賃料	fr. ///	t	8. 1
								=無; 供用日数(実数入力)=296 日;		
							1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	<ul><li>無;主部材修理費及び損耗費の計</li><li>現場での使用回数(実数)=4 回/現</li></ul>		
								現場での使用回数(実数)-4 回/現 見費及び損耗費の計上=有;副部材A		
								回数(実)=4 回/現場; 副部材Bの計		
							3 - 3 - 3 - 3 - 3 - 3 - 3 - 3 - 3 - 3 -	一現場での使用回数(実)=4 回/現場		
			t		40. 7		;	3000 1 1 000 100 100 100 100 100 100 100		
		横矢板厚さ 0.03					< 1 m2	当り>		
(夜間)		m					横矢板設置・撤去		m 2	1
			m2		7		作業区分=設置;	横矢板の厚さ(実数入力)=0.03 m;		
固結工										
			式		1					
					1					

工事名	安来電線共同溝PFI事	業(3工区)				(当初)	工種区分	С・С・ВОХ工事		
丁事区分・丁種・第	重別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減		参 考 事 項		
工事区为 工锤 1	生的 神的 恒开女东	УУСТП	+ 12	<b>数里(时四)</b>	数重(7四)	数重v2相收		名称	単位	数量
薬液注入 (夜間)	(夜間)						実数入力)=0 m m; 粘性土の削 実数入力)=1 m 3 L/本; 水がう 無=無; 二重管ストレーラ 注入方式=複相 実数入力)=0 m m; 粘性土の削 実数入力)=1 m 269 L/本; 水カ	方式; セット数=2セット; レキ質土の削孔長; 砂質土の削孔長(実数入力)=4.602 孔長(実数入力)=0 m; 土被り長(L2); 1本当り注入量(QS)(実数入力)=9 ス積算流量計の有無=無; 特許料の有	2 ( ( ) 98 · · · · · · ( ( )	12
			本		24		有無=無; 注入設備の据付・ 注入方式=二重	解体 管ストレーナ工法; セット数=2セット;	現場	1
交通管理工			式		1					
交通誘導警備	損		人目		200		< 1 / 文通誘導警備員 A 作業区分=夜間		人日	1
交通誘導警備	損		人目		1,800		< 1 / 文通誘導警備員E	<b>人日当り</b> >	人目	1
舗装版撤去工			-							
舗装版破砕工			式		1					
			式		1					

- 6 -

工事名	安来電線共同溝PFI事	· 「業(3工区)				(当初)	工種区分 C・C・BOX工事		
							参 考 事 項		
工事区分・工種・種	別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減		単位	数量
		アスファルト殻					< 1 m3当り>		
(夜間)					10		設運搬 殻発生作業=舗装版破砕; 積込工法区分=機械積込( 騒音対策不要、厚15cm超)又(騒音対策必要); DID区 間の有無=有り; 運搬距離(km)(DID区間有)=60.0km	m 3	1
		アスファルト殻	m3		48		以下;費用の内訳=全ての費用; 処分費(m3)	0	40
放処分 (夜間)		リスノアルト段					处分資 (m 3)	m 3	48
			m3		48				
舗装版切断 (夜間)		アスファルト舗装版 15cm以下					< 1 m当り> 舗装版切断 舗装版種別=アスファルト舗装版; アスファルト舗装版厚=15cm以	m	1
			m		690		下;費用の内訳=全ての費用;		
舗装版切断 (夜間)		7スファルト舗装版 15cm超30cm以下	m		330		< 1 m当り> 舗装版切断 舗装版種別=アスファルト舗装版; アスファルト舗装版厚=15cmを 超え30cm以下; 費用の内訳=全ての費用;	m	1
 舗装版破砕		アスファルト舗装版 15c	III .		330		<pre></pre>		
(夜間)		m超35cm以下	m2		560		舗装版破砕 舗装版種別=アスファルト舗装版;障害等の有無=無し;騒 音振動対策=必要;舗装版厚=15cmを超え35cm以下; 積込作業の有無=有り;費用の内訳=全ての費用;	m 2	1
———————————— 開削土工									
			式		1				
掘削工			-		_				
			式		1				
開削掘削 (夜間)							< 1 m3当り> 床掘り	m 3	1
			m3		930				

工事名	安来電線共同溝PFI事	写業 (3工区)				(当初)	工種区分 C・C・BOX工事			
丁事区分・丁種・	種別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項			
<b>工于巨</b> 力 工压	E// / / / / / / / / / / / / / / / / / /	79610	7 12	<u> </u>	<b>%</b> 重(1口)	3,12.	名称	単位	数量	
埋戻し工										
			式							
		土砂	八		1		< 1 m3当り>			
(夜間)		1.10					埋戻し・締固め	m 3	1	
			m3		500		土質=土砂;			
埋戻し・締[	固め	中埋砂					< 1 m3当り>			
(夜間)							埋戻し・締固め	m 3	1	
残十処理工			m3		180		土質=中埋砂;			
7发上处理上										
			式		1					
土砂等運搬							< 1 m3当り>			
(夜間)							運搬 (電線共同溝)	m 3	1	
			_				積載区分=土砂; DID区間の有無=有り; 運搬距離(kn	1		
電線共同溝工			m3		380		)(DID区間有)=6.0km以下;			
电脉光问件上										
			式		1					
管路工(管路部	3)									
		HIVP管 直管 径 1	式		1		< 1 m当り>			
(夜間)		HIVP官 直官 住 I 25mm					~	m	1	
		20 mm	m		333		作業区分=埋設部;設置区分=単管設置;	111	1	
埋設管路		HIVP管 直管 径 1					< 1 m当り>			
(夜間)		00 m m					管路材設置	m	1	
III 35 66 66		purkty	m		355		作業区分=埋設部;設置区分=単管設置;			
埋設管路 (夜間)		PV管 直管 径 75					< 1 m当り> 管路材設置		1	
(1文 回])		mm	m		418		作業区分=埋設部;設置区分=単管設置;	m	1	
			ш		410		17本色力"在欧阳",欧巴色力"平日欧巴"			

工事名	安来電線共同溝PFI事	写業(3工区)				(当初)	工種区分	C·C·BOX工事		
マま屋ハ マ <b>谷</b> ち	Foul Amout Asternation	70 FP	774 14-	₩ 目 / <del>2</del> ゲ □ )	<b>※目(V口)</b>	₩.目 o.lM.⊁		参考事項		
上事区分・上種・植	<b>重別・細別・積算要素</b>	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減			単位	数量
埋設管路		PV管 直管 径 50					< 1 m	当り>		
(夜間)		mm					管路材設置		m	1
			m		208		作業区分=埋設部	部; 設置区分=単管設置;		
埋設管路		VP管 直管 径 100					< 1 m	当り>		
(夜間)		mm					管路材設置		m	1
			m		68		作業区分=埋設部	部; 設置区分=単管設置;		
埋設管路		VP管 直管 径 150					< 1 m	当り>		
(夜間)		mm					管路材設置		m	1
			m		113		The state of the s	部;設置区分=FA管設置;		
埋設管路		VP管 直管 径 250					< 1 m			
(夜間)		mm					管路材設置		m	1
( D = 1, 4)							The state of the s	部; 設置区分=ボディ管(φ250mm)設置		
								さや管の条数=標準:11条(9条(φ50)		
			m		81		+2条(φ30));	_ , _ , , , , , , , , , , , , , , , , ,		
埋設管路		HIVP管 曲管(R10)					< 1 m	当り>		
(夜間)		径 125mm					管路材設置		m	1
(2.2)		,	m		441		作業区分=埋設部	部; 設置区分=単管設置;		
埋設管路		HIVP管 曲管(R10)					< 1 m			
(夜間)		径 100mm					管路材設置		m	1
		·	m		424		作業区分=埋設部	部; 設置区分=単管設置;		
埋設管路		PV管 曲管(R10)					< 1 m			
(夜間)		径 75mm					管路材設置		l m	1
			m		429		作業区分=埋設部	部; 設置区分=単管設置;		
埋設管路		PV管 曲管(R10)					< 1 m			
(夜間)		径 50mm					管路材設置		l m	1
			m		132		作業区分=埋設部	部; 設置区分=単管設置;		
埋設管路		VP管 曲管(R10)					< 1 m			
(夜間)		径 100mm					管路材設置		m	1
			m		107		The state of the s	部; 設置区分=単管設置;		
埋設管路		VP管 曲管(R10)					< 1 m			
(夜間)		径 150mm					管路材設置		m	1
(15-11-4)			m		94			部;設置区分=FA管設置;	-	-

工事名	安来電線共同溝PFI事	写業 (3工区)				(当初)	工種区分 C・C・BOX工事		
							参 考 事 項		
工事区分・工種・種	別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	名称	単位	 数量
		VP管 曲管(R10)					<pre></pre>		
(夜間)		径 250mm					管路材設置	m	1
							作業区分=埋設部;設置区分=ボディ管(φ250mm)設置		
							(さや管含む); さや管の条数=標準:11条(9条(φ50)		
			m		108		$+2$ 条 $(\phi 30));$		
		HIVP管 曲管(R6)					< 1 m当り>		
(夜間)		径 125mm					管路材設置	m	1
			m		40		作業区分=埋設部;設置区分=単管設置;		
埋設管路		HIVP管 曲管(R6)					< 1 m当り>		
(夜間)		径 100mm					管路材設置	m	1
			m		57		作業区分=埋設部;設置区分=単管設置;		
埋設管路		PV管 曲管(R6) 径					< 1 m当り>		
(夜間)		75 m m					管路材設置	m	1
			m		40		作業区分=埋設部;設置区分=単管設置;		
埋設管路		PV管 曲管(R6) 径					< 1 m当り>		
(夜間)		50 m m					管路材設置	m	1
			m		10		作業区分=埋設部;設置区分=単管設置;		
埋設管路		VP管 曲管(R6) 径					< 1 m当り>		
(夜間)		100mm					管路材設置	m	1
			m		24		作業区分=埋設部;設置区分=単管設置;		
埋設管路		VP管 曲管(R6) 径					< 1 m当り>		
(夜間)		150mm					管路材設置	m	1
			m		14		作業区分=埋設部;設置区分=FA管設置;		
埋設管路		VP管 曲管(R6) 径					< 1 m当り>		
(夜間)		250 m m					管路材設置	m	1
							作業区分=埋設部;設置区分=ボディ管(φ250mm)設置		
							(さや管含む); さや管の条数=標準:11条(9条(φ50)		
			m		10		+2条(φ30));		
管路管台		HIVP管用 φ 125-2					< 1 個当り>		
(夜間)		50P					管路受台 (スペーサ) (材料費)	個	1
			個		1, 947				

工事名	安来電線共同溝PFI事	事業(3工区)				(当初)	工種区分 C・C・BOX工事		
							参 考 事 項		
┃ 工事区分・工種・樹	重別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	名称	単位	数量
管路管台		HIVP管用 φ100-1					< 1 個当り>		
(夜間)		50P					管路受台 (スペーサ) (材料費)	個	1
			個		1,972				
管路管台		PV管用 φ75-130P					< 1 個当り>		
(夜間)							管路受台 (スペーサ) (材料費)	個	1
			個		1, 138				
管路管台		PV管用 φ 50-95P					< 1 個当り>		
(夜間)							管路受台 (スペーサ) (材料費)	個	1
			個		240				
管路管台		VP管用 φ100-150					< 1 個当り>		
(夜間)		P					管路受台(スペーサ) (材料費)	個	1
			個		162				
管路管台		VP管用 φ150-220					< 1 個当り>		
(夜間)		P					管路受台(スペーサ) (材料費)	個	1
			個		158				
管路管台		VP管用 φ 250-350					< 1 個当り>		
(夜間)		P					管路受台(スペーサ) (材料費)	個	1
			個		208				
中間継手		HIVP φ 125用					< 1 個当り>		
(夜間)							電力用耐衝撃性硬質塩化ビニル管 半割継手 HIV		
			個		16		P φ 1 2 5 (電共用)	個	1
中間継手		HIVP φ 100用					< 1 個当り>		
(夜間)							電力用耐衝撃性硬質塩化ビニル管 半割継手 HIV		
			個		20		P φ 1 0 0 (電共用)	個	1
中間継手		PV φ 75用					< 1 個当り>		
(夜間)							電力用耐衝撃性硬質塩化ビニル管 中間継手 PV φ		
			個		25		75 (電共用)	個	1
中間継手		PV φ 50用					< 1 個当り>		
(夜間)							通信用硬質塩化ビニル管 中間継手 PV φ 50用	個	1
			個		18				

工事名	安来電線共同溝PFI事	事業(3工区)				(当初)	工種区分	C・C・BOX工事		
丁事区分・丁種・箱	重別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減		参 考 事 項		
工手巨刀 工压 [5	至77. 7年77. 157年文 7.	79611	7 12	<u> </u>	<u>ж</u> (7 П/	37 ± -> - F		名称	単位	数量
中間継手		VP φ 100用					< 1 個	3当り>		
(夜間)								「質塩化ビニル管 中間継手 VPφ		
			個		7		100 (電共用)		個	1
中間継手		VP φ 150用					< 1 個	. — .		
(夜間)								「質塩化ビニル管 中間継手 V P φ		
		WD - 050 FF	個		4		150 (電共用)	) , for -L-12 (N) - 7 - 7 1 1 for your o	個	1
中間継手		VP φ 250用					通信用硬貨塩化ビ 50	゛ニル管 中間継手 スライド管 VPφ2	/1001	1
(夜間)			個		1		50		個	1
 鞘管固定管(i	<b>むら田</b> )	VP管 φ 250用	IEI		1		< 1 個	14 0 >		
(夜間)	(CW/11)	VI Ε Ψ 250/13					管路材設置	43 9 2	l <sub>m</sub>	1. 2
(12)								部;設置区分=ボディ管(φ250mm)設置		1.2
								さや管の条数=標準:11条(9条(φ50)		
			個		3		+2条(φ30));			
鞘管固定管(	終点用)	VP管 φ 250用					管路材設置		m	1. 14
(夜間)								部; 設置区分=ボディ管(φ250mm)設置		
								さや管の条数=標準:11条(9条(φ50)		
			個		1		+2条(φ30));			
埋設表示シート		W=300 2倍					< 1 m			
(夜間)					20.4		埋設標識シート設	7置(W=300 2倍)	m	1
			m		684		< 1 m <sup>c</sup>	2017 10 2		
(夜間)							埋戻し・締固め	3∃ y <i>&gt;</i>	m 3	1
([X[H])			m3		18		土質=中埋砂;		III 5	1
	二(特殊部)		ino ino		10		工具 「生形,			
7 1 1/2/14 ////	- X14 // PRE/									
			式		1					

工事名	工事名 安来電線共同溝PFI事業 (3工区)					工種区分 C・C・BOX工事		
丁車区公,丁锸,翁	重別・細別・積算要素 規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項		
	E加·柳加·慎异安杀	平 位	效里(刑凹)	数里(7回)	数単の追換	名称	単位	数量
プ゚レキャストホ゛ック	ス 3.7タイプS型 内帽	Î				沈下埋設工(W1350×H1800×L3700)	基	1
(夜間)	1.35m 内高 1.	3				ハンドホール鉄蓋 鉄蓋 960×500用 T-25 二重施錠装		
	m RC-40					置付	個	1
						●プレキャストボックス沈下埋設型 S型MH W1350×H1		
						800×L3700	個	1
						●プレキャストボックス沈下埋設型 調整ブロック 96		
						0×500用 H=250~	個	1
						コンクリート	m 3	1. 238
						構造物種別=無筋・鉄筋構造物;施工条件=打設量10m		
						3/日未満かつ打設地上高さ2m以下; コンクリート規格=各種;養生工の種類=一般養生;現場内小運搬の有無=		
						性, 養生工の性類-一版養生, 現場的が連極の有無- 無し; 費用の内訳-全ての費用;		
						無じ、負用の内部で主くの負用、 基礎砕石	m 2	4. 95
								1. 55
						ラッシャラン 40~0; 費用の内訳=全ての費用;		
						鉄筋工「市場単価」	t	0. 087
						鉄筋材料規格·径=SD345 D13; 規格·仕様区分=一般		
						構造物;施工規模=10t未満;時間的制約を受ける場		
						合の補正=無;夜間作業補正=有;トンネル内作業の補正		
						=無; 法面作業の補正=無; 太径鉄筋補正=補正無(鉄		
						筋割合10%未満含む); 構造物種別による補正=補正		
		個		1		無(一般構造物);		

工事名	安来電線共同溝PFI事業(3工区)				(当初)	工種区分 C・C・BOX工事		
丁車区公,丁锸,翁	重別・細別・積算要素 規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参考事項		
	型// · 神// · 恒异女术 / / / / / / / / / / / / / / / / / / /	平 位	<b>数</b> 里(則凹)	数里(7回)	<b>数里</b> /// / / / / / / / / / / / / / / / / /	名称	単位	数量
プ゜レキャストホ゛ックジ	ス 4.59イプ S型 内	幅				沈下埋設工(W1350×H1800×L4500)	基	1
(夜間)	1.35m 内高 1	. 8				ハンドホール鉄蓋 鉄蓋 960×500用 T-25 二重施錠装		
	m RC-40					置付	個	1
						●プレキャストボックス沈下埋設型 S型MH W1350×H1		
						800×L4500	個	1
						●プレキャストボックス沈下埋設型 調整ブロック 96		
						0×500用 H=250~	個	1
						コンクリート	m 3	1. 519
						構造物種別=無筋・鉄筋構造物;施工条件=打設量10m		
						3/日未満かつ打設地上高さ2m以下; コンクリート規格=各種;養生工の種類=一般養生;現場内小運搬の有無=		
						(埋, 後生工の性類-一放後生, 現場的小連徹の有無- 無し; 費用の内訳-全ての費用;		
						基礎砕石	m 2	6, 075
							111 2	0.010
						ラッシャラン 40~0; 費用の内訳=全ての費用;		
						鉄筋工「市場単価]	t	0. 103
						鉄筋材料規格·径=SD345 D13; 規格·仕様区分=一般		
						構造物;施工規模=10t未満;時間的制約を受ける場		
						合の補正=無; 夜間作業補正=有; トンネル内作業の補正		
						=無; 法面作業の補正=無; 太径鉄筋補正=補正無(鉄		
						筋割合10%未満含む); 構造物種別による補正=補正		
		個		1		無(一般構造物);		

工事名	安来電線共同溝PFI事	事業 (3工区)				(当初)	工種区分 C・C・BOX工事		
丁東マ公・丁錘・箱	重別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項		
工事区分:工程:但	<b>型</b> 加 · 种加 · 恒开安东	A允许	平 1匹	<b>数里(</b> 問四)	数里(7四)	<b></b>	名称	単位	数量
プ゚レキャストホ゛ック	Z	4.5タイプS型 内幅					従来型(W1300×H1800×L4500)	基	1
(夜間)		1.3m 内高 1.8					ハンドホール鉄蓋 鉄蓋 960×500用 T-25 二重施錠装	ĉ	
		m RC-40					置付	個	1
							●プレキャストボックス S型MH W1300×H1800×L450		1
							●プレキャストボックス沈下埋設型 調整ブロック 96		
							0×500用 H=250~	個	1
							コンクリート 構造物種別=無筋・鉄筋構造物;施工条件=打設量10r	m 3	1. 958
							3/日未満かつ打設地上高さ2m以下; コンクリート規格=各	"	
							種;養生工の種類=一般養生;現場内小運搬の有無:	_	
							無し;費用の内訳=全ての費用;		
							基礎砕石	m 2	19. 584
							砕石の厚さ=7.5cm超12.5cm以下; 砕石の種類=再生:		10,001
			個		1		ラッシャラン 40~0; 費用の内訳=全ての費用;		
	Z	3.7タイプS型 内幅					従来型(W1300×H2200×L3700)	基	1
(夜間)		1.3m 内高 2.2					ハンドホール鉄蓋 鉄蓋 960×500用 T-25 二重施錠装	ŧ	
		m RC-40					置付	個	1
							●プレキャストボックス S型MH W1300×H2200×L370	) 個	1
							●プレキャストボックス沈下埋設型 調整ブロック 96	5	
							0×500用 H=250~	個	1
							コンクリート	m 3	1. 728
							構造物種別=無筋·鉄筋構造物;施工条件=打設量10r	n	
							3/日未満かつ打設地上高さ2m以下; コンクリート規格=各		
							種;養生工の種類=一般養生;現場内小運搬の有無	=	
							無し;費用の内訳=全ての費用;		
							基礎砕石	m 2	17. 28
							砕石の厚さ=7.5cm超12.5cm以下; 砕石の種類=再生	7	
			個		1		ラッシャラン 40~0;費用の内訳=全ての費用;		

工事名	安来電線共同溝PFI事	写業 (3 工区)				(当初)	工種区分	C・C・BOX工事		
工事反八,工籍,籍	<b></b> ・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減		参考事項		
上事区分・工性・性	E別・神別・恒昇安系	<b></b>	平 仏	数里(肌凹 <i>)</i>	数里( <u>行</u> 凹)	数里の増減		名称	単位	数量
プレキャストポ`ックブ 分岐桝(夜間)		1. 2947° 内幅 0. 6 m 内高 0. 415m RC-40					プレキャストボック ボックスプロック1個当り	iり> スプロック設置 り質量=1000kg以下; ラフテレーンクレーン賃 以外; ラフテレーンクレーン賃料補正係数(実	個	1
							モルタル練	昆合比=1:3;費用の内訳=全ての費	m 3	0. 035
							基礎砕石 砕石の厚さ=7.5cm超12.5cm以下;砕石の種類=F ラッシャラン 40~0;費用の内訳=全ての費用;		m 2	1. 398
			個		3			スプロック設置 り質量=1000kg以下; ラフテレーンクレーン賃 以外; ラフテレーンクレーン賃料補正係数(実	個	1

工事名	安来電線共同溝PFI事	業 (3工区)			(当初)	工種区分		
丁東区八、丁豨、稅	<b></b> 別・細別・積算要素	規格 単	位 数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参考事項		
上事区刀・上性・性	Eの「 神の」 負昇安糸	<b>元</b> 俗 早	处 数重(則凹)	数里(河凹)	数重り 垣帆	名称	単位	数量
へ゛ルマウス						●ベルマウス(沈下埋設型) HIVP φ 125	個	16
						電力用耐衝撃性硬質塩化ビニル管 受口付ベルマウス		
						HΙVPφ125 (電共用)	個	16
						●ベルマウス(沈下埋設型) HIVP φ 100	個	19
						電力用耐衝撃性硬質塩化ビニル管 受口付ベルマウス		
						HIVP φ 1 0 0 (電共用)	個	24
						●ベルマウス(沈下埋設型) PV φ 75	個	27
						通信用硬質塩化ビニル管 ダクトスリーブ PV φ 7		
						5 (電共用)	個	19
						●ベルマウス(沈下埋設型) PV φ 50	個	18
						通信用硬質塩化ビニル管 ダクトスリーブ PV φ 5		
						0 (電共用)	個	19
						●ベルマウス(沈下埋設型) VP φ 250	個	4
						ベルマウス VP φ 250	個	4
						●ベルマウス(沈下埋設型) VP φ 150	個	4
						通信用硬質塩化ビニル管 ダクトスリーブ 呼び径1		
						50 (電共用)	個	4
						●ベルマウス(沈下埋設型) VP φ 100	個	4
						通信用硬質塩化ビニル管 ダクトスリーブ 呼び径1		
						00 (電共用)	個	10
						ベルマウス 波付硬質電線管用付属品(FEP用)1		
						0 0 m m	個	1
		式		1		ベルマウス SFP φ 100用	個	1
情報ボックス工								
		式		1				
作業土工								
		式		1				
床掘り						< 1 m3当り>		
(夜間)						床掘り	m 3	1
		m3		110				

工事名	安来電線共同溝PFI事	写業(3工区)				(当初)	工種区分 C・C・BOX工事		
							参 考 事 項		
工事区分・工種・種	別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	名称	単位	数量
残土処理		小規模 土砂(岩塊					< 1 m3当り>		
(夜間)		・玉石混り土含む)					土砂等運搬	m 3	1
							土砂等発生現場=小規模;積込機種·規格=バックホウ山		
							積0.28m3(平積0.2m3); 土質=土砂(岩塊・玉石混り土		
							含む); DID区間の有無=有り; 運搬距離(km)(DID区		
			m3		100		間有)=5.5km以下;		
埋戻し							< 1 m3当り>		
(夜間)							埋戻し	m 3	1
			m3		10				
埋戻し							< 1 m3当り>		
(夜間)							埋戻し	m 3	1
							中埋材(材料費)	m 3	1
			m3		40		中埋材料=砂;		
管路工(管路部)									
			式						
		合成樹脂製 径 30	式		1		< 1 m当り>		
(夜間)		0mm					埋設部管路材設置	, m	1
(代文1月)		Omm					本体管の材質=合成樹脂製; さや管の材質=VU管類;	m	1
							設置区分=本体管及びさや管設置;さや管の条数=10		
			m		155		管;		
		鋼製 径 50mm			100		< 1 m当り>		
(夜間)							埋設部管路材設置	m	1
			m		44		本体管の材質=鋼製;設置区分=本体管設置;		
		W=300 2倍					< 1 m当り>		
(夜間)							埋設表示シート (材料費)	m	1
			m		155				
敷砂							< 1 m3当り>		
(夜間)							埋戻し	m 3	1
							中埋材 (材料費)	m 3	1
			m3		15		中埋材料=砂;		
									·

工事名	安来電線共同溝PFI事	<b>季業(3工区)</b>				(当初)	工種区分	C・C・BOX工事		
	重別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減		参 考 事 項		
工事区分:工程:	里川 : 神川 : 恒开女术	ATTIT	平 匹	<b>数里(</b> 問題)	数重(7円)	数 里 V 归 / 购			単位	数量
道路改良										
(上り線 3工区)			_15							
			式		1					
但阿上上										
			式		1					
残土処理工										
			式		1			0.1/2 /0. >		
土砂等運搬(夜間)		土砂(岩塊・玉石混り土含む)					< 1 m 土砂等運搬	3当り <i>&gt;</i>	m 3	1
(代文 [月])		) TEQ)						景=標準;積込機種・規格=バックホウ山積0	III 5	1
								5m3); 土質=土砂(岩塊·玉石混り土含		
							む); DID区間の	う有無=有り;運搬距離(km)(DID区間		
			m3		40		有)=5.5km以下	;		
排水構造物工										
			式		1					
 作業土工			14		1					
			式		1					
床掘り		土砂					< 1 m	3当り>		
(夜間)							床掘り		m 3	1
			m3		280			;施工方法=平均施工幅1m以上2m未満 種類=無し;障害の有無=障害無し;		
 埋戻し		土砂	шЭ		200		<ul><li>、工留力式の信</li><li>イ 1 m</li></ul>			
(夜間)							埋戻し	<b>→</b> .	m 3	1
			m3		210			埋戻幅1m以上4m未満;		
基面整正							< 1 m	2当り>		
(夜間)							基面整正		m 2	1
			m2		74					

工事名	安来電線共同溝PFI事	事業(3工区)				(当初)	工種区分	C·C·BOX工事		
丁東区公,丁舖,舖	<b></b> 別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減		参 考 事 項		
	100 加加 復开女示	УУСТП	中 匹	<b>数</b> 重(前四/	<b>数重(7回)</b>	<b>数重</b> v/相收		名称	単位	数量
側溝工										
			式		1					
自由勾配側溝(夜間)		В300-Н700					000kg/個以下; トの種類=生コンクリ 数入力)=0.26 m 基礎砕石の種類 数量(実数入力) 生コンクリート(各種) .292 m3/10m; 蓋版 作業区分=据付い 類=蓋版(各種);	当り>  三有り; 規格・仕様区分=L=2000mm : 時間的制約の有無=無し; 基礎コンリート(各種); 基礎コンリート設計数量(実m3/10m; 基礎砕石施工の有無=有り; 責再生クラッシャラン 40~0; 基礎砕石設計)=0.465 m3/10m; 底部コンリートの種類:); 底部コンリート設計数量(実数入力)=位け; 夜間作業の有無=有り; 蓋版の種に, 規格・仕様区分=40kg/枚以下; 時長=無し; 施工箇所における補正=無し	-  - 	10
			m		43		;			

下事区分・工種・種別・補別・補別・機等要素   現在   数量(金利円)   数量の増減   名称   日本   数量   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日	工事名	安来電線共同溝PFI事	業 (3工区)				(当初)	工種区分 C・	・C・BOX工事		
10 m当り   10 m当り   10   10   10   10   10   10   10   1		1 4mm1 存然至于	10 14	24 /4-	<b>松目 / ント □ )</b>	<b>松目(人口)</b>	44. H ~ 16. H		参 考 事 項		
自由勾配側端   被刑作業の存無=有り、規格・仕様区分=1-2000mm 1   1000mm 1	上事区分・上種・種別	・神別・碩昇安系	規格	単 仏	数重(削凹 <i>)</i>	数重(今回)	数重の増減		名称	単位	数量
自由勾配側溝 (夜間)			B300-H800					自由勾配側溝 夜間作業の有無=有り 000kg/個以下;時間的 トの種類=生コンクリート(各 数入力)=0.26 m3/10m 基礎砕石の種類=再生 数量(実数入力)=0.46 生コンクリート(各種);底部 .292 m3/10m; 蓋版 作業区分=据付け;夜	の; 規格・仕様区分=L=2000mm 1 的制約の有無=無し; 基礎コンクリー 各種); 基礎コンクリート設計数量(実 m; 基礎砕石施工の有無=有り; たクラッシャラン 40~0; 基礎砕石設計 65 m3/10m; 底部コンクリートの種類= 部コンクリート設計数量(実数入力)=0 数間作業の有無=有り; 蓋版の種		
夜間作業の有無=有り; 規格・仕様区分=L=2000mm 1 000kg/個以下; 時間的制約の有無=無し; 基礎コンクリートの種類=生コンクリート(各種); 基礎み石施工の有無=有り; 基礎砕石の種類=再生クラッシャラン 40~0; 基礎砕石設計 数量(実数入力)=0. 26 m3/10m; 基礎砕石ででででででででででででででできる。 基礎砕石ででででででででできる。 「一般ないででは、「一般ないででは、「一般ないででは、「一般ないででは、「一般ないででは、「一般ないででは、「一般ないででは、「一般ないでは、「一般ないでは、「一般ないでは、「一般ないでは、「一般ないでは、「一般ないでは、「一般ないでは、「一般ないででは、「一般ないででは、「一般ないでは、「」」」  「「一般ないでは、「一般ないでは、「一般ないでは、「」」」」 「「一般ないでは、「」」」 「「一般ないでは、「」」」」 「「一般ないでは、「」」」」 「「一般ないでは、「」」」 「「一般ないでは、「」」」 「「一般ないでは、「」」」 「「一般ないでは、「」」」 「「一般ないでは、「」」」 「「一般ないでは、」」」 「「一般ないでは、」」 「「一般ないでは、」」」 「「一般ないでは、」」 「「一般ないでは、、」」 「「一般ないでは、、、」」 「「一般ないでは、、」」 「「一般ないでは、、」」 「「一般ないでは、、」」 「「一般ないでは、、、」」 「「一般ないでは、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、	自由勾配側溝		В300-Н900	m		29		;			
m 12 ;	(夜間)							夜間作業の有無=有り 000kg/個以下;時間的 トの種類=生コンリリート(各 数入力)=0.26 m3/10m 基礎砕石の種類=再生 数量(実数入力)=0.46 生コンリリート(各種);底部 .292 m3/10m; 蓋版 作業区分=据付け;夜 類=蓋版(各種);規格 間的制約の有無=無し	的制約の有無=無し;基礎コンクリート 各種);基礎コンクリート設計数量(実 m;基礎砕石施工の有無=有り; 上クラッシャラン 40~0;基礎砕石設計 65 m3/10m;底部コンクリートの種類= 部コンクリート設計数量(実数入力)=0 を間作業の有無=有り;蓋版の種 各・仕様区分=40kg/枚以下;時		
				m		12		;			

工事名    安来電線共同溝PFI事	業 (3工区)				(当初)	工種区分 C・C・BOX工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項		
	796114	1 122	»«= (131—)	<u> </u>	W= 11/V	名称	単位	数量
自由勾配側溝(夜間)	B300-H1000					<ul> <li>( 10 m当り &gt; 自由勾配側溝 夜間作業の有無=有り;規格・仕様区分=L=2000mm 1 000kg/個以下;時間的制約の有無=無し;基礎コンリリートの種類=生コンリリート(各種);基礎み石施工の有無=有り;基礎砕石の種類=再生クラッシャラン 40~0;基礎砕石設計数量(実数入力)=0.465 m3/10m;底部コンリリートの種類=生コンリリート(各種);底部コンリリートの種類=生コンリリート(各種);底部コンリリート設計数量(実数入力)=0.292 m3/10m;蓋版 作業区分=据付け;夜間作業の有無=有り;蓋版の種類=蓋版(各種);規格・仕様区分=40kg/枚以下;時</li> </ul>		10
自由勾配側溝(夜間)	B300-H1100	m		20		間的制約の有無=無し;施工箇所における補正=無し;  < 10 m当り> 自由勾配側溝   夜間作業の有無=有り;規格・仕様区分=L=2000mm 1 000を超え2000kg/個以下;時間的制約の有無=無し;基礎コンクリートの種類=生コンクリート(各種);基礎み石施工の有無=有り;基礎砕石の種類=再生クラッシャラン 40~0;基礎砕石設計数量(実数入力)=0.465 m3/10m;底部コンクリートの種類=生コンクリート(各種);底部コンクリートの種類=生コンクリート(各種);底部コンクリート設計数量(実数入力)=0.292 m3/10m; 蓋版   作業区分=据付け;夜間作業の有無=有り;蓋版の種類=蓋版(各種);規格・仕様区分=40kg/枚以下;時間的制約の有無=無し;施工箇所における補正=無し;	m	10

工事名	安来電線共同溝PFI事業(3工区)			(当初)	工種区分 C・C・BOX工事		
	重別・細別・積算要素 規格	単 位 数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参考事項		
工事四刀:工催:1	至加 和加 有异安木	平 匹 数重(刑四)	数里(7円)	数重97年版	名称	単位	数量
自由勾配側額(夜間)	毒 B300-H1200					; 设了 / 枚	10
feder New		m	1		;		
管渠工		式	1				
鉄筋コンクリートテ (夜間)	合付管 φ 300				< 10 m当り> 鉄筋コンクリート台付管 作業区分=据付;管径=300mm;費用の内訳=全ての妻 用;	m	10
		m	12		用, モルタル練 セルト種類=高炉;混合比=1:3;費用の内訳=全ての妻 用;	m 3	0.072
舗装工							
		式	1				
排水性舗装工 車道舗装(A)							
		式	1				

工事名	安来電線共同溝PFI引	写業(3工区)				(当初)	工種区分	C・C・BOX工事		
	DU AMBU SERVE TE -	LD 145	224 44-	w. E (24 m)	₩. E / A 🖂 )	W. E 1877		参 考 事 項		
工事区分・工種・種	別・細別・積昇要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減			単位	数量
下層路盤(車道	道・路肩部)	再生クラッシャラン RC-4					< 1 m2	2当り>		
(夜間)		0 仕上り厚 200m					下層路盤(車道・	路肩部)	m 2	1
		m					平均厚さ=175mm	を超え200mm以下;材料=再生クラッシャラ		
			m2		269		ン RC-40; 費用の	の内訳=全ての費用;		
上層路盤(車道	道・路肩部)	粒度調整砕石 M-4					< 1 m2	2当り>		
(夜間)		0 仕上り厚 150m					上層路盤(車道·	路肩部)	m 2	1
		m					材料=粒度調整研	忰石 M-40; 平均厚さ=125mmを超え15		
			m2		269		0mm以下;費用G	の内訳=全ての費用;		
上層路盤(車道	道・路肩部)	再生As安定処理(3					< 1 m2	2当り>		
(夜間)		0) 仕上り厚 80m					上層路盤(車道·	路肩部)	m 2	1
		m					材料=路盤材(各	種); 平均厚さ=75mmを超え85mm以下		
							; 平均幅員=1.4	m以上;瀝青材料種類=プライムコート PK-		
			m2		269		3;費用の内訳=	全ての費用;		
基層(車道・路	各肩部)	再生粗粒度Asポリマ					< 1 m2	2当り>		
(夜間)		-改質 I 型(20) 舗					基層(車道・路肩	***	m 2	1
		装厚 50mm 1.4m						以上; 1層当り平均仕上り厚(70mm以		
		以上						50 mm; 材料=各種(2.30以上2.40t/m		
								料種類=タックコート(各種);費用の内訳=		
			m2		269		全ての費用;			
V 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1	表層(車道・路肩部	ポーラスAs(13) 舗装					< 1 m2			
) (夜間)		厚 50mm 2.4m以					排水性舗装・表層		m 2	1
		上						.4m以上;1層当り平均仕上り厚(65m		
								力)=50 mm; 導水パイプの設置=無し;		
								t/m3以上2.10t/m3未満);瀝青材料		
			m2		269		の規格=タックコート	PKR(ゴム入り);		
透水性舗装工										
歩道舗装(A)			15-							
		71 (b. ) . H. ) (1.1	式		1			and to a		
フィルター層		砂(クッション用)仕上					< 1 m2	2当り>		
(夜間)		り厚 50mm					フィルター層	N. I. a.a	m 2	1
			m2		1,610		平均厚さ=40mmリ	以上60mm未満;		

工事名	安来電線共同溝PFI事	写業(3工区)				(当初)	工種区分	C・C・BOX工事		
丁事区分・丁種・箱	重別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減		参 考 事 項		
工事医別 工催 唱	至55 种55 有开女术	ууста	+ M	<u> </u>	<b>数重(7口)</b>	<b></b>		名称	単位	数量
下層路盤(歩	道部)	再生クラッシャラン RC-3					< 1 m	2当り>		
(夜間)		0 仕上り厚 100m					下層路盤(歩道部		m 2	1
		m						を超え125mm以下;材料=再生クラッシャラン		
			m2		1,610			)内訳=全ての費用;		
表層		透水性As(13) 1.4					< 1 m			
(夜間)		m以上 舗装厚 40					透水性アスファル		m 2	1
		mm						以上; 1層当り平均仕上り厚(70mm以		
			0		1 610		3未満);	=40 mm; 材料=各種(2.00以上2.10t/m		
			m2		1,610		3不個/,			
歩道舗装(B)										
少、追加级(1)			式		1					
フィルター層		砂(クッション用)仕上					< 1 m	2当り>		
(夜間)		り厚 50mm					フィルター層		m 2	1
			m2		317		平均厚さ=40mm.	以上60mm未満;		
下層路盤(歩	道部)	再生クラッシャラン RC-4					< 1 m	2当り>		
(夜間)		0 仕上り厚 150m					下層路盤(歩道部	3)	m 2	1
		m						nを超え175mm以下;材料=再生クラッシャラ		
			m2		317			の内訳=全ての費用;		
表層		透水性As 1.4m					< 1 m	<del></del>		
(夜間)		以上 舗装厚 50m					透水性アスファル		m 2	1
		m						以上; 1層当り平均仕上り厚(70mm以		
			0		217			=50 mm; 材料=各種(2.00以上2.10t/m		
 縁石工			m2		317		3未満);			
柳 4 上										
			式		1					
  縁石工			4		1					
			式		1					

- 25 -

工事名	安来電線共同溝PFI事	事業(3工区)				(当初)	工種区分	C・C・BOX工事		
								参考事項		
工事区分・工種・種	別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減			単位	数量
歩車道境界ブ	ロック	C種(180/210×300					< 1 m	当り>		
縁石工A(夜間	1)	×600)					歩車道境界ブロッ	・ク	m	1
							作業区分=設置;	; ブロック規格=C種(180/210×300×600		
							);基礎砕石の	有無=有り;均し基礎コンクリート規格=不		
			m		129		要;			
歩車道境界ブ	ロック	B種(180/205×250					< 1 m	当り>		
縁石工B(夜間	引)	×600)					歩車道境界ブロッ	・ク	m	1
							作業区分=設置;	; ブロック規格=B種(180/205×250×600		
							);基礎砕石の	有無=有り;均し基礎コンクリート規格=不		
			m		34		要;			
歩車道境界ブ		B種(180/205×250					< 1 m	-, -		
縁石工C(夜間	引)	×600)					歩車道境界ブロッ	・ク	m	1
								; ブロック規格=B種(180/205×250×600		
							);基礎砕石の	有無=有り;均し基礎コンクリート規格=不		
			m		40		要;			
歩車道境界ブ		C種(180/210×300					< 1 m	-, -		
縁石工D(L)(	夜間)	×600)					歩車道境界ブロッ		m	1
								; ブロック規格=C種(180/210×300×600		
								有無=有り;均し基礎コンクリート規格=不		
			m		7		要;			
歩車道境界ブ		C種(180/210×300					< 1 m	-, -		
縁石工D(R)(	夜間)	×600)					歩車道境界ブロッ		m	1
								; プロック規格=C種(180/210×300×600		
								有無=有り;均し基礎コンクリート規格=不		
24 H			m		8		要;			
道路付属施設工										
			_b							
			式		1					
照明工										
			-1-							
			式		1					

工事名	安来電線共同溝PFI事	写業(3工区)				(当初)	工種区分 С・С・BOX工事		
~*F\\ ~** *	Serie America de la	LD LG	274 14-	W E ()	W. E. ( A. I = )	W E 0 1874	参考事項		
上事区分・上種・植	重別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	名称	単位	数量
照明柱基礎		抵抗板付鋼製基礎					< 1 基当り>		
3号(夜間)							抵抗板付鋼製杭基礎打込・引抜(施工回数3回以上) 夜間作業の有無=有り;時間的制約の有無=無し;	回	1
			基		4		抵抗板付鋼製杭基礎材料費(H形鋼杭)	t	0.641
照明柱 R-12(夜間)							照明柱 建柱	基	1
			基		1				
照明柱 R-13(夜間)							照明柱 建柱	基	1
			基		1				
照明柱 R-15(夜間)							照明柱 建柱	基	1
			基		1				
照明柱 R-16(夜間)							照明柱 建柱	基	1
			基		1				
構造物撤去工									
			式		1				
構造物取壊し工	-								
			式		1				
舗装版破砕 (夜間)		7777ルト舗装版 15cm以下					< 1 m2当り> 舗装版破砕 舗装版種別=アスファルト舗装版;障害等の有無=無し;騒 音振動対策=必要;舗装版厚=15cm以下;積込作業の		1
			m2		2, 190		有無=有り;費用の内訳=全ての費用;		
運搬処理工									
			式		1				

工事名	安来電線共同溝PFI事	写業(3工区)				(当初)	工種区分	C・C・BOX工事		
丁事区分・丁種・種	重別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減		参 考 事 項		
工事區別 工庫 個	至// /阿// 1貝开女尔	79610	十 压	<u> </u>	<b>%</b> 重(/口/	数重v26/%		名称	単位	数量
殼運搬		アスファルト殻					< 1 m	3当り>		
(夜間)							殼運搬		m 3	1
								装版破砕; 積込工法区分=機械積込(		
								享15cm超)又(騒音対策必要); DID区 ; 運搬距離(km)(DID区間有)=60.0km		
			m3		90			, 連城坦離(km/(DID区同有)-60.0km ]訳=全ての費用;		
		アスファルト殻	mo		30		< 1 m			
(夜間)							処分費 (m3)		m 3	1
			m3		90					
直接工事費										
			<u></u>							
 共通仮設費			式		1					
兴地队队员										
			式		1					
共通仮設費										
Same Live wife			式		1					
運搬費										
			式		1					
	7				1		< 1 t	当り>		
							仮設材等(鋼矢板	、H形鋼、覆工板、敷鉄板等)の運搬	t	1
								種(実数入力);運搬割増率(実数入力		
								1の諸料金の有無=無;		
					100 1		仮設材等の積込み		t	1
準備費			t		186. 4		作業区分=積込	み, 取卸し(片道分);		
平川貝										
			式		1					

工事名	安来電線共同溝PFI事	業 (3工区)				(当初)	工種区分 C・C・BOX工事		
丁車区分・丁種・新	重別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項		
工事区分 工催 1	至55 种55 有开女示	//LTD	+ 12	数里(时四)	<b>数重(7四)</b>	数重v2相收	名称	単位	数量
試掘							< 1 箇所当り>		
							床掘り 土質区分=土砂;施工方法=現場制約あり;	m 3	3. 285
							生異とが上記が、施工が伝ー先続にあるが、 埋戻し 施工方法=現場制約あり; 土質区分=土砂; 締固めの 有無=有り;	m 3	3. 06
							下層路盤(歩道部) 平均厚さ=75mmを超え125mm以下; 材料=再生クラッシャラン RC-40; 費用の内訳=全ての費用;	m 2	2. 25
			Andrew -				表層 (歩道部) 平均幅員=1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下) ;1層当り平均仕上り厚(50mm以下)(実数入力)=40 m ;材料=各種(2.20以上2.30t/m3未満);瀝青材料種	1	2. 25
事業損失防止施	·設費		箇所		4		類=プライムコート PK-3; 費用の内訳=全ての費用;		
<b>市光</b> 根 4- 17-11	· <del>大</del> 和弗		式		1		機械ボーリングエ		11.0
事業損失防山 (夜間)	· 施設質						機械ホーリング上 観測井戸設置	m m	11. 6 11. 6
LLA Alex Reference and			式		1				
技術管理費									
			式		1				
道路施設基本	データ作成費用						道路施設基本データ作成費用	式	1
			式		1				
現場環境改善費	(率計上)						市街地補正=市街地		
			式		1				
共通仮設費(率割	上)						施工地域補正=市街地(DID)(1);除雪工補 正=補正無;週休2日の補正=しない		
			式		1				

- 29 -

工事名	安来電線共同溝PFI事	業(3工区)				(当初)	工種区分	C・C・BOX工事		
丁事区分・丁種・箱	重別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減		参 考 事 項	単位	
	200 11100 1231 231	,,,,,,,	, ,	»(± (),7,E)	», ± ( ) = /	3,12		名称	単位	数量
純工事費										
			式		1					
現場管理費					1		施工地域補正=ī	市街地(DID)(1);緊急工事		
			_					沙防・地滑り工事補正=しない;週休		
 工事原価			式		1		2日の補正=し	ない		
工事原恤										
			式		1					
一般管理費等										
			式		1					
工事価格			-							
			_6							
			式		1					
1174 1211 - 121										
- to the set			式		1					
工事費計								や交通誘導員等の現場労働者にかか 務費のほか各種経費(法定福利費の		
								務管理費、安全訓練等に要する費用		
								、本積算ではこれらを現場管理費等		
			式		1		の一部として率計	上している。		

# 見積参考資料(管理費区分一覧表)

管理費区分1 共通仮設費のみ非対象 凡 例 管理費区分9 率計算の非対象		工場管理費・一般 処分費等の対象を		管理費区分5 一般	:管理費等対象	管理費区	分7 間接労務費	対象労務費
了事力	(0 元年)			( )( +71 )	<b>市</b> ₩ 〒 八		する管理費区分が	含まれている
工事名 安来電線共同溝PFI事業	(3上区)			(当初)	事業区分 工事区分	共同溝·電線共同 電線共同溝	川偁	
細別名称	規格	単位	数量	管理費区分 1 管理費区分 T	管理費区分 2	管理費区分 5	管理費区分 7	管理費区分 9
	アスファルト設							
(夜間)		m3	48	0				
殼処分 (夜間)	アスファルト設		10	0				
		m3	90					
事業損失防止施設費 (夜間)		式						0
道路施設基本データ作成費用			1					0
		式	1					
I								

工 事 名 安来電線共同溝PFI事業 (4工区)

この「見積参考資料」は入札参加者の適切かつ迅速な見積に資するための資料であり、契約書第1条にいう設計図書ではない。従って「見積参考資料」は請負契約上の拘束力を生じるものではなく、受注者は、施工条件、地質条件等を充分考慮して、仮設、施工方法、安全対策等、工事目的物を完成するための一切の手段について受注者の責任において定めるものとする。

なお、この「見積参考資料」の有効期間は、この工事の入札日までとする。

国土交通省 中国地方整備局 松江国道事務所 管理第二課

工事名	安来電線共同溝PFI事業(4工区)			(当初)	工種区分 C・C・BOX工事				
丁事区分・丁種・利	重別・細別・積算要素 規格	単 位 数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項				
	<b> </b>	平 匠 <u></u> <u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	名称	単位	数量		
電線共同溝									
(上り線 4工区)									
		式	1						
仮設工									
		_4_							
		式	1						
路面覆工									
		式	1						
	板受桁 設置·撤去		-		覆工板・受桁設置・撤去(設置面積700m2以下)	m 2	47		
(夜間)					作業区分=設置・撤去; ラフテレーンクレーン賃料補正=標準以				
					外; ラフテレーンクレーン賃料補正(実数入力)=1.3 無;				
					覆工板・鋼製マット賃料	m 2	5		
					仮設材区分=覆工板(鋼製滑り止め 従来型); 供用月				
					数(実数入力)=12 月;継続工事の有無=無;修理費				
					及び損耗費の計上=有;一現場での使用回数(実数入				
					力)=9 回;				
					山留材賃料	t	0. 5		
					火打プロックの有無=無; 供用日数(実数入力)=373 日;	1			
					継続工事の有無=無;主部材修理費及び損耗費の計				
					上=有;主部材一現場での使用回数(実数)=9 回/現場;副部材A修理費及び損耗費の計上=有;副部材A				
					一現場での使用回数(実)=9 回/現場; 副部材Bの計				
					上=有; 副部材B一現場での使用回数(実)=9 回/現場				
		m2	47		;				
仮舗装工									
仮舗装(A)									
		式	1						
下層路盤(歩					< 1 m2当り>				
(夜間)	0 仕上り厚 100m				下層路盤 (歩道部)	m 2	1		
	m				平均厚さ=75mmを超え125mm以下; 材料=再生クラッシャラン				
		m2	399		RC-30;費用の内訳=全ての費用;				

工事名	安来電線共同溝PFI事	写業(4工区)				(当初)	工種区分	C・C・BOX工事		
								参考事項		
工事区分・工種・種	別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減			単位	数量
表層(歩道部)		再生粗粒度As (20)					< 1 m <sup>2</sup>	2当り>		
(夜間)		舗装厚 40mm 1					表層 (歩道部)		m 2	1
		.4m以上					平均幅員=1.4mJ	以上; 1層当り平均仕上り厚(70mm以		
							下)(実数入力)=	40 mm; 材料=各種(2.20以上2.30t/m		
							3未満);瀝青材	料種類=プライムコート PK-3; 費用の内訳		
			m2		399		=全ての費用;			
仮舗装工										
仮舗装(B)										
			式		1					
下層路盤(歩道	<b>Í部)</b>	再生クラッシャラン RC-4						2当り>		
(夜間)		0 仕上り厚 150m					下層路盤(歩道部		m 2	1
		m						」を超え175mm以下;材料=再生クラッシャラ		
			m2		380			の内訳=全ての費用;		
表層(車道・路	各肩部)	再生粗粒度As (20)					< 1 m2	-, -		
(夜間)		舗装厚 50mm 1					表層(車道・路肩	***	m 2	1
		.4m未満(1層当り						未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下)		
		平均仕上り厚50m						土上り厚(50mm以下)(実数入力)=50 m 2.20以上2.30t/m3未満); 瀝青材料種		
			0		200		1 1111 - 1	7.20以上2.30t/m3木満); 瀝育材料種 (-3; 費用の内訳=全ての費用;		
 土留·仮締切工			m2		380		親-/ /1AJ-1 Pr	-3, 賃用の内訳-主しの賃用,		
工笛、似种切工										
			式		1					
————軽量鋼矢板(電		LSP-2 L=2.5m			_		軽量鋼矢板設置・	撤去	m	492
(夜間)							軽量鋼矢板賃料(I		m	20
			m		492					
 軽量鋼矢板		LSP-3 L=3.5m					軽量鋼矢板圧入(I	SP-3型 圧入長4m以下)	枚	9
(夜間)							軽量鋼矢板引抜き	(LSP-3型 引抜き長4m以下)	枚	9
			枚		9		軽量鋼矢板賃料(I	SP-3 L=3.5m 軽作業9回)	枚	1
軽量鋼矢板		LSP-3 L=4.0m					軽量鋼矢板圧入(I	SP-3型 圧入長4m以下)	枚	292
(夜間)							軽量鋼矢板引抜き	(LSP-3型 引抜き長4m以下)	枚	292
			枚		292		軽量鋼矢板賃料(I	SP-3 L=4.0m 軽作業9回)	枚	32

工事名	安来電線共同溝PFI事	写業(4工区)				(当初)	工種区分 C・C・	BOX工事		
丁東区公・丁锸・锸	別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減		参 考 事 項		
工事四刀、工程、准	加	ALTH	平 匹	数里(IIII)	数里(7四)	<b>数里</b> 切相网	名	称	単位	数量
軽量鋼矢板		LSP-3 L=4.5m					軽量鋼矢板圧入(LSP-3型 圧)	入長5m以下)	枚	284
(夜間)							軽量鋼矢板引抜き(LSP-3型	引抜き長5m以下)	枚	284
			枚		284		軽量鋼矢板賃料(LSP-3 L=4.	ōm 軽作業9回)	枚	32
軽量鋼矢板		LSP-3 L=5.0m					軽量鋼矢板圧入(LSP-3型 圧)	入長5m以下)	枚	631
(夜間)							軽量鋼矢板引抜き(LSP-3型	引抜き長5m以下)	枚	631
			枚		631		軽量鋼矢板賃料(LSP-3 L=5.	Om 軽作業9回)	枚	70
軽量鋼矢板		LSP-3 L=5.5m					軽量鋼矢板圧入(LSP-3型 圧)	入長6m以下)	枚	578
(夜間)							軽量鋼矢板引抜き(LSP-3型	引抜き長6m以下)	枚	578
							油圧式杭圧入引抜機据付・解	译体(圧入)	回	9
							油圧式杭圧入引抜機据付・解	111 (314)(7	回	9
			枚		578		軽量鋼矢板賃料(LSP-3 L=5.	ōm 軽作業9回)	枚	64
鋼矢板		III型 平均鋼矢板					鋼矢板圧入 (Nmax≦25	)	枚	181
(夜間)		長さ 6m 鋼矢板					施工場所=陸上;鋼矢板型			
		打込長 5.5m 平					; ラフテレーンクレーン規格=排出ガ	771 011 7 1 1 1		
		均鋼矢板引抜長 5					油圧式杭圧入引抜機据付・解		日	9
		.5m					作業区分=圧入(Nmax≦25)			
							工場所=陸上; ラフテレーンクレーンタ	規格=排出ガス対策型(第2		
							次基準値);			
							鋼矢板引抜き		枚	181
							施工場所=陸上;鋼矢板型:			
							; ラフテレーンクレーン規格=排出ガ	771 011 7 1 1 1		
							油圧式杭圧入引抜機据付・解		回	9
							作業区分=引抜き; 鋼矢板			
							上; ラフテレーンクレーン規格=排出	がス対策型(第2次基準値);		
							   鋼矢板賃料(普通鋼矢板)		枚	20
							鋼矢板の種類=III型;鋼矢	長板1枚当りの長さ(実数入		
							力)=6 m/枚; 供用日数(実			
							事の有無=無; 修理費及び			
			枚		181		分=軽作業; 一現場での使	用回数(実数入力)=9回;		

工事名	安来電線共同溝PFI事	写業(4工区)				(当初)	工種区分 C・C・BOX工事		
工事区分・工種・種	別,細別,建質亜丰	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参考事項		
工事区刀·工俚·俚/	加· 种加· 恒异安糸	及价	半 14	数里(則凹)	数里(7四)	数里の頃機	名称	単位	数量
鋼矢板 (夜間)		III型 平均鋼矢板 長さ 6.5m 鋼矢					鋼矢板圧入 (Nmax≦25) 施工場所=陸上; 鋼矢板型式=III型; 圧入長=6m以下	枚	44
		板打込長 6m 平 均鋼矢板引抜長 6 m					; ラフテレーンクレーン規格=排出ガス対策型(第2次基準値); 鋼矢板引抜き 施工場所=陸上; 鋼矢板型式=III型; 引抜長=6m以下; ラフテレーンクレーン規格=排出ガス対策型(第2次基準値);	枚	44
							鋼矢板賃料(普通鋼矢板) 鋼矢板の種類=III型;鋼矢板1枚当りの長さ(実数入力)=6.5 m/枚;供用日数(実数入力)=373 日;継続工事の有無=無;修理費及び損耗費の有無=有;作業区分=軽作業;一現場での使用回数(実数入力)=9 回	枚	5
			枚		44		;		
切梁・腹起し (夜間)							切梁・腹起し設置・撤去 作業区分=設置・撤去;火打ブロックの有無=無; ラフテレーン クレーン賃料補正=標準以外; ラフテレーンクレーン賃料補正(実数 入力)=1.3 無;	t	42. 2
							山留材賃料 火打ブロックの有無=無;供用日数(実数入力)=373 日; 継続工事の有無=無;主部材修理費及び損耗費の計 上=有;主部材一現場での使用回数(実数)=9 回/現 場;副部材A修理費及び損耗費の計上=有;副部材A 一現場での使用回数(実)=9 回/現場;副部材Bの計 上=有;副部材B一現場での使用回数(実)=9 回/現場	t	3. 7
			t		42. 2		;		
横矢板 (夜間)		横矢板厚さ 0m					< 1 m2当り> 横矢板設置・撤去 作業区分-設置・撤去;横矢板の厚さ(実数入力)=0.0	m 2	1
			m2		3		3 m;		
固結工									
			式		1				

工事名    安多	来電線共同溝PFI事	業(4工区)				(当初)	工種区分 C・C・BOX工事		
	Am Dul 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	ID It	2)4 44-	w. = ( <del>\( \)</del>	W. E ( A 🖂 )	W E ~ 1874	参 考 事 項		
工事区分・工種・種別・	細別・積 <b>昇</b> 要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	名称	単位	数量
薬液注入 (夜間)							二重管ストレーナ工法 注入方式=複相方式; セット数=2セット; レキ質土の削孔長( 実数入力)=0 m; 砂質土の削孔長(実数入力)=4.368 m; 粘性土の削孔長(実数入力)=0 m; 土被り長(L2)( 実数入力)=1 m; 1本当り注入量(QS)(実数入力)=84 9 L/本; 水ガラス積算流量計の有無=無; 特許料の有 無=無; 注入設備の据付・解体	本 現場	12
+ \Z /# ## -+			本		12		注入方式=二重管ストレーナ工法; セット数=2セット;		
交通管理工			式		1				
					1		< 1 人目当り>		
			人目		240		交通誘導警備員A 作業区分=夜間勤務(交替要員有り);	人目	1
交通誘導警備員			人日		2, 160		< 1 人日当り> 交通誘導警備員B 作業区分=夜間勤務(交替要員有り);	人日	1
			, , ,		2, 100		下来込力-  収削勤伤 (文律女具行り),		
			式		1				
舗装版破砕工									
			式		1				
殻運搬 (夜間)		アスファルト殻	m3		59		< 1 m3当り> 殻運搬 殻発生作業=舗装版破砕;積込工法区分=機械積込( 騒音対策不要、厚15cm超)又(騒音対策必要); DID区 間の有無=有り;運搬距離(km)(DID区間有)=60.0km 以下;費用の内訳=全ての費用;	m 3	1

工事名	安来電線共同溝PFI事	(当初)       工種区分       C・C・BOX工事							
丁重区分・丁種・緑	<b>証別・細別・積算要素</b>	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項		
工事区分 工催 恒	医加 幅加 慎弄安东	УУСТЦ	4 12	数重(刑団)	数重(7四)	WE - 11/	名称	単位	数量
殼処分 (夜間)		アスファルト殻	_				処分費 (m3)	m 3	59
舗装版切断		アスファルト舗装版 15c	m3		59		< 1 m当り>		
(夜間)		m以下 m以下			1, 320		舗装版切断 舗装版種別=アスファルト舗装版; アスファルト舗装版厚=15cm以下; 費用の内訳=全ての費用;	m	1
舗装版切断 (夜間)		アスファルト舗装版 舗 装厚 180mm	m		1, 320		「「	m	1
(仅)11])		級序 100IIIIII	m		260		舗装版種別=アスファルト舗装版; アスファルト舗装版厚=15cmを 超え30cm以下; 費用の内訳=全ての費用;		1
舗装版破砕 (夜間)		アスファルト舗装版 15c m超35cm以下					< 1 m2当り> 舗装版破砕 舗装版種別=アススアルト舗装版;障害等の有無-無し;騒 音振動対策=必要;舗装版厚=15cmを超え35cm以下;	m 2	1
開削土工			m2		780		積込作業の有無=有り;費用の内訳=全ての費用;		
			式		1				
掘削工									
開削掘削 (夜間)			式		1		< 1 m3当り> 床掘り	m 3	1
 埋戻し工			m3		1, 400				
性伏し上			_b_		_				
埋戻し・締固 (夜間)	<u> </u>  හි	土砂	式		1		< 1 m3当り> 埋戻し・締固め	m 3	1
V 60 - 51 - 47			m3		670		土質=土砂;		

工事名	安来電線共同溝PFI事業(4工区)				(当初)	工種区分 C・C・BOX工事				
丁事区分・丁種・種	別・細別・積算要素 規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項				
工 <b>产</b> 口为 工压 压	79ETE	1 12	<b>双重(阴口</b> )	<b>%</b> 重(7口)	3/4·2·10//	名称	単位	数量		
埋戻し・締固	め中埋砂					< 1 m3当り>				
(夜間)						埋戻し・締固め	m 3	1		
		m3		290		土質=中埋砂;				
残土処理工										
		式		1						
土砂等運搬						< 1 m3当り>				
(夜間)						運搬 (電線共同溝)	m 3	1		
						積載区分=土砂; DID区間の有無=有り; 運搬距離(km				
		m3		640		)(DID区間有)=6.0km以下;				
電線共同溝工										
/* π/p → / /* π/p → p \		式		1						
管路工(管路部)										
		式		1						
埋設管路	HIVP管 直管 径 1			1		< 1 m当り>				
(夜間)	25mm					〜		1		
(1又回)	2511111	m		490		作業区分=埋設部;設置区分=単管設置;	m	1		
	HIVP管 直管 径 1			490		「F来区ガー生収印・収画区ガーギ目収画・ 1 m当り>				
(夜間)	00mm					管路材設置	m	1		
(IXIH)	oomin .	m		449		作業区分=埋設部;設置区分=単管設置;	"	1		
埋設管路	PV管 直管 径 75	III .		110		( 1 m当り>				
(夜間)	mm					管路材設置	m	1		
(Delea)		m		514		作業区分=埋設部;設置区分=単管設置;		1		
埋設管路	PV管 直管 径 50	-				1 m当り>				
(夜間)	mm					管路材設置	m	1		
· •		m		323		作業区分=埋設部;設置区分=単管設置;				
埋設管路	VP管 直管 径 100					<pre></pre>				
(夜間)	mm					管路材設置	m	1		
••		m		105		作業区分=埋設部;設置区分=単管設置;				

工事名    安来電線共同溝	PFI事業(4工区)				(当初)	工種区分	C・C・BOX工事		
							参 考 事 項		
工事区分・工種・種別・細別・積算	要素 規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減			単位	数量
埋設管路	VP管 直管 径 150					< 1 m	当り>		
(夜間)	mm					管路材設置		m	1
		m		109		作業区分=埋設部	部;設置区分=FA管設置;		
埋設管路	VP管 直管 径 250					< 1 m	当り>		
(夜間)	mm					管路材設置		m	1
						作業区分=埋設部	郡;設置区分=ボディ管(φ250mm)設置		
						(さや管含む);	さや管の条数=標準:11条(9条(φ50)		
		m		89		+2条(φ30));			
埋設管路	HIVP管 曲管(R10)					< 1 m	当り>		
(夜間)	径 125mm					管路材設置		m	1
		m		484		作業区分=埋設部	部;設置区分=単管設置;		
埋設管路	HIVP管 曲管(R10)					< 1 m	当り>		
(夜間)	径 100mm					管路材設置		m	1
		m		509		作業区分=埋設部	部;設置区分=単管設置;		
埋設管路	PV管 曲管(R10)					< 1 m	当り>		
(夜間)	径 75mm					管路材設置		m	1
		m		513		作業区分=埋設部	部;設置区分=単管設置;		
埋設管路	PV管 曲管(R10)					< 1 m	当り>		
(夜間)	径 50mm					管路材設置		m	1
		m		177		作業区分=埋設部	部;設置区分=単管設置;		
埋設管路	VP管 曲管(R10)					< 1 m	当り>		
(夜間)	径 100mm					管路材設置		m	1
		m		126		作業区分=埋設部	部;設置区分=単管設置;		
埋設管路	VP管 曲管(R10)					< 1 m	当り>		
(夜間)	径 150mm					管路材設置		m	1
		m		123		作業区分=埋設部	部;設置区分=FA管設置;		
埋設管路	VP管 曲管(R10)					< 1 m	当り>		
(夜間)	径 250mm					管路材設置		m	1
						作業区分=埋設部	部;設置区分=ボディ管(φ250mm)設置		
						(さや管含む);	さや管の条数=標準:11条(9条(φ50)		
		m		130		+2条(φ30));			

まにハーマ任 1	千日山 《四日山 〈李/李·王·李	10 14	224 /-	₩ 目 ( <del>**</del> □)	₩-目 ( <b>人</b> □ )	44. E o E 44	参 考 事 項		
事区分・上種・柞	重別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	名称	単位	数量
埋設管路		HIVP管 曲管(R6)					< 1 m当り>		
(夜間)		径 100mm					管路材設置	m	1
			m		6		作業区分=埋設部;設置区分=単管設置;		
埋設管路		VP管 曲管(R6) 径					< 1 m当り>		
(夜間)		100mm					管路材設置	m	1
			m		6		作業区分=埋設部;設置区分=単管設置;		
管路管台		HIVP管用 φ125-2					< 1 個当り>		
(夜間)		50P					管路受台(スペーサ) (材料費)	個	1
			個		2, 239				
管路管台		HIVP管用 φ100-1					< 1 個当り>		
(夜間)		50P					管路受台 (スペーサ) (材料費)	個	1
			個		2,081				
管路管台		PV管用 φ75-130P					< 1 個当り>		
(夜間)							管路受台 (スペーサ) (材料費)	個	1
			個		1, 256				
管路管台		PV管用 φ50-95P					< 1 個当り>		
(夜間)							管路受台 (スペーサ) (材料費)	個	1
			個		368				
管路管台		VP管用 φ100-150					< 1 個当り>		
(夜間)		P					管路受台(スペーサ) (材料費)	個	1
			個		178				
管路管台		VP管用 φ150-220					< 1 個当り>		
(夜間)		P					管路受台(スペーサ)(材料費)	個	1
			個		174				
管路管台		VP管用 φ 250-350					< 1 個当り>		
(夜間)		P					管路受台(スペーサ) (材料費)	個	1
			個		312				
中間継手		HIVP φ 125用					< 1 個当り>		
(夜間)							電力用耐衝撃性硬質塩化ビニル管 半割継手 HIV		
			個		32		P φ 1 2 5 (電共用)	個	1

工事名	安来電線共同溝PFI事	事業(4工区)				(当初)	工種区分 C・C・BOX工事		
							参 考 事 項		
工事区分・工種・利	重別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	名称	単位	—————————————————————————————————————
中間継手		HIVP φ 100用					< 1 個当り>		
(夜間)							電力用耐衝撃性硬質塩化ビニル管 半割継手 HIV		
			個		36		P φ 1 0 0 (電共用)	個	1
中間継手		PV φ 75用					< 1 個当り>		
(夜間)							電力用耐衝撃性硬質塩化ビニル管 中間継手 PVo		
			個		37		75 (電共用)	個	1
中間継手		PV φ 50用					< 1 個当り>		
(夜間)							通信用硬質塩化ビニル管 中間継手 PV φ 50用	個	1
			個		32				
中間継手		VP φ 100用					< 1 個当り>		
(夜間)							電力用耐衝撃性硬質塩化ビニル管 中間継手 VPℴ		
			個		11		100 (電共用)	個	1
中間継手		VP φ 150用					< 1 個当り>		
(夜間)							電力用耐衝撃性硬質塩化ビニル管 中間継手 VPℴ		
L BE WE -			個		5		150 (電共用)	個	1
中間継手		VP φ 250用					< 1 個当り>		
(夜間)							通信用硬質塩化ビニル管 中間継手 スライド管 VP φ 2		
	to tree		個		5		50	個	1
鞘管固定管(	起点用)	VP管 φ 250用					< 1 個当り>		
(夜間)							管路材設置	m	1.2
							作業区分=埋設部; 設置区分=ボディ管(φ250mm)設置		
			100		_		(さや管含む); さや管の条数=標準:11条(9条(φ50)		
#\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	44 H III \	VDATE - OF OF	個		5		+2条( φ 30));		
鞘管固定管(	終点用)	VP管 φ 250用					< 1 個当り>		
(夜間)							管路材設置 (4) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1	m	1. 14
							作業区分=埋設部;設置区分=ボディ管(φ250mm)設置		
			/1731		_		(さや管含む); さや管の条数=標準:11条(9条(φ50)		
		W 200 0/4	個		5		+2条(φ30));		
埋設表示シート		W=300 2倍					< 1 m当り> m当り> m当り> m当り m m m m m m m m m m m m m m m m m m		4
(夜間)					010		埋設標識シート設置(W=300 2倍)	m	1
			m		812				

工事名	安来電線共同溝PFI事	事業(4工区)				(当初)	工種区分 C・C・BOX工事		
工事区分・工種・種	则,细则,待筲两妻	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項		
工事区刀、工催、俚	別、榊別、恒昇女糸	/凡/甘	平 1世	数里( <u></u> 別四)	数里(7円)	<b>数単</b> の相似	名称	単位	数量
敷砂 (夜間)			m3		30		< 1 m3当り> 埋戻し・締固め 土質=中埋砂;	m 3	1
プ゚レキャストホ゛ックス工.	(特殊部)		式		1				
		3.79イプ S型 内幅 1.35m 内高 1.8	24		1		沈下埋設工(W1350×H1800×L3700) ハンドホール鉄蓋 鉄蓋 960×500用 T-25 二重施錠装	基	1
		m RC-40					置付 ●プレキャストボックス沈下埋設型 S型MH W1350×H1	個	1
							800×L3700   ●プレキャストボックス沈下埋設型 調整ブロック 96	個	1
							0×500用 H=250~	個	1
							コンクリート 構造物種別=無筋・鉄筋構造物;施工条件=打設量10m 3/日未満かつ打設地上高さ2m以下;コンクリート規格=各 種;養生工の種類=一般養生;現場内小運搬の有無= 無し;費用の内訳=全ての費用;	m 3	1. 238
							基礎砕石 砕石の厚さ=7.5cm超12.5cm以下;砕石の種類=再生ク ラッシャラン 40~0;費用の内訳=全ての費用;	m 2	4. 95
			個		1		鉄筋工 [市場単価] 鉄筋材料規格・径=SD345 D13; 規格・仕様区分=一般 構造物; 施工規模=10t未満; 時間的制約を受ける場 合の補正=無; 夜間作業補正=有; レンネル内作業の補正 =無; 法面作業の補正=無; 太径鉄筋補正=補正無(鉄 筋割合10%未満含む); 構造物種別による補正=補正 無(一般構造物);	t	0.087
			1101		1		無(		

工事名	安来電線共同溝PFI事	季業(4工区)				(当初)	工種区分		
丁重収分・丁種・緑	    重別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項		
工事区分 工程 相	至777	APETE	+ 12	<b>双重(时四)</b>	数里(7四)	<u> </u>	名称	単位	数量
プ゜レキャストホ゛ック	χ	4.5タイプS型 内幅					沈下埋設工(W1350×H1800×L4500)	基	1
(夜間)		1.35m 内高 1.8					ハンドホール鉄蓋 鉄蓋 960×500用 T-25 二重施錠装	1	
		m RC-40					置付 ●プレキャストボックス沈下埋設型 S型MH W1350×H1	個	1
							● プレイヤストホックスルト建設室 S空MI W1350×III 800×L4500	個	1
							●プレキャストボックス沈下埋設型 調整ブロック 96	1 " '	1
							0×500用 H=250∼	個	1
							コンクリート	m 3	1.519
							構造物種別=無筋·鉄筋構造物;施工条件=打設量10m		
							3/日未満かつ打設地上高さ2m以下; コンクリート規格=各		
							種;養生工の種類=一般養生;現場内小運搬の有無= 無し;費用の内訳=全ての費用;		
							基礎砕石	m 2	6. 075
							砕石の厚さ=7.5cm超12.5cm以下;砕石の種類=再生り		0.0.0
							ラッシャラン 40~0;費用の内訳=全ての費用;		
							鉄筋工[市場単価]	t	0. 103
							鉄筋材料規格·径=SD345 D13; 規格·仕様区分=一般		
							構造物;施工規模=10t未満;時間的制約を受ける場		
							合の補正=無;夜間作業補正=有;トンネル内作業の補正 =無;法面作業の補正=無;太径鉄筋補正=補正無(鉄		
							-無, 広山下来の補正-無, 太往鉄筋補正-補止無(鉄 筋割合10%未満含む); 構造物種別による補正=補正		
			個		1		無(一般構造物);		

工事名	安来電線共同溝PFI事	写業(4工区)				(当初)	工種区分		
丁申[7]八,丁稱,第	重別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項		
工事区刀、工程、1	里加 柳加 竹异女糸	从允许	平 14.	<b>数里(</b>	数里(7円)	<b></b>	名称	単位	数量
プ レキャストホ゛ック (夜間)	χ	4.59イプL型内幅 1.35/2.15m内						基	1
()<()-()		高 1.8m RC-40					ハンドホール鉄蓋 鉄蓋 960×500用 T-25 二重施錠数	ž	
							置付 ●プレキャストボックス沈下埋設型 L型MH W1350/21	5 個	1
							0×H1800×L4500 ●プレキャストボックス沈下埋設型 調整ブロック 9	個	1
							0×500用 H=250~	個	1
							コンクリート 構造物種別=無筋・鉄筋構造物;施工条件=打設量10 3/日未満かつ打設地上高さ2m以下;コンクリート規格=各 種;養生工の種類=一般養生;現場内小運搬の有無 無し;費用の内訳=全ての費用;		2. 5
							基礎砕石 砕石の厚さ=7.5cm超12.5cm以下;砕石の種類=再生 ラッシャラン 40~0;費用の内訳=全ての費用;	m 2	10
			個		2		鉄筋工 [市場単価] 鉄筋材料規格・径=SD345 D13; 規格・仕様区分=一般 構造物; 施工規模=10t未満; 時間的制約を受ける場 合の補正=無; 夜間作業補正=有; トンネル内作業の補工 =無; 法面作業の補正=無; 太径鉄筋補正=補正無(銀 筋割合10%未満含む); 構造物種別による補正=補正 無(一般構造物);	<del>1</del> 7	0. 157

工事名	安来電線共同溝PFI事	事業 (4 工区)				(当初)	工種区分		
丁東区公・丁猛・箱	「 重別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参考事項		
工事四月:工程:個	图》: 和加, 俱异女糸	が招	半 位	<b></b>	数里(7回)	<b>数単</b> の相例	名称	単位	数量
プ゚レキャストホ゛ックン	ζ	3.79イプ S型 内幅					従来型(W1300×H1800×L3700)	基	1
(夜間)		1.3m 内高 1.8 m RC-40					ハンドホール鉄蓋 鉄蓋 960×500用 T-25 二重施錠 置付	装	,
		m KC-40					■10 ■プレキャストボックス S型MH W1300×H1800×L37	" '	1 1
							●プレキャストボックス沈下埋設型 調整ブロック		1
							0×500用 H=250~	個	1
							コンクリート 構造物種別=無筋・鉄筋構造物;施工条件=打設量1 3/日未満かつ打設地上高さ2m以下;コンクリート規格=名 種;養生工の種類=一般養生;現場内小運搬の有無 無し;費用の内訳=全ての費用;	ş	1. 698
			個		1		基礎砕石 砕石の厚さ=7.5cm超12.5cm以下;砕石の種類=再生 ラッシャラン 40~0;費用の内訳=全ての費用;	m 2	16. 98

工事名    安来電線共同溝PFI	≠未(4⊥位/			T T	(当初)	工種区分	C·C·BOX工事 参考事項		
匚事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減				
							<b>全</b> 称	単位	数量
フ゜レキャストホ゛ックス	2. 29/7 路上変圧					沈下埋設工(W1000		基	1
(夜間)	器用 内幅 1m 内 高 1.5m RC-40					ーパントホール鉄蓋 一置付	: 鉄蓋 960×500用 T-25 二重施錠装	個	1
	同 1.5III NC 40						ックス沈下埋設型 電力地上機器MH		1
						W1000×H1500×L2		個	1
							ックス沈下埋設型 調整ブロック 96		1
						0×500 H=205	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	個	1
						コンクリート		m 3	0.5
						構造物種別=無角	筋·鉄筋構造物;施工条件=打設量10m		
						3/日未満かつ打	設地上高さ2m以下; コンクリート規格=各		
						種;養生工の種	類=一般養生;現場内小運搬の有無=		
						無し;費用の内	訳=全ての費用;		
						基礎砕石		m 2	2. 2
							icm超12.5cm以下; 砕石の種類=再生/		
							費用の内訳=全ての費用;		
						鉄筋工 [市場単価		t	0.0
							圣=SD345 D13; 規格·仕様区分=一般 模=10t未満; 時間的制約を受ける場		
							後-10t米価, 時間的制約を受ける場 を間作業補正=有; トンネル内作業の補正		
							の補正=無;太径鉄筋補正=補正無(鉄		
							含む);構造物種別による補正=補正		
		個		1		無(一般構造物)			
						,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	·		

工事区分・工稿・福別・翻別・額漢要素 期格 単 位 数素(前回) 数素(今回) 数素の増減 名称 単位			参 考 事 項	料目の協定	₩ 目. (人口)	** 目. ( <del>**</del> 口 )	) <del>)</del> (+	10 14	では、 では、 250mm で 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
(夜間) 器用 内幅 1m 内 高 1.5m RC-40	数量	単位	名称	<b> </b>	数重(字凹)	数重( <u>則</u> 凹)	里 业	<b>規</b> 格	上手区分・ 上俚・ 性別・ 神別・ 恒昇安系
高 1.5m RC-40	1	基	沈下埋設工(W1000×H1500×L2200)					2. 2タイプ 路上変圧	プ゜レキャストホ゛ックス
●プレキャストボックス沈下埋設型 電力地上機器MHW1000×H1500×L2200 ●プレキャストボックス沈下埋設型 調整プロック 96 0×500 MH=250~ ●プレキャストボックス沈下埋設型 調整プロック 95 0×300 H=855 コンクリート 構造物種別=無筋・鉄筋構造物・施工条件=打設量10m3/日末満かつ打設地上高さ2m以下; ンクリー規格-各種:養生工の種類=一般養生:現場内小運搬の有無無無し;費用の内配=全ての費用;基礎砕石 砕石の厚さ=7.5cm起12.5cm以下; 砕石の種類=再生クラントテン 40~0;費用の内配=全ての費用;鉄筋工[市場単価] 鉄筋材料規格・径≤50345 D13;規格・仕様区分=一般構造物:施工規模=10:未滴:時間的制約を受ける場合の補正=無:表種鉄筋補正・補正無(鉄筋制合10%未満含む);構造物種別による補正=補正無(鉄筋制合10%未満含む);構造物種別による補正=補正無(鉄筋制合10%未満含む);構造物種別による補正=補正			ハンドホール鉄蓋 鉄蓋 960×500用 T-25 二重施錠装					器用 内幅 1m 内	(夜間)
W1000×H1500×L2200  ●プレキャストボックス沈下埋設型 調整プロック 96 0×500用 H=250~ ●プレキャストボックス沈下埋設型 調整プロック 95 0×300 H=855 コンクリート 構造物種別=無筋・鉄筋構造物・施工条件=打設量10m 3/日未満かつ打設地上高さ2m以下;ロンパート規格=各種:養生工の種類一般養生;現場内小運搬の有無無無し;費用の内訳-全ての費用;基礎砕石 砕石の厚さ=7.5cm超12.5cm以下;砕石の種類=再生クラッシャラン 40~0;費用の内訳=全ての費用; 鉄筋工[市場単価] 鉄筋杠[市場単価] 鉄筋材料規格(径=SD345 D13; 規格・仕様区分=一般構造物・施工規模=10t未満;時間的制約を受ける場合の補正=無:表面作業の補正=有:シシャ内作業の補正=無:法面作業の補正=有:シシャ内作業の補正=無:無:表面作業の補正=補:無(鉄筋割合10%未満含む);構造物種別による補正=補正	1	個	置付					高 1.5m RC-40	
●プレキャストボックス沈下埋設型 調整プロック 96 0×500用 H=250~ ●プレキャストボックス沈下埋設型 調整プロック 95 0×300 H=855 コンクリート 構造物種別=無脐・鉄筋構造物: 施工条件=打設量10m 3/日未満かつ打設地上高さ2m以下; コンクリート規格=各種: 養生工の種類=一般養生; 現場内小運搬の有無無し; 費用の内訳=全ての費用; 基礎砕石 砕石の厚さ=7.5cm超12.5cm以下: 砕石の種類=再生ク ラッシャラン 40~0; 費用の内訳=全ての費用; 鉄筋材料規格・径=SD345 D13; 規格・仕様区分=一般 構造物: 施工規模=10t未満: 時間的制約を受ける場合の補正=無: 夜間作業補正=有: 汐×8ヶ内作業の補正 =無: 太面作業の補正手無: 大径鉄筋補正・補正、鉄 筋割合10%未満含む); 構造物種別による補正=補正			●プレキャストボックス沈下埋設型 電力地上機器MH						
0×500用 H=250~ ●プレキャストボックス沈下埋設型 調整プロック 95 0×300 H=855 コンクリート 構造物種別=無筋・鉄筋構造物・施工条件=打設量10m 3/日末満かつ打設地上高さ2m以下; コンウリート規格=各種; 養生工の種類――般養生: 現場内小運搬の有無―無し; 費用の内訳=全ての費用; 基礎砕石 砕石の厚さ=7.5cm超12.5cm以下; 砕石の種類=再生クラシメャラン 40~0; 費用の内訳=全での費用; 鉄筋工[市場単価] 鉄筋材料規格・径=SD345 D13; 規格・仕様区分=一般構造物: 施工規模=10t未満; 時間的制約を受ける場合の補正=無; 夜間作業補正=有; レンホル内作業の補正=無; 衣間作業補正=有; レンホル内作業の補正=無; 法面作業の補正=無; 太径鉄筋補正=補正無(鉄筋割合10%未満含む); 構造物種別による補正=補正	1	個							
●プレキャストボックス沈下埋設型 調整プロック 95 0×300 H=855 コンクリート 構造物種別=無筋・鉄筋構造物・施工条件=打設量10m 3/日未満かつ打設地上高さ2m以下;コンクリー規格=各 種;養生工の種類=一般養生;現場内小運搬の有無=無、世、費用の内訳=全ての費用: 基礎砕石 砕石の厚さ=7.5cm超12.5cm以下;砕石の種類=再生ク ラッシャフン 40~0;費用の内訳=全ての費用; 鉄筋工 [市場単価] 鉄筋材料規格・径=SD345 D13;規格・仕様区分=一般 構造物:施工規模=10t未満;時間的制約を受ける場合が補正=無;後間作業補正=有; レンネル内作業の補正=無;法面作業の補正=無; 法径鉄筋補正=補正無(鉄筋割合10%未満含む);構造物種別による補正=補正			●プレキャストボックス沈下埋設型 調整ブロック 96						
ロ×300 H=855     コンクリート	1	個	1						
コンクリート 構造物種別=無筋・鉄筋構造物; 施工条件=打設量10m 3/日未満かつ打設地上高さ2m以下; コンリリー規格=各 種; 養生工の種類=一般養生; 現場内小運搬の有無- 無し; 費用の内訳=全ての費用; 基礎砕石 砕石の厚さ=7.5cm超12.5cm以下; 砕石の種類=再生ク ラッシャラン 40~0; 費用の内訳=全ての費用; 鉄筋工[市場単価] 鉄筋材料規格・径=SD345 D13; 規格・仕様区分=一般 構造物; 施工規模=10t未満; 時間的制約を受ける場 合の補正=無; 夜間作業補正=有; トン补内作業の補正 =無; 法面作業の補正=無; 太径鉄筋補正=補正無(鉄 筋割合10%未満含む); 構造物種別による補正=補正									
構造物種別=無筋・鉄筋構造物;施工条件=打設量10m 3/日未満かつ打設地上高さ2m以下;コクリート規格=各 種;養生工の種類=一般養生;現場内小運搬の有無= 無し;費用の内訳=全ての費用; 基礎砕石 砕石の厚さ=7.5cm超12.5cm以下;砕石の種類=再生ク 方ッシャラン 40~0;費用の内訳=全ての費用; 鉄筋工[市場単価] 鉄筋材料規格・径=SD345 D13;規格・仕様区分=一般 構造物;施工規模=10t未満;時間的制約を受ける場 合の補正=無;夜間作業補正=有;レンル内作業の補正 =無;法面作業の補正=無;太径鉄筋補正=補正無(鉄 筋割合10%未満含む);構造物種別による補正=補正	1	" '							
3/日未満かつ打設地上高さ2m以下;コンクリート規格=各種:養生工の種類=一般養生;現場内小運搬の有無=無し;費用の内訳=全ての費用;基礎砕石	0.5	m 3							
種;養生工の種類=一般養生;現場内小運搬の有無= 無し;費用の内訳=全ての費用; 基礎砕石 砕石の厚さ=7.5cm超12.5cm以下;砕石の種類=再生ク ラッシャラン 40~0;費用の内訳=全ての費用; 鉄筋工[市場単価] 鉄筋材料規格・径=SD345 D13;規格・仕様区分=一般 構造物;施工規模=10t未満;時間的制約を受ける場 合の補正=無;夜間作業補正=有;トン补内作業の補正 =無;法面作業の補正=無;太径鉄筋補正=補正無(鉄 筋割合10%未満含む);構造物種別による補正=補正									
無し;費用の内訳=全ての費用; 基礎砕石 砕石の厚さ=7.5cm超12.5cm以下;砕石の種類=再生ク ラッシャラシ 40~0;費用の内訳=全ての費用; 鉄筋工 [市場単価] 鉄筋材料規格・径=SD345 D13;規格・仕様区分=一般 構造物;施工規模=10t未満;時間的制約を受ける場 合の補正=無;夜間作業補正=有;トンネル内作業の補正 =無;法面作業の補正=無;太径鉄筋補正=補正無(鉄 筋割合10%未満含む);構造物種別による補正=補正									
基礎砕石									
フッシャラン 40~0; 費用の内訳=全ての費用; 鉄筋工 [市場単価] 鉄筋材料規格・径=SD345 D13; 規格・仕様区分=一般 構造物; 施工規模=10t未満; 時間的制約を受ける場 合の補正=無; 夜間作業補正=有; トンネル内作業の補正 =無; 法面作業の補正=無; 太径鉄筋補正=補正無(鉄 筋割合10%未満含む); 構造物種別による補正=補正	2. 2	m 2							
鉄筋工 [市場単価] 鉄筋材料規格・径=SD345 D13; 規格・仕様区分=一般 構造物; 施工規模=10t未満; 時間的制約を受ける場 合の補正=無; 夜間作業補正=有; トンネル内作業の補正 =無; 法面作業の補正=無; 太径鉄筋補正=補正無(鉄 筋割合10%未満含む); 構造物種別による補正=補正									
鉄筋材料規格・径=SD345 D13; 規格・仕様区分=一般 構造物; 施工規模=10t未満; 時間的制約を受ける場 合の補正=無; 夜間作業補正=有; トンネル内作業の補正 =無; 法面作業の補正=無; 太径鉄筋補正=補正無(鉄 筋割合10%未満含む); 構造物種別による補正=補正	0.0								
構造物;施工規模=10t未満;時間的制約を受ける場合の補正=無;夜間作業補正=有; トンネル内作業の補正=無;法面作業の補正=無;太径鉄筋補正=補正無(鉄筋割合10%未満含む);構造物種別による補正=補正	0.0								
合の補正=無; 夜間作業補正=有; トンネル内作業の補正 =無; 法面作業の補正=無; 太径鉄筋補正=補正無(鉄 筋割合10%未満含む); 構造物種別による補正=補正									
=無; 法面作業の補正=無; 太径鉄筋補正=補正無(鉄 筋割合10%未満含む); 構造物種別による補正=補正									
筋割合10%未満含む);構造物種別による補正=補正									
					1		個		

工事名	安来電線共同溝PFI事	写業 (4工区)				(当初)	工種区分	C・C・BOX工事		
丁東区八,工稱,4	重別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減		参 考 事 項		
工事区刀・工俚・作	里加 神 加 的 侧 异 安 糸	及化价	平 1元	数里(刑凹)	数里(7円)	数里の頃機			単位	数量
プ レキャストホ゛ック (夜間)	λ	2. 2タイプ 高圧開閉 器用 内幅 1m 内					< 1 個 沈下埋設工(W1000	当り> ×H1500×L2200)	基	1
		高 1.5m RC-40					ハンドホール鉄蓋 置付	鉄蓋 960×500用 T-25 二重施錠装	個	1
							●プレキャストボ W1000×H1500×L2	ックス沈下埋設型 電力地上機器MH 200	個	1
							●プレキャストボ 0×500用 H=250~	ックス沈下埋設型 調整ブロック 96	個	1
							0×300 H=855		個	1
							3/日未満かつ打	第・鉄筋構造物;施工条件=打設量10m 設地上高さ2m以下;コンクリート規格=各 類=一般養生;現場内小運搬の有無= 訳=全ての費用;	m 3	0. 55
								cm超12.5cm以下;砕石の種類=再生ク 費用の内訳=全ての費用;	m 2	2. 2
			個		2		鉄筋工 [市場単価 鉄筋材料規格・名 構造物;施工規 合の補正=無;る =無;法面作業の	] 圣=SD345 D13; 規格・仕様区分=一般 模=10t未満; 時間的制約を受ける場 友間作業補正=有; トンネル内作業の補正 の補正=無; 太径鉄筋補正=補正無(鉄 含む); 構造物種別による補正=補正	t	0.041

工事名 安来電線共同溝PFI	事業(4工区)				(当初)	工種区分 C・C・BOX工事		
	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参考事項		
工事区刀·工俚·俚別·柳別·慎异安米	が出	平 位	<b>奴里</b> (刑凹)	数里(7四)	数単の追換	名称	単位	数量
プレキャストボックス 通信基点桝(夜間)	2. 2947°内幅 0. 9 5m 内高 1. 5m R C-40					プレキャストボックスブロック設置 ボックスブロック1個当り質量=1000kg超~4000kg以下; ラフ テレーンクレーン賃料補正係数=標準以外; ラフテレーンクレーン賃料 補正係数(実数入力)=1.3 無;	個	1
						<ul><li>蓋設置</li><li>蓋1組当り質量=200kg以下;</li><li>ハンドホール鉄蓋 鉄蓋 960×500用 T-25 二重施錠装</li></ul>	組	1
						置付 コンクリート 構造物種別=無筋・鉄筋構造物; 施工条件=打設量10m 3/日未満かつ打設地上高さ2m以下; コンクリート規格=各 種; 養生工の種類=一般養生; 現場内小運搬の有無= 無し; 費用の内訳=全ての費用;	個 m3	1 1. 125
		個		1		基礎砕石 砕石の厚さ=7.5cm超12.5cm以下; 砕石の種類=再生ク ラッシャラン 40~0; 費用の内訳=全ての費用;	m 2	7. 5
プレキャストボックス 分岐桝(夜間)	1. 29イプ 内幅 0. 6 m 内高 0. 415m RC-40					< 1 個当り> プレキャストボックスブロック設置 ボックスブロック設置 ボックスブロック1個当り質量=1000kg以下; ラフテレーンクレーン賃料補正係数(実料補正係数=標準以外; ラフテレーンクレーン賃料補正係数(実数入力)=1.3 無;	個	1
						モルタル練 セメント種類=高炉; 混合比=1:3; 費用の内訳=全ての費 用;	m 3	0. 035
						基礎砕石 砕石の厚さ=7.5cm超12.5cm以下;砕石の種類=再生ク ラッシャラン 40~0;費用の内訳=全ての費用;	m 2	1. 398
		個		2		プレキャストボックスブロック設置 ボックスブロック1個当り質量=1000kg以下; ラフテレーンクレーン賃 料補正係数=標準以外; ラフテレーンクレーン賃料補正係数(実 数入力)=1.3 無;	個	1

工事名 安来電線共同溝PFI事		業(4工区)				(当初)	工種区分	C・C・BOX工事		
丁事区分・丁種・៛	<b>重別・細別・積算要素</b>	規格 単	位数量	(前回)	数量(今回)	数量の増減		参 考 事 項		
工事区分 工程 1	至277	<b>外</b> 相	四	(111121)	数里(7四)	数里·沙伯/%		名称	単位	数量
ヘ゛ルマウス							●ベルマウス(沈	下埋設型)HIVP φ 125	個	48
								F質塩化ビニル管 受口付ベルマウス		
							H I V P φ 1 2		個	8
								下埋設型)HIVPφ100	個	56
								原質塩化ビニル管 受口付ベルマウス		
							H I V P φ 1 0		個	12
								下埋設型) PV φ 75	個	51
								ごニル管 ダクトスリーブ PV φ 7	/	
							5 (電共用)		個	19
								下埋設型) PV φ 50	個	55
								:ニル管 ダクトスリーブ PV φ 5	/m:	0
							0 (電共用)	<b>プロ型型) 17D・050</b>	個	9
							●ヘルマリス(沈 ベルマウス VP φ:	下埋設型)VP φ 250	個個	6
									個	4 6
								下埋設型)VP φ 150 ニル管 ダクトスリーブ 呼び径 1	10	б
							50(電共用)	ニール官 ダクトスリーノ 呼び住1	個	4
								下埋設型)VP o 100	個	4 16
								「埋設坐)VF φ 100 ごニル管 ダクトスリーブ 呼び径 1	100	10
		式			1		00 (電共用)	ール目 グクトハグーク 呼び住工	個	6
					1		0 0 (12)(/11)			
		式			1					
作業土工										
		式			1					
床掘り								3当り>		
(夜間)							床掘り		m 3	1
		m3			90					

## 2	工事名	安来電線共同溝PFI事	葉(4工区)				(当初)	工種区分	C・C・BOX工事		
残土処理         小規模 土砂(岩機 (夜間)         く 1 a3当り > 1 a3当り > 1 a3当り > 1 a3当り > a3 a1 a3 a2 a3 a3 a2 a3 a3 a2 a3 a3 a2 a3 a3 a1 a3 a3 a1 a3 a3 a1 a1 a1 a3 a1 a1 a1 a3 a1	丁重区公•丁舖•1	 	<b>坦</b> 枚	<b>当</b>	粉畳(前同)	粉景(今同)	粉畳の増減		参 考 事 項		
・正石部り上含む	工事区况:工作:	里加·柳加·恒异女亲	从允许	平 位	数里(刑凹)	<b>数里(7日)</b>	<b>数重り垣</b> 機			単位	数量
土砂等発生現場-小規稿: 網込機種・規格-バッキ39山   補の 2883 (平穏の 286) : 土質土砂 (岩東 王石泥り土   古り   1	残土処理		小規模 土砂(岩塊					< 1 m3	3当り>		
横の、28m3 (平積の、2m3); 土質=土砂(岩塊・玉石混り土 合む); DIDIC間の有無・有り: 速線距離(km) (DIDIC 間有) - 5 Sem以下:	(夜間)		・玉石混り土含む)					土砂等運搬		m 3	1
本の								土砂等発生現場	号=小規模;積込機種・規格=バックホウ山		
理反し								積0.28m3(平積0	). 2m3); 土質=土砂(岩塊・玉石混り土		
埋戻し (夜間)											
現現し				m3		80		_			
理反し									3当り>		
埋戻し (夜間)     (夜間)     無3 中埋材 (材料費)     m3 中埋材 (材料費)     1 m3 m3 m3 m3 m3 m3 m3 m3 m3 m3 m3 m3 m3	(夜間)							埋戻し		m 3	1
「使用				m3		8					
中理材 (材料費) m3 1 1     管路工(管路部)   式 1     埋設管路 (夜間) Omm									3当り>		
で	(夜間)							_~~·			
でいき										m 3	1
理設管路	the standard of the standard of	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \		m3		30		中埋材料=砂;			
理設管路	骨路工(管路部	)									
理設管路				_b,							
(夜間)     0mm     埋設部管路材設置 本体管の材質=0成樹脂製; さや管の材質=VU管類; 設置区分=本体管及びさや管設置; さや管の条数=10 管;       埋設管路 (夜間)     鋼製 径 50mm     < 1 m当り> 埋設部管路材設置 m 1       埋設表示シート (夜間)     m 18     本体管の材質=銅製; 設置区分=本体管設置;       埋設表示シート (夜間)     m 125       敷砂 (夜間)     (夜間)     < 1 m3当り> 埋設表示シート (材料費)       (夜間)      4 m3当り> 埋戻し m3 1 m3			人中特胜制 忽 20	八		1			NV to >		
本体管の材質=合成樹脂製; さや管の材質=VU管類; 設置区分=本体管及びさや管設置; さや管の条数=10 管;											1
理設管路	(1文目])		0mm							m	1
理設管路											
理設管路				m		195		· ·	自及いさい自以直、さい自の未致-10		
(夜間)   埋設新管路材設置   m	一		细制 谷 50mm	III		125			<b>以り</b>		
型設表示シート (夜間)   m   18   本体管の材質=鋼製; 設置区分=本体管設置;			SHASE IE SUMMIN							m	1
埋設表示シート (夜間)     W=300 2倍     < 1 m当り> 埋設表示シート (材料費)     m 1       敷砂 (夜間)     < 1 m3当り> 埋戻し m3 1 m3 1 中埋材 (材料費)     m 3 1 m3	(IXIHI)			m		18				111	1
(夜間)     埋設表示シート (材料費)     m     1       敷砂 (夜間)     く 1 m3当り> 埋戻し 中埋材 (材料費)     m 3 1 m 3 1			W=300 2倍	III .		10					
m   125     m   125     m   3当り >			# 000 ZIII							m	1
敷砂 (夜間)      1 m3当り> 埋戻し m3 1 中埋材(材料費)       m3 1     1	(MPJ)			m		125			(1) (3)		1
(夜間)     埋戻し     m3     1       中埋材(材料費)     m3     1						120		< 1 m:	3当り>		
中埋材 (材料費) m 3 1										$ _{m3}$	1
	(Deleg)							17.			
				m3		13					

工事名	安来電線共同溝PFI事	葉(4工区)				(当初)	工種区分	C・C・BOX工事		
丁事区分・丁種・箱	重別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減		参 考 事 項		
1 1 py 1 1 1	E// /////	/961H	1 122	<b>%</b> 重(III)	<b>州里</b> (7日)	W= II/		名称	単位	数量
管路防護工										
			式		1					
防護コンクリート (夜間)							以下;コンクリート規	型構造物;施工条件=打設地上高さ2m 見格=各種;養生工の種類=一般養生; D有無=無し;費用の内訳=全ての費用		0.3
							型枠 型枠の種類=一	般型枠;構造物の種類=小型構造物;	m 2	0.9
			箇所		1			5cm超12.5cm以下;砕石の種類=再生ク 費用の内訳=全ての費用;	m 2	1.2
ハント゛ホールエ			四//		1		///// 10 0,	東川・グドコ版(一主 くい 東川・		
			D-							
ハント・ホール		B1000×H1000×L1	式		1		ハンドホール		個	1
(夜間)		500						(クレーン装置付)4t積・2.9t吊;		-
							ハンドホール蓋	(材料費)	枚	1
							モルタル練 セメント種類=高炉 用;	; 混合比=1:3; 費用の内訳=全ての費	m 3	0.065
			箇所		1		基礎材	.5cmを超え17.5cm以下; 砕石の種類= 0~0;	m 2	2. 466

工事名    安	来電線共同溝PFI事	写業(4工区)				(当初)	工種区分	С・С・ВОХ工事		
工事反八 工 <del>兵</del>	√m□(i 1≉炊 冊 ≠	規格	単位	** E. (** G.)	₩ E. ( 入 □ )	<b>松目の頃沿</b>		参 考 事 項		
工事区分・工種・種別	・神別・惧昇安系	<b></b>	平 1仏	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減		名称	単位	数量
ハント゛ホール		B600×H1100×L60						i所当り>		
(夜間)		0					ハンドホール	(クレーン装置付)4t積・2.9t吊;	個	1
							モルタル練	混合比=1:3; 費用の内訳=全ての費	m 3	0.019
			箇所		2		用; 基礎材 砕石の厚さ=12. 再生クラッシャラン 40	5cmを超え17.5cm以下; 砕石の種類= )~0;	m 2	0.81
道路改良			E//1				1,22//////			
(上り線 4工区)										
			式		1					
道路土工										
			式		1					
残土処理工										
			式		1					
土砂等運搬		土砂(岩塊·玉石混					< 1 m3	3当り>		
(夜間)		り土含む)					.45m3(平積0.35 む); DID区間の	=標準;積込機種・規格=バックホウ山積0 m3);土質=土砂(岩塊・玉石混り土含 v有無=有り;運搬距離(km)(DID区間	m 3	1
			m3		40		有)=5.5km以下;			
土砂等運搬 (夜間)		土砂(岩塊・玉石混り土含む)	m3		30		積0.28m3(平積0	=小規模;積込機種・規格=バックホウ山 ). 2m3); 土質=土砂 (岩塊・玉石混り土  の有無=有り; 運搬距離(km)(DID区	m 3	1

工事名	安来電線共同溝PFI事	葉(4工区)				( 当 初 )	工種区分	C・C・BOX工事		
丁車区分・丁種・種	重別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減		参 考 事 項		
工事四分工值	至27.1	УУСТП	7 12	<b>数里(时四)</b>	数重(7四)	数里·沙伯/%		名称	単位	数量
排水構造物工										
			15.							
 作業土工			式		1					
17-未工工										
			式		1					
床掘り		土砂					< 1 m	3当り>		
(夜間)							床掘り		m 3	1
					200			; 施工方法=平均施工幅1m以上2m未満		
 床掘り		土砂	m3		280		; 土留万式の相 < 1 m	類=無し;障害の有無=障害無し; 34 n >		
(夜間)		1.119					床掘り		m 3	1
(DCIP4)								; 施工方法=上記以外(小規模); 費用		-
			m3		70		の内訳=全ての	費用;		
埋戻し		土砂					< 1 m	3当り>		
(夜間)							埋戻し	m 1 ,	m 3	1
 埋戻し		土砂 土砂	m3		210		施上万法=最大	理戻幅1m以上4m未満;		
(夜間)		1.119 1.119					埋戻し	D= 9 /	m 3	1
(DCIP4)								以外(小規模); 土質区分=土砂; 費用		-
			m3		30		の内訳=全ての	費用;		
基面整正							< 1 m	2当り>		
(夜間)					20		基面整正		m 2	1
 側溝工			m2		69					
			式		1					
縁石管渠A1		φ 150					< 1 m	当り>		
(夜間)							路側側溝設置(D15	50 L1000)	m	1
			m		94					

工事名	安来電線共同溝PFI事	写業(4工区)				(当初)				
丁東区八,工種,第	重別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減		参 考 事 項		
工事区刀· 工俚· 恒	Eが、 神が、 負昇安米	·	平 位	数里(則凹)	数里( <b>分</b> 凹)	数里♡疳(数		名称	単位	数量
縁石管渠A2		φ 150					< 1 m			
(夜間)			m		15		路側側溝設置(D15	60 L1000)	m	1
縁石管渠B		φ 150					< 1 m	当り>		
(夜間)							歩車道境界ブロッ		m	1
							1	プロック規格=各種(2000mm以下、50kg		
			m		39		以上550kg未満) ンクリート規格=不要	; 基礎砕石の有無=有り; 均し基礎コ 		
 縁石管渠C		φ 150	III		39		( 1 m)			
(夜間)		,					歩車道境界ブロッ		m	1
							作業区分=設置;	ブロック規格=各種(2000mm以下、50kg		
							_	;基礎砕石の有無=有り;均し基礎コ		
(4. <b>一</b> (4. )		. 150	m		12		ンクリート規格=不要 < 1 m			
縁石管渠D(L) (夜間)	)	φ 150					歩車道境界ブロッ		m	1
(区间)								ブロック規格=各種(2000mm以下、50kg	"	1
								; 基礎砕石の有無=有り; 均し基礎コ		
			m		3		ンクリート規格=不要			
縁石管渠D(R)	)	φ 150					< 1 m			
(夜間)							歩車道境界ブロッ		m	1
								ブロック規格=各種(2000mm以下、50kg ; 基礎砕石の有無=有り; 均し基礎コ		
			m		3		ンクリート規格=不要			
縁石管渠桝A		φ 150					< 1 箇			
(夜間)							プレキャスト集水	桝	基	1
							1	製品質量(kg/基)=80kgを超え400kg		
							以下;基礎砕石 用;	の有無=有り;費用の内訳=全ての費		
			箇所		7		用; プレキャスト集水	桝(材料費)	基	1

工事名	安来電線共同溝PFI事	季業(4工区)				(当初)	工種区分		
了字E八 了任 包	FILL OWELL TEACHER	10 14	774 14-	<b>松目(光口)</b>	₩ 目 ( Λ □ )	₩.目.の IA.⊁	参 考 事 項		
上事区分・上種・種 	重別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	名称	単位	数量
自由勾配側溝 (夜間)		В300-Н700					< 10 m当り> 自由勾配側溝 夜間作業の有無=有り;規格・仕様区分=L=2000mm 1 000kg/個以下;時間的制約の有無=無し;基礎コンリリートの種類=生コンリリート(各種);基礎砕石施工の有無=有り; 基礎砕石の種類=再生クラッシャラン 40~0;基礎砕石設計 数量(実数入力)=0.465 m3/10m;底部コンリリートの種類= 生コンリリート(各種);底部コンクリート設計数量(実数入力)=0 .327 m3/10m; 蓋版 作業区分=据付け;夜間作業の有無=有り;蓋版の種 類=蓋版(各種);規格・仕様区分=40kg/枚以下;時		10
+			m		27		間的制約の有無=無し;施工箇所における補正=無し;		
自由勾配側溝 (夜間)		В300-Н800					< 10 m当り > 自由勾配側溝   夜間作業の有無=有り; 規格・仕様区分=L=2000mm 1 000kg/個以下; 時間的制約の有無=無し; 基礎コンクリートの種類=生コンクリート(各種); 基礎砕石施工の有無=有り; 基礎砕石の種類=再生クラッシャラン 40~0; 基礎砕石設計数量(実数入力)=0.465 m3/10m; 底部コンクリートの種類=生コンクリート(各種); 底部コンクリート設計数量(実数入力)=0.327 m3/10m; 蓋版   作業区分=据付け; 夜間作業の有無=有り; 蓋版の種類=蓋版(各種); 規格・仕様区分=40kg/枚以下; 時間的制約の有無=無し; 施工箇所における補正=無し		10
			m		29		;		

工事名	安来電線共同溝PFI事業(4工区)			(当初)	工種区分 C・C・BOX工事		
丁重区公,丁舖,	種別・細別・積算要素 規格	単 位 数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参考事項		
工事区分 工運	1年/71 /   /   /   /   /   /   /   /   /   /	平 区 数重(前四/	数里(7円)	数重0%间域	名称	単位	数量
自由勾配側 (夜間)	B300-H900				<ul> <li>10 m当り&gt;</li> <li>自由勾配側溝</li> <li>夜間作業の有無=有り;規格・仕様区分=L=2000mm</li> <li>000kg/個以下;時間的制約の有無=無し;基礎コンクリートの種類=生コンクリート(各種);基礎コンクリート設計数量(実数入力)=0.26 m3/10m;基礎砕石施工の有無=有り;基礎砕石の種類=再生クラッシャラン 40~0;基礎砕石設計数量(実数入力)=0.465 m3/10m;底部コンクリートの種類生コンクリート(各種);底部コンクリート設計数量(実数入力)=1.327 m3/10m;</li> <li>蓋版</li> <li>作業区分=据付け;夜間作業の有無=有り;蓋版の種類=蓋版(各種);規格・仕様区分=40kg/枚以下;時</li> </ul>	· = ) 枚	10
自由勾配側(夜間)	B300-H1000	m	23		間的制約の有無-無し;施工箇所における補正=無し; ( 10 m当り > 自由勾配側溝 夜間作業の有無=有り;規格・仕様区分=L=2000mm 000kg/個以下;時間的制約の有無=無し;基礎コンクリート設計数量(実 数入力)=0.26 m3/10m;基礎砕石施工の有無=有り; 基礎砕石の種類=再生クラッシャラン 40~0;基礎砕石設計 数量(実数入力)=0.465 m3/10m;底部コンクリートの種類 生コンクリート(各種);底部コンクリート設計数量(実数入力)=1 .327 m3/10m; 蓋版 作業区分=据付け;夜間作業の有無=有り;蓋版の種類=蓋版(各種);規格・仕様区分=40kg/枚以下;時間的制約の有無=無し;施工箇所における補正=無し;	m  = ))	10

工事名	安来電線共同溝PFI事	写業(4工区)				(当初)	工種区分		
7 T T T T T T T T T T T T T T T T T T T		10 10	224 (4-	<b>料目(光口)</b>	₩ 目 ( Λ □ )	₩.目 の IXX	参 考 事 項		
↓ 上事区分・上種・種 ■ ■	別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	名称	単位	数量
自由勾配側溝 (夜間)		В300-Н1100					< 10 m当り> 自由勾配側溝 夜間作業の有無=有り;規格・仕様区分=L=2000mm 1 000を超え2000kg/個以下;時間的制約の有無=無し; 基礎コンクリートの種類=生コンクリート(各種);基礎コンクリート設 計数量(実数入力)=0.26 m3/10m;基礎砕石施工の有 無=有り;基礎砕石の種類=再生クラッシャラン 40~0;基 礎砕石設計数量(実数入力)=0.465 m3/10m;底部コンク リートの種類=生コンクリート(各種);底部コンクリート設計数量( 実数入力)=0.327 m3/10m; 蓋版 作業区分=据付け;夜間作業の有無=有り;蓋版の種 類=蓋版(各種);規格・仕様区分=40kg/枚以下;時		10
自由勾配側溝 (夜間)	:	B300-H1400	m		12		間的制約の有無=無し;施工箇所における補正=無し; ; < 10 m当り> 自由勾配側溝		10
(仅用)			m		6		を間作業の有無=有り;規格・仕様区分=L=2000mm 1 000を超え2000kg/個以下;時間的制約の有無=無し;基礎コンクリートの種類=生コンクリート(各種);基礎コンクリート設計数量(実数入力)=0.35 m3/10m;基礎砕石施工の有無=有り;基礎砕石の種類=再生クラッシャラン 40~0;基礎砕石設計数量(実数入力)=0.525 m3/10m;底部コンクリートの種類=生コンクリート(各種);底部コンクリート設計数量(実数入力)=0.327 m3/10m; 蓋版作業区分=据付け;夜間作業の有無=有り;蓋版の種類=蓋版(各種);規格・仕様区分=40を超え170kg/枚以下;時間的制約の有無=無し;施工箇所における補正=無し;	枚	10

工事名    安来電網	線共同溝PFI事	葉(4工区)				(当初)	工種区分	C·C·BOX工事		
工事区分・工種・種別・細別	1. 建質而主	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減		参 考 事 項		
上事区グ・工性・性別・神別	リ・惧昇安系	規恰	平 124	数里(削凹 <i>)</i>	数里(行凹)	数里の増減		名称	単位	数量
管渠工										
			式		1					
鉄筋コンクリート台付管		φ 300					< 10 m			
(夜間)							鉄筋コンクリート		m	10
							作業区分=据的, 用;	管径=300mm;費用の内訳=全ての費		
							モルタル練		m 3	0.072
								混合比=1:3;費用の内訳=全ての費		
			m		12		用;			
加及二										
			式		1					
排水性舗装工 車道舗装(A)										
平坦배表(A)			式		1					
 下層路盤(車道・路肩部	部)	再生クラッシャラン RC-4	-				< 1 m2	2当り>		
(夜間)		0 仕上り厚 200m					下層路盤 (車道・		m 2	1
		m	m2		380			を超え200mm以下;材料=再生クラッシャラ の内訳=全ての費用;		
 上層路盤(車道・路肩部	部)	粒度調整砕石 M-4	IIIZ		300		< 1 m2			
(夜間)		0 仕上り厚 150m					上層路盤 (車道・	路肩部)	m 2	1
		m			200			中石 M-40; 平均厚さ=125mmを超え15		
 上層路盤(車道・路肩部	4()	再生As安定処理(3	m2		380		Omm以下; 實用 <sup>C</sup>	の内訳=全ての費用; 2当り >		
(夜間)	-1-/	0) 仕上り厚 80m					上層路盤(車道・		m 2	1
		m						種); 平均厚さ=75mmを超え85mm以下		
			m2		380		; 平均幅員=1.4 3; 費用の内訳=	lm以上;瀝青材料種類=プライムコート PK-		
			1114		300		り、負用♥フドリボー	土、ツ貝川・		

工事名	安来電線共同溝PFI事	葉(4工区)				(当初)	工種区分	C・C・BOX工事		_
								参 考 事 項		
工事区分・工種・種	別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減			単位	数量
基層(車道・路	·肩部)	再生粗粒度Asポリマ					< 1 m2	2当り>		
(夜間)		-改質Ⅰ型(20) 舗					基層(車道・路肩	部)	m 2	1
		装厚 50mm 1.4m					平均幅員=1.4mJ	以上; 1層当り平均仕上り厚(70mm以		
		以上					下) (実数入力)=	=50 mm; 材料=各種(2.30以上2.40t/m		
							3未満);瀝青材	料種類=タックコート(各種);費用の内訳=		
			m2		380		全ての費用;			
排水性舗装・	表層(車道・路肩部	ポーラスAs(13) 舗装					< 1 m2	2当り>		
) (夜間)		厚 50mm 2.4m以					排水性舗装・表層	(車道・路肩部)	m 2	1
		上					平均施工幅員=2	2.4m以上;1層当り平均仕上り厚(65m		
								力)=50 mm; 導水パイプの設置=無し;		
								)t/m3以上2.10t/m3未満);瀝青材料		
			m2		380		の規格=タックコート	PKR(ゴム入り);		
透水性舗装工										
歩道舗装(A)										
			式		1			. No. 1		
フィルター層		砂(クッション用)仕上					< 1 m2	2当り>		
(夜間)		り厚 50mm	_				フィルター層	N. I. a I. Ma	m 2	1
			m2		533		平均厚さ=40mmリ			
下層路盤(歩道	.部()	再生クラッシャラン RC-3					< 1 m2	<u> </u>		
(夜間)		0 仕上り厚 100m					下層路盤(歩道部		m 2	1
		m	0		500			を超え125mm以下; 材料=再生クラッシャラン		
		禾水炒A-(19) 1 4	m2		533			内訳=全ての費用;		
表層 (夜間)		透水性As(13) 1.4 m以上 舗装厚 40					< 1 m2 透水性アスファル	<u> </u>	m 2	1
(1文月月)								↑↑舗装 以上; 1層当り平均仕上り厚(70mm以	111 2	1
		mm						以上,1層ヨリ平均仕上り厚(70mm以 =40 mm; 材料=各種(2.00以上2.10t/m		
			m2		533		3未満);	-+v IIIII,你不一定便(2.00以上2.10t/II		
			m4		333		○/ <b>○</b> / <b>○</b> / <b>○</b> / <b>○</b>			
歩道舗装(B)										
> /EHII 4X (D)			式		1					
			•		-					

工事名	安来電線共同溝PFI事	写業 (4 <b>工</b> 区)				(当初)	工種区分	C・C・BOX工事		
		10.16		₩ <b>日</b> ()/:)	W B (A F-)	W B - 1477		参 考 事 項		
↓ 上事区分・上種・相 ■	重別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減			単位	数量
フィルター層		砂(クッション用) 仕上					< 1 m2	2当り>		
(夜間)		り厚 50mm					フィルター層		m 2	1
			m2		312		平均厚さ=40mmリ	以上60mm未満;		
下層路盤(歩)	道部)	再生クラッシャラン RC-4					< 1 m2	2当り>		
(夜間)		0 仕上り厚 150m					下層路盤(歩道部	(i)	m 2	1
		m					平均厚さ=125mm	」を超え175mm以下;材料=再生クラッシャラ		
			m2		312		ン RC-40; 費用の	の内訳=全ての費用;		
表層		透水性As 1.4m					< 1 m2	2当り>		
(夜間)		以上 舗装厚 50m					透水性アスファル	卜舗装	m 2	1
		m					平均幅員=1.4m」	以上; 1層当り平均仕上り厚(70mm以		
								50 mm; 材料=各種(2.00以上2.10t/m		
			m2		312		3未満);			
縁石工										
			式		1					
縁石工										
			式		1					
歩車道境界ブ		C種(180/210×300					< 1 m			
縁石工A(夜	間)	×600)					歩車道境界ブロッ		m	1
								ブ・ロック規格=C種(180/210×300×600		
								有無=有り;均し基礎コンクリート規格=不		
			m		43		要;			
歩車道境界ブ		B種(180/205×250					< 1 m			
縁石工B(夜	司)	×600)					歩車道境界ブロッ		m	1
								ブロック規格=B種(180/205×250×600		
								有無=有り;均し基礎コンクリート規格=不		
			m		65		要;			

工事名	安来電線共同溝PFI事	写業(4工区)				(当初)	工種区分	C・C・BOX工事		
								参考事項		
工事区分・工種・種	別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減			単位	数量
歩車道境界ブ	ロック	B種(180/205×250					< 1 m	当り>		
縁石工C(夜間		×600)					歩車道境界ブロッ	7	m	1
							作業区分=設置;	: ブロック規格=B種(180/205×250×600		
							);基礎砕石の	有無=有り;均し基礎コンクリート規格=不		
			m		17		要;			
歩車道境界ブ	ロック	C種(180/210×300					< 1 m	当り>		
縁石工D(R) (	夜間)	×600)					歩車道境界ブロッ	ク	m	1
								ブロック規格=C種(180/210×300×600		
								有無=有り;均し基礎コンクリート規格=不		
			m		5		要;			
歩車道境界ブ		C種(180/210×300					< 1 m	, .		
縁石工D(L)(	夜間)	×600)					歩車道境界ブロッ		m	1
								; プロック規格=C種(180/210×300×600		
								有無=有り;均し基礎コンクリート規格=不		
W-54 11 = 14 = 1			m		5		要;			
道路付属施設工										
			式		1					
 照明工					-					
			式		1					
照明柱基礎		抵抗板付鋼製基礎					抵抗板付鋼製杭基	·礎打込·引抜(施工回数3回以上)	回	1
1号(夜間)							夜間作業の有無	=有り;時間的制約の有無=無し;		
			基		1		抵抗板付鋼製杭基	礎材料費(H形鋼杭)	t	0.311
照明柱基礎		抵抗板付鋼製基礎					抵抗板付鋼製杭基	礎打込·引抜(施工回数3回以上)	回	1
3号(夜間)							夜間作業の有無	=有り;時間的制約の有無=無し;		
			基		1		抵抗板付鋼製杭基	- 礎材料費(H形鋼杭)	t	0.641
照明柱基礎		抵抗板付鋼製基礎						礎打込・引抜(施工回数3回以上)	回	1
4号(夜間)								=有り;時間的制約の有無=無し;		
			基		1		抵抗板付鋼製杭基	礎材料費(H形鋼杭)	t	0. 69

工事名	安来電線共同溝PFI事	写業 (4 工区)				(当初)	工種区分	C・C・BOX工事		
丁車マ公・丁舖・箱	   	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減		参 考 事 項		
工事区为、工程、信	医加丁胂加丁 恒开安尔	ATT	平 114	效里(刑門)	数里(7円)	数里 <sup>0</sup> 7/日/数			単位	数量
照明柱							照明柱 建柱		基	1
R-17(夜間)										
 照明柱			基		1		照明柱 建柱		基	1
R-18(夜間)							照明性 建性		茶	1
22 23 (1)(1)(4)			基		1					
照明柱							照明柱 建柱		基	1
R-19(夜間)			#							
			基		1					
1175 1271174										
			式		1					
構造物取壊し工	-									
			式		1					
舗装版破砕		アスファルト舗装版 15c	24		1		< 1 m2	当り>		
(夜間)		m以下					舗装版破砕		m 2	1
								小舗装版;障害等の有無=無し;騒		
			m2		1, 230			;舗装版厚=15cm以下;積込作業の の内訳=全ての費用;		
 運搬処理工			IIIZ		1, 200		一	▽ド10/に主て〜/貝川・		
to see the		) top	式		1			D. V.		
殻運搬 (夜間)		アスファルト殻					< 1 m3	当り>	m 3	1
(/[X H])								版破砕;積込工法区分=機械積込(	mo	1
							騒音対策不要、厚	15cm超)又(騒音対策必要); DID区		
								運搬距離(km)(DID区間有)=60.0km		
		アスファルト設	m3		53		以下;費用の内記 < 1 m3			
(夜間)		ハヘバルト放					M3	∃ y ∕	m 3	1
(DCIP4)			m3		53		, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,			*

工事名	安来電線共同溝PFI事	業(4工区)				(当初)	工種区分	C・C・BOX工事		
丁事区分・丁種・	種別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減		参 考 事 項		
	131 /P31   137 XX	79611	1 122	<b>※全(13日)</b>	<b>M±</b> (7 <b>□</b> )	WE 11/		名称	単位	数量
直接工事費										
			式		1					
共通仮設費			14		1					
 共通仮設費			式		1					
<b>六</b> 四										
			式		1					
運搬費										
			式		1					
仮設材運搬	<b>B</b>						< 1 t			
								、H形鋼、覆工板、敷鉄板等)の運搬		1
								種(実数入力);運搬割増率(実数入力 位の諸料金の有無=無;		
							仮設材等の積込み	, 取卸し費	t	1
N44-144- <del>44</del> 1			t		78. 6		作業区分=積込	み,取卸し(片道分);		
準備費										
			式		1					

工事名	安来電線共同溝PFI事	業(4工区)				(当初)	工種区分	C・C・BOX工事		
丁重区公,丁锸。	種別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参考事項			
工事区分、工催、	里加,柳加,恒异安米	从允许	平 位	<b>数里(</b> 別凹)	<b>数里(7日)</b>	<b>数重</b> ⑦垍阀			単位	数量
試掘							< 1 管	節所当り>		
							床掘り		m 3	3. 285
								; 施工方法=現場制約あり;		
							埋戻し		m 3	3. 06
								制約あり; 土質区分=土砂; 締固めの		
							有無=有り; 下層路盤(歩道音	7)		2. 25
								0) を超え125mm以下; 材料=再生クラッシャラン	m 2	2. 25
								を超え125mm以下,初44-14年//////// )内訳=全ての費用;		
							表層(歩道部)	7月1100年(少東/月)	m 2	2. 25
								未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下)		
							;1層当り平均	仕上り厚(50mm以下)(実数入力)=40 m		
							m; 材料=各種(	2.20以上2.30t/m3未満);瀝青材料種		
			箇所		9		類=プライムコート P	K-3;費用の内訳=全ての費用;		
事業損失防止	<b>拖設費</b>									
			式		1					
事業損失防	上施設費				1		機械ボーリングコ	1	m	5. 4
(夜間)							観測井戸設置		m	5. 4
			式		1					
技術管理費										
			式		1					
道路施設基準	本データ作成費用				1		道路施設基本デー	9作成費用	式	1
			式		1					
現場環境改善	費 (率計上)						市街地補正=市	街地		
			_15							
	th h)		式		1		按工作体持工-	一 市街地(DID)(1);除雪工補		
<u> </u>	il 1_/							□(日) (日) (日) (日) (日) (日) (日) (日) (日) (日)		
			式		1		正 而止 ;;; ) [四]	KL 7 H ANIMATE OVER .		

工事名	安来電線共同溝PFI事	業(4工区)				(当初)	工種区分	C·C·BOX工事		
丁事区分・丁種・非	重別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減		参 考 事 項		
	E31 //P31	79811	1 122	<b>※</b> 至(17日)	<b>%</b> 里(7日)	W= II/		名称	単位	数量
純工事費										
			式		1					
現場管理費					1		施工地域補正=ī	市街地(DID)(1);緊急工事		
								少防・地滑り工事補正=しない;週休		
			式		1		2日の補正=し7	ζV,		
ユヂがЩ										
			式		1					
一般管理費等										
			式		1					
工事価格										
			式		1					
			IV.		1					
工事費計			式		1		<b>建筑社会设备</b>	や交通誘導員等の現場労働者にかか		
↓ 上尹貸訂								務費のほか各種経費(法定福利費の		
							事業者負担額、労	務管理費、安全訓練等に要する費用		
			-45-					、本積算ではこれらを現場管理費等		
			式		1		の一部として率計	上している。		

# 見積参考資料(管理費区分一覧表)

	<ul><li>分1 共通仮設費のみ非対象</li><li>→ 容計算の非対象</li></ul>		工場管理費・一般 処分費等の対象に		管理費区分5 一般	管理費等対象	管理費区	分7 間接労務費物	対象労務費
							〇:該当	する管理費区分が	含まれている
工事名	安来電線共同溝PFI事業	(4工区)			(当初)	事業区分	共同溝·電線共同		
						工事区分	電線共同溝		
	細別名称	規格	単位	数量	管理費区分 1 管理費区分 T	管理費区分 2	管理費区分 5	管理費区分 7	管理費区分 9
		アスファルト殻							
(夜間)					0				
			m3	59					
		アスファルト殻							
(夜間)									
			m3						
				53					
事業損失防止施設	費								0
(夜間)									
			式						
\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	/4. N# III			1					
道路施設基本データ	作成質用								0
			式						
			10	1					
				1					

工 事 名 安来電線共同溝PFI事業 (5 工区)

この「見積参考資料」は入札参加者の適切かつ迅速な見積に資するための資料であり、契約書第1条にいう設計図書ではない。従って「見積参考資料」は請負契約上の拘束力を生じるものではなく、受注者は、施工条件、地質条件等を充分考慮して、仮設、施工方法、安全対策等、工事目的物を完成するための一切の手段について受注者の責任において定めるものとする。

なお、この「見積参考資料」の有効期間は、この工事の入札日までとする。

国土交通省 中国地方整備局 松江国道事務所 管理第二課

工事名	安来電線共同溝PFI事	葉(5工区)				(当初)	工種区分	C・C・BOX工事		
	重別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減		参 考 事 項		
工事区分 * 工俚 * 1	里/// · 神/// · 恒异安米	况俗	半 业	数里(則凹)	数里(7四)	数里の垣機			単位	数量
電線共同溝 (上り線 5工区)			-4-							
			式		1					
			式		1					
路面覆工					_					
			式		1					
覆工板·覆工 (夜間)	板受桁	設置·撤去					作業区分=設置	登・撤去(設置面積700m2以下) ・撤去;ラフテレーンクレーン賃料補正=標準以 シ賃料補正(実数入力)=1.3 無;	m 2	87
							覆工板・鋼製マッ 仮設材区分=覆 数(実数入力)=		m 2	29
			m2		87		継続工事の有: 上=有;主部材 場;副部材A修: 一現場での使用	無=無;供用日数(実数入力)=258 日; 無=無;主部材修理費及び損耗費の計一現場での使用回数(実数)=3 回/現 理費及び損耗費の計上=有;副部材A 同四数(実)=3 回/現場;副部材Bの計 3一現場での使用回数(実)=3 回/現場	t	1.9

工事名	安来電線共同溝PFI事	事業(5工区)				(当初)	工種区分 C・C・BOX工事		
工事反八 工統 統		4H 44	単位	** 팀. (**;급)	₩目(人口)	※目の時法	参 考 事 項		
工事区分・工種・種	別・神別・恒昇安系	規格	単 仏	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	名称	単位	数量
敷鉄板 (夜間)		22×1524×3048 設置·撤去					敷鉄板設置・撤去 作業区分=設置・撤去; ラフテレーンクレーン賃料補正=標準以 外; ラフテレーンクレーン賃料補正(実数入力)=1.3 無;	m 2	14
							敷鉄板賃料 敷鉄板の種類=22×1524×3048; 不足分弁償金の有 無=無; 供用日数(日)(実数入力)=258 日; 継続工事 の有無=無; 整備費の有無=有;	枚	1
							山留材賃料 火打ブロックの有無=無;供用日数(実数入力)=258 日; 継続工事の有無=無;主部材修理費及び損耗費の計 上=有;主部材一現場での使用回数(実数)=3 回/現 場;副部材A修理費及び損耗費の計上=有;副部材A 一現場での使用回数(実)=3 回/現場;副部材Bの計 上=有;副部材B一現場での使用回数(実)=3 回/現場	t	0.04
			m2		14		;		
仮舗装工 仮舗装(A)			式		1				
下層路盤(歩道 (夜間)	(部)	再生クラッシャラン RC-3 0 仕上り厚 100m m	m2		223		< 1 m2当り> 下層路盤(歩道部) 平均厚さ=75mmを超え125mm以下; 材料=再生クラッシャラン RC-30; 費用の内訳=全ての費用;	m 2	1
表層(歩道部)		再生粗粒度As(20) 舗装厚 40mm 1 .4m以上	m2		223		< 1 m2当り>表層(歩道部) 平均幅員=1.4m以上;1層当り平均仕上り厚(70mm以下)(実数入力)=40 mm;材料=各種(2.20以上2.30t/m3未満);瀝青材料種類=プライムコートPK-3;費用の内訳=全ての費用;	m 2	1
仮舗装工 仮舗装(B)							一主くの賃用・		
			式		1				

工事名	安来電線共同溝PFI事	写業 (5工区)				(当初)	工種区分	C・C・BOX工事		
								参 考 事 項		
工事区分・工種・利	重別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減		h 11.	22444	ж. =
工园收加/L	>关 →□/	更出版 DC 4					< 1 m2	名称 2当り>	単位	数量
下層路盤(歩 (夜間)	<b>旦</b> 部)	再生クラッシャラン RC-4 0 仕上り厚 150m					下層路盤(歩道部	·	m 2	1
(1文月)		, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,						) nを超え175mm以下; 材料=再生クラッシャラ	m Z	1
		m	m2		286			を超え175     以下、材料=再生ク/タクキク の内訳=全ての費用;		
表層(車道・	牧 戸 切 )	再生粗粒度As(20)	IIIZ		200		<pre> / KC-40, 資用C</pre>	=		
(夜間)	始月刊/	舗装厚 50mm 1					表層(車道・路肩		m 2	1
(1文月1)		- 舗表学 50mm 1 4m未満(1層当り						未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下)	III 2	1
		平均仕上り厚50m						大個(1層ヨッ千号11工ッ字50mm以下) 士上り厚(50mm以下)(実数入力)=50 m		
		平均江エリ厚50回						ユエリ厚(50mm以下)(美数八万)-50 m 2.20以上2.30t/m3未満); 瀝青材料種		
			m2		286		1 1111 - 1	3. 20以上2. 30t/III3未個), 健育材料種 K-3; 費用の内訳=全ての費用;		
 十留·仮締切工			1112		200		74-7 /14a   F	(3) 負用の内側(主)の負用,		
工田、区地分工										
			式		1					
 軽量鋼矢板(	雪線共同港)	LSP-2 L=2.5m	10		1		軽量鋼矢板設置・	掛夫	m	312
(夜間)	电冰六间件	LOI 2 L-2. OIII					軽量鋼矢板賃料(L	****	m	20
(IXIII)			m		312		在 里姆 八	501 Z E-Z. 5111)	""	20
 軽量鋼矢板		LSP-3 L=4.0m	III		012		軽量鋼矢板圧入(I		枚	315
(夜間)		Lor o L 1. om						(LSP-3型 引抜き長4m以下)	枚	315
(KIRI)			枚		315			LSP-3 L=4.0m 軽作業3回)	枚	105
 軽量鋼矢板		LSP-3 L=4.5m	100		010			.SP-3型 圧入長5m以下)	枚	557
(夜間)		Lor o L 1. om						(LSP-3型 引抜き長5m以下)	枚	557
(12,141)			枚		557			LSP-3 L=4.5m 軽作業3回)	枚	186
———— 軽量鋼矢板		LSP-3 L=5.0m	17					.SP-3型 圧入長5m以下)	枚	266
(夜間)		201 0 2 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0						(LSP-3型 引抜き長5m以下)	枚	266
(121.4)			枚		266			LSP-3 L=5.0m 軽作業3回)	枚	89
———— 軽量鋼矢板		LSP-3 L=5.5m						.SP-3型 圧入長6m以下)	枚	130
(夜間)								(LSP-3型 引抜き長6m以下)	枚	130
( p = 1/4/								機据付・解体(圧入)	回	3
								機据付・解体(引抜)		3
			枚		130			SP-3 L=5.5m 軽作業3回)	枚	43
		1				!				

工事名    安来電線	共同溝PFI事業(5工区)				(当初)	工種区分	C・C・BOX工事		
工事区分・工種・種別・細別	· 積算要素   規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減		参考事項		
工事区別、工作、運劢、柳劢	(現界女常 )	平 14	<b>数里(</b> 別四)	<b>数里(7日)</b>	数 <b>基</b> ♡/培/俠			単位	数量
鋼矢板	III型 平均鋼矢板					鋼矢板圧入(Nm	— ·	枚	295
(夜間)	長さ 6m 鋼矢板						;鋼矢板型式=III型;圧入長=6m以下		
	打込長 5.5m 平 均鋼矢板引抜長 5					; フフテレーンクレーン病   油圧式杭圧入引抜	見格=排出ガス対策型(第2次基準値);	同	3
	均剩大板引放长 5						(Mmax≦25);鋼矢板型式=III型;施		3
	. 5111						アフテレーンクレーン規格=排出ガス対策型(第2		
						次基準値);	77 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 1		
						鋼矢板引抜き		枚	295
						施工場所=陸上	;鋼矢板型式=III型;引抜長=6m以下		
						;ラフテレーンクレーン規	見格=排出ガス対策型(第2次基準値);		
						油圧式杭圧入引拔	機据付・解体	回	3
							き;鋼矢板型式=III型;施工場所=陸		
						上; ラフテレーンクレー:	/規格=排出ガス対策型(第2次基準値);		
						鋼矢板賃料(普通	6鋼矢板)	枚	98
						鋼矢板の種類=]	III型;鋼矢板1枚当りの長さ(実数入		
						力)=6 m/枚; 供	共用日数(実数入力)=258 日;継続工		
							修理費及び損耗費の有無=有;作業区		
		枚		295			現場での使用回数(実数入力)=3 回;		
切梁・腹起し						切梁・腹起し設置		t	26. 9
(夜間)							・撤去;火打プロックの有無=無; ラフテレーン 標準以外; ラフテレーンクレーン賃料補正(実数		
						入力)=1.3 無;	宗华以外,////-////-/ 貝科柵正(天奴		
						山留材賃料		t	7. 1
							無=無; 供用日数(実数入力)=258 日;		
							無=無;主部材修理費及び損耗費の計		
						上=有; 主部材-	一現場での使用回数(実数)=3 回/現		
						場;副部材A修	理費及び損耗費の計上=有; 副部材A		
							回数(実)=3 回/現場; 副部材Bの計		
						上=有;副部材I	3一現場での使用回数(実)=3 回/現場		
		t		26. 9		;			

工事名	安来電線共同溝PFI事	写業 (5 工区)				(当初)	工種区分 C・C・BOX工事		
丁事区分・丁種・種	重別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項		
工事区为工作	至277	ууста	+ 12	<b>数重(刑四)</b>	<b>数里(7四)</b>	数重 <sup>()</sup> ////////////////////////////////////	名称	単位	数量
水路補強工									
			式		1				
水路補強							溝形鋼 大形 SS400 8×200×90	t	0. 182
(夜間)							コンクリートアンカー M16 L=60	本	20
							モルタル練	m 3	1. 3
			式		1		セメント種類=高炉;混合比=1:3;費用の内訳=全ての費用;		
			10		1		/п,		
	H: 🗆		式		1				
交通誘導警例	用貝						< 1 人日当り> 交通誘導警備員A	人日	1
			人目		160		作業区分=夜間勤務(交替要員有り);	\\\ \	1
交通誘導警備	#員						< 1 人日当り>		
							交通誘導警備員B	人日	1
			人日		1, 440		作業区分=夜間勤務(交替要員有り);		
舗装版撤去工									
			式		1				
舗装版破砕工									
			式		1				
		アスファルト殻			_		< 1 m3当り>		
(夜間)							殼運搬	m 3	1
							殼発生作業=舗装版破砕;積込工法区分=機械積込(		
							騒音対策不要、厚15cm超)又(騒音対策必要); DID区		
			0		40		間の有無=有り; 運搬距離(km)(DID区間有)=60.0km		
		アスファルト殻	m3		46		以下;費用の内訳=全ての費用; 処分費(m3)	m 3	46
(夜間)		//// //* I //X					C/A (m d)	m 0	10
			m3		46				

工事名	安来電線共同溝PFI事	写業(5工区)				(当初)	工種区分		
	The land of the me do	17.16	274 - 415	W B ()()	W B ( A )	W E - 1425	参 考 事 項		
工事区分・工種・種	別・細別・槓算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	名称	単位	数量
舗装版切断		アスファルト舗装版 15c					< 1 m当り>		
(夜間)		m以下					舗装版切断	m	1
							舗装版種別=アスファルト舗装版; アスファルト舗装版厚=15cm以		
			m		700		下;費用の内訳=全ての費用;		
舗装版切断		アスファルト舗装版 15c					< 1 m当り>		
(夜間)		m超30cm以下					舗装版切断	m	1
							舗装版種別=アスファルト舗装版; アスファルト舗装版厚=15cmを		
			m		270		超え30cm以下;費用の内訳=全ての費用;		
舗装版破砕		アスファルト舗装版 15c					< 1 m2当り>		
(夜間)		m超35cm以下					舗装版破砕	m 2	1
							舗装版種別=アスファルト舗装版;障害等の有無=無し;騒		
							音振動対策=必要;舗装版厚=15cmを超え35cm以下;		
			m2		510		積込作業の有無=有り;費用の内訳=全ての費用;		
開削土工									
			式		1				
掘削工									
			式		1				
開削掘削							< 1 m3当り>		
(夜間)							床掘り	m 3	1
			m3		580				
埋戻し工									
			式		1				
埋戻し・締固と	め	土砂					< 1 m3当り>		
(夜間)							埋戻し・締固め	m 3	1
			m3		250		土質=土砂;		
埋戻し・締固と	め	中埋砂					< 1 m3当り>		
(夜間)							埋戻し・締固め	m 3	1
			m3		120		土質=中埋砂;		

工事名	安来電線共同溝PFI事	葉(5工区)				(当初)	工種区分 С・С・BOX工事		
丁事区分・丁種・オ	重別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項		
エテ <u>ロ</u> の 工庫 1	至27.1 / 图27.2	79610	7 12	<u> </u>	<b>%</b> 重(1口)	<b>从</b> 里??***********************************	名称	単位	数量
残土処理工									
土砂等運搬			式		1		< 1 m3当り>		
工砂等連搬 (夜間)							< 1 m3当り> 運搬(電線共同溝)	m 3	1
(区间)							積載区分=土砂; DID区間の有無=有り; 運搬距離(km		1
			m3		310		) (DID区間有)=6.0km以下;		
電線共同溝工									
			式		1				
管路工(管路部	)								
			式		1				
埋設管路		HIVP管 直管 径 1	14		1		< 1 m当り>		
(夜間)		25mm					管路材設置	m	1
			m		376		作業区分=埋設部;設置区分=単管設置;		
埋設管路		HIVP管 直管 径 1					< 1 m当り>		
(夜間)		00 m m					管路材設置	m	1
			m		479		作業区分=埋設部;設置区分=単管設置;		
埋設管路		PV管 直管 径 75					< 1 m当り>		
(夜間)		mm	m		522		管路材設置 作業区分=埋設部;設置区分=単管設置;	m	1
		PV管 直管 径 50	III.		022		「		
(夜間)		m m					管路材設置	m	1
			m		206		作業区分=埋設部;設置区分=単管設置;		
埋設管路		VP管 直管 径 100					< 1 m当り>		
(夜間)		mm					管路材設置	m	1
(m =n, k* n*		vp/* + /* /7 :=-	m		95		作業区分=埋設部;設置区分=単管設置;		
埋設管路 (夜間)		VP管 直管 径 150					< 1 m当り> 管路材設置		1
(1文1刊)		mm	m		94		官路付款直 作業区分=埋設部;設置区分=FA管設置;	m	1
			ш		34		IT木色刀~在欧即,		

工事名	安来電線共同溝PFI事	写業 (5工区)				(当初)	工種区分 C・C・BOX工事		
							参 考 事 項		
工事区分・工種・種	別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	名称	単位	数量
		VP管 直管 径 250					<pre></pre>	1	
(夜間)		mm					管路材設置	m	1
							作業区分=埋設部;設置区分=ボディ管(φ250mm)設置		
							(さや管含む); さや管の条数=標準:11条(9条(φ50)		
			m		125		+2条(φ30));		
		HIVP管 曲管(R10)					< 1 m当り>		
(夜間)		径 125mm					管路材設置	m	1
			m		238		作業区分=埋設部;設置区分=単管設置;		
		HIVP管 曲管(R10)					< 1 m当り>		
(夜間)		径 100mm					管路材設置	m	1
			m		335		作業区分=埋設部;設置区分=単管設置;		
		PV管 曲管(R10)					< 1 m当り>		
(夜間)		径 75mm					管路材設置	m	1
			m		357		作業区分=埋設部;設置区分=単管設置;		
		PV管 曲管(R10)					< 1 m当り>		
(夜間)		径 50mm					管路材設置	m	1
			m		158		作業区分=埋設部;設置区分=単管設置;		
		VP管 曲管(R10)					< 1 m当り>		
(夜間)		径 100mm					管路材設置	m	1
			m		62		作業区分=埋設部;設置区分=単管設置;		
埋設管路		VP管 曲管(R10)					< 1 m当り>		
(夜間)		径 150mm					管路材設置	m	1
			m		80		作業区分=埋設部;設置区分=FA管設置;		
埋設管路		VP管 曲管(R10)					< 1 m当り>		
(夜間)		径 250mm					管路材設置	m	1
							作業区分=埋設部;設置区分=ボディ管(φ250mm)設置		
							(さや管含む); さや管の条数=標準:11条(9条(φ50)		
			m		75		+2条(φ30));		
埋設管路		HIVP管 曲管(R6)					< 1 m当り>		
(夜間)		径 125mm					管路材設置	m	1
			m		36		作業区分=埋設部;設置区分=単管設置;		

工事名	安来電線共同溝PFI事	写業(5工区)				工種区分			
丁車マ公・丁舖・	種別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項		
エザビカ 工催	1至277	APETE	+ 12	<b>数里(时間)</b>	数重(7四)	数重v2相收	名称	単位	数量
埋設管路		HIVP管 曲管(R6)					< 1 m当り>		
(夜間)		径 100mm					管路材設置	m	1
			m		89		作業区分=埋設部;設置区分=単管設置;		
埋設管路		PV管 曲管(R6) 径					< 1 m当り>		
(夜間)		75 m m					管路材設置	m	1
			m		55		作業区分=埋設部;設置区分=単管設置;		
埋設管路		PV管 曲管(R6) 径					< 1 m当り>		
(夜間)		50 m m					管路材設置	m	1
			m		18		作業区分=埋設部;設置区分=単管設置;		
埋設管路		VP管 曲管(R6) 径					< 1 m当り>		
(夜間)		100mm					管路材設置	m	1
			m		33		作業区分=埋設部;設置区分=単管設置;		
埋設管路		VP管 曲管(R6) 径					< 1 m当り>		
(夜間)		150mm					管路材設置	m	1
			m		23		作業区分=埋設部;設置区分=FA管設置;		
埋設管路		VP管 曲管(R6) 径					< 1 m当り>		
(夜間)		250mm					管路材設置	m	1
							作業区分=埋設部;設置区分=ボディ管(φ250mm)設置		
							(さや管含む); さや管の条数=標準:11条(9条(φ50)		
			m		18		+2条( φ 30));		
管路管台		HIVP管用 φ 125-2					< 1 個当り>		
(夜間)		50P					管路受台 (スペーサ) (材料費)	個	1
			個		1, 428				
管路管台		HIVP管用 φ100-1					< 1 個当り>		
(夜間)		50P					管路受台 (スペーサ) (材料費)	個	1
the state of			個		1, 737				
管路管台		PV管用 φ75-130P					< 1 個当り>		
(夜間)			_				管路受台(スペーサ)(材料費)	個	1
ALL COLOR			個		1, 168		And the second s		
管路管台		PV管用 φ 50-95P					< 1 個当り>		
(夜間)			_				管路受台(スペーサ) (材料費)	個	1
			個		316				

工事名	安来電線共同溝PFI事	写業(5 工区)				( 当 初 ) 工種区分 C・C・BOX工事				
	重別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参考事項			
上事 区分・工性・1	単別・神別・惧昇安系	<b>规</b> 恰	平 1仏		数里( <u></u> 行凹)	数 里の 増減	名称	単位	数量	
管路管台		VP管用 φ100-150					< 1 個当り>			
(夜間)		P					管路受台 (スペーサ) (材料費)	個	1	
			個		138					
管路管台		VP管用 φ150-220					< 1 個当り>			
(夜間)		P					管路受台 (スペーサ) (材料費)	個	1	
			個		146					
管路管台		VP管用 φ 250-350					< 1 個当り>			
(夜間)		P					管路受台 (スペーサ) (材料費)	個	1	
			個		251					
中間継手		HIVP φ 125用					< 1 個当り>			
(夜間)							電力用耐衝撃性硬質塩化ビニル管 半割継手 HIV			
			個		8		Ρφ125 (電共用)	個	1	
中間継手		HIVP φ 100用					< 1 個当り>			
(夜間)							電力用耐衝撃性硬質塩化ビニル管 半割継手 HIV			
			個		16		P φ 1 0 0 (電共用)	個	1	
中間継手		PV φ 75用					< 1 個当り>			
(夜間)							電力用耐衝撃性硬質塩化ビニル管 中間継手 PV φ			
			個		10		75 (電共用)	個	1	
中間継手		PV φ 50用					< 1 個当り>			
(夜間)							通信用硬質塩化ビニル管 中間継手 PV φ 50用	個	1	
			個		3					
中間継手		VP φ 100用					< 1 個当り>			
(夜間)							電力用耐衝撃性硬質塩化ビニル管 中間継手 VPo			
			個		7		100 (電共用)	個	1	
中間継手		VP φ 150用					< 1 個当り>			
(夜間)							電力用耐衝撃性硬質塩化ビニル管 中間継手 VPo			
			個		4		150 (電共用)	個	1	
中間継手		VP φ 250用					( 1 個当り >			
(夜間)							通信用硬質塩化ビニル管 中間継手 スライド管 VP φ 2			
			個		2		50	個	1	

工事名	安来電線共同溝PFI事	業(5工区)				(当初)	工種区分 C・C・BOX工事		
		In It.		W E ()( -)	W E ( &)	W E . W . h	参考事項		
↓工事区分・工種・植 ↓	割・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	名称	単位	数量
鞘管固定管(走	起点用)	VP管 φ250用	個		2		< 1 個当り> 管路材設置 作業区分=埋設部;設置区分=ボディ管(φ250mm)設置 (さや管含む);さや管の条数=標準:11条(9条(φ50) +2条(φ30));	m	1. 2
鞘管固定管(糸 (夜間)			個		2		<ul> <li>(φ30));</li> <li>(α) 個当り&gt;</li> <li>管路材設置</li> <li>作業区分=埋設部;設置区分=ボディ管(φ250mm)設置(さや管含む);さや管の条数=標準:11条(9条(φ50)+2条(φ30));</li> </ul>	m	1. 14
埋設表示シート (夜間)	(夜間)		m		679		<pre></pre>	m	1
敷砂 (夜間)			m3		13		< 1 m3当り> 埋戻し・締固め 土質=中埋砂;	m 3	1
プレキャストホ゛ックス工	(特殊部)								
			式		1				

工事名	安来電線共同溝PFI事	<b>季業(5工区)</b>				(当初)	工種区分 C・C・BOX工事		
丁車区分・丁種・箱	重別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項		
工事区分 工怪 個	至小 柳州 恒开女示	A)ETTE	+ 112	<b>数里(刑四)</b>	数里(7四)	数里·沙伯恢	名称	単位	数量
プ゜レキャストホ゛ックン	Z	3.7タイプS型 内幅					沈下埋設工(W1350×H1800×L3700)	基	1
(夜間)		1.35m 内高 1.8 m RC-40					ハンドホール鉄蓋 鉄蓋 960×500用 T-25 二重施錠装 置付 ●プレキャストボックス沈下埋設型 S型MH W1350×H1	個	1
							800×L3700 ●プレキャストボックス沈下埋設型 調整ブロック 96	個	1
							0×500用 H=250~	個	1
							コンクリート 構造物種別=無筋・鉄筋構造物;施工条件=打設量10m 3/日未満かつ打設地上高さ2m以下;コンクリート規格=各 種;養生工の種類=一般養生;現場内小運搬の有無= 無し;費用の内訳=全ての費用;	m 3	1. 238
							基礎砕石 砕石の厚さ=7.5cm超12.5cm以下;砕石の種類=再生ク ラッシャラン 40~0;費用の内訳=全ての費用;	m 2	4. 95
			個		1		鉄筋工[市場単価] 鉄筋材料規格・径=SD345 D13; 規格・仕様区分=一般 構造物; 施工規模=10t未満; 時間的制約を受ける場 合の補正=無; 夜間作業補正=有; トンネル内作業の補正 =無; 法面作業の補正=無; 太径鉄筋補正=補正無(鉄 筋割合10%未満含む); 構造物種別による補正=補正 無(一般構造物);	t	0.087

工事名 安来電線共同溝PFI事業 (5工区)					(当初)	工種区分 C・C・BOX工事		
丁東区八,丁稀,稅	重別・細別・積算要素 規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参考事項		
	E/川 和 川 ・	平 位	<b>奴里</b> (刑凹)	数里(7四)	数里 <sup>0</sup> 万怕帆	名称	単位	数量
プ゚レキャストホ゛ックン	4. 5タイプ L型 内幅					沈下埋設工(W1350/2150×H1800×L4500)	基	1
(夜間)	1.35/2.15m 内					ハンドホール鉄蓋 鉄蓋 960×500用 T-25 二重施錠装		
	高 1.8m RC-40					置付	個	1
						●プレキャストボックス沈下埋設型 L型MH W1350/215		
						0×H1800×L4500	個	1
						●プレキャストボックス沈下埋設型 調整ブロック 96	/	
						0×500用 H=250∼	個	1
						コンクリート 構造物種別=無筋・鉄筋構造物;施工条件=打設量10m	m 3	2. 5
						情這物性別=無肋・鉄肋構造物, 施工条件=打設重10m 3/日未満かつ打設地上高さ2m以下; コンクリート規格=各		
						3/日末個パップ打取地上筒さ2m以下, コクリット規格-各種; 養生工の種類=一般養生; 現場内小運搬の有無=		
						無し;費用の内訳=全ての費用;		
						基礎砕石	m 2	10
						砕石の厚さ=7.5cm超12.5cm以下; 砕石の種類=再生/	111 2	10
						ラッシャラン 40~0; 費用の内訳=全ての費用;		
						鉄筋工「市場単価]	t	0. 157
						鉄筋材料規格·径=SD345 D13; 規格·仕様区分=一般		
						構造物;施工規模=10t未満;時間的制約を受ける場		
						合の補正=無;夜間作業補正=有;トンネル内作業の補正		
						=無; 法面作業の補正=無; 太径鉄筋補正=補正無(鉄		
						筋割合10%未満含む); 構造物種別による補正=補正		
		個		1		無(一般構造物);		

工事名	安来電線共同溝PFI事	F業 (5 工区)				(当初)	工種区分 C・C・BOX工事		
丁東区公・丁舖・箱	重別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参考事項		
工事区分 工怪 個	至小 柳州 恒开女示	WETH	+ 112	<b>数重(时凸)</b>	数里(7四)	<u> </u>	名称	単位	数量
プ゚レキャストボックブ	X	2. 29/7°路上変圧					沈下埋設工(W1000×H1500×L2200)	基	1
(夜間)		器用 内幅 1m 内 高 1.5m RC-40					ハンドホール鉄蓋 鉄蓋 960×500用 T-25 二重施錠装置付 ●プレキャストボックス沈下埋設型 電力地上機器MH	個	1
						Г	W1000×H1500×L2200 ●プレキャストボックス沈下埋設型 調整ブロック 96	個	1
							0×500用 H=205	個	1
				コンクリート 構造物種別=無筋・鉄筋構造物;施工条件=打設量10m 3/日未満かつ打設地上高さ2m以下;コンクリート規格=各 種;養生工の種類=一般養生;現場内小運搬の有無= 無し;費用の内訳=全ての費用;			0. 55		
							基礎砕石 砕石の厚さ=7.5cm超12.5cm以下; 砕石の種類=再生ク ラッシャラン 40~0; 費用の内訳=全ての費用;	m 2	2. 2
			個		1		鉄筋工 [市場単価] 鉄筋材料規格・径=SD345 D13; 規格・仕様区分=一般 構造物; 施工規模=10t未満; 時間的制約を受ける場 合の補正=無; 夜間作業補正=有; トンネル内作業の補正 =無; 法面作業の補正=無; 太径鉄筋補正=補正無(鉄 筋割合10%未満含む); 構造物種別による補正=補正 無(一般構造物);		0.041

工事名 安来電線共同溝PFI	事業(5工区)				(当初)	工種区分 C・C・BOX工事		
	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参考事項		
工事区刀·工俚·俚別·柳別·慎异安米	が出	平 位	<b>奴里</b> (刑凹)	数里(7四)	数単の追換	名称	単位	数量
プレキャストボックス 通信基点桝(夜間)	2. 2947°内幅 0. 9 5m 内高 1. 5m R C-40					プレキャストボックスブロック設置 ボックスブロック1個当り質量=1000kg超~4000kg以下; ラフ テレーンクレーン賃料補正係数=標準以外; ラフテレーンクレーン賃料 補正係数(実数入力)=1.3 無;	個	1
						<ul><li>蓋設置</li><li>蓋1組当り質量=200kg以下;</li><li>ハンドホール鉄蓋 鉄蓋 960×500用 T-25 二重施錠装</li></ul>	組	1
						置付 コンクリート 構造物種別=無筋・鉄筋構造物; 施工条件=打設量10m 3/日未満かつ打設地上高さ2m以下; コンクリート規格=各 種; 養生工の種類=一般養生; 現場内小運搬の有無= 無し; 費用の内訳=全ての費用;	個 m3	1 1. 125
		個		1		基礎砕石 砕石の厚さ=7.5cm超12.5cm以下;砕石の種類=再生ク ラッシャラン 40~0;費用の内訳=全ての費用;	m 2	7.5
プレキャストボックス 分岐桝(夜間)	1. 29イプ 内幅 0. 6 m 内高 0.8m RC -40					< 1 個当り> プレキャストボックスブロック設置 ボックスブロック設置 ボックスブロック1個当り質量=1000kg以下; ラフテレーンクレーン賃 料補正係数=標準以外; ラフテレーンクレーン賃料補正係数(実数入力)=1.3 無;	個	1
						モルタル練 セメント種類=高炉;混合比=1:3;費用の内訳=全ての費 用;	m 3	0. 035
						基礎砕石 砕石の厚さ=7.5cm超12.5cm以下;砕石の種類=再生ク ラッシャラン 40~0;費用の内訳=全ての費用;	m 2	1. 398
		個		2		プレキャストボックスブロック設置 ボックスブロック1個当り質量=1000kg以下; ラフテレーンクレーン賃 料補正係数=標準以外; ラフテレーンクレーン賃料補正係数(実 数入力)=1.3 無;	個	1

工事名	安来電線共同溝PFI事	写業 (5 工区)				(当初)	工種区分(	С・С・BOX工事		
工事反八,工籍,籍	<b></b> ・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減		参 考 事 項		
上事区分・工性・性	E別・神別・惧昇安系	<b></b>	平 1仏	数里(肌凹 <i>)</i>	数里(行凹)	数里の増減		名称	単位	数量
プレキャストホ゛ックァ 分岐桝(夜間)		1. 2947° 内幅 0. 6 m 内高 0. 415m RC-40							個	1
							モルタル練	<b>混合比=1:3;費用の内訳=全ての費</b>	m 3	0. 035
								超12.5cm以下;砕石の種類=再生ク 用の内訳=全ての費用;	m 2	1. 398
			個		5			スブロック設置 ) 質量=1000kg以下; ラフテレーンクレーン賃 认外; ラフテレーンクレーン賃料補正係数(実	個	1
			II				300 037 110 MM			

工事名    安来電線共同溝PFI事		業(5工区)				(当初)	工種区分 C・C・BOX工事		
丁事区分・丁種・お	重別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参考事	項	
工事巨为工作	至279 個279 項升及水	ууста	十 匹	<u></u>	<u> </u>	<b></b>	名称	単位	数量
へ゛ルマウス							●ベルマウス(沈下埋設型) HIVP φ 125	個	23
							●ベルマウス(沈下埋設型) HIVP φ 100 電力用耐衝撃性硬質塩化ビニル管 受口付ベルマウ	個 個	25
							HΙVΡφ100 (電共用)	個	30
							<ul><li>●ベルマウス(沈下埋設型) PV φ 75</li><li>通信用硬質塩化ビニル管 ダクトスリーブ P V φ</li></ul>	7 個	29
							5 (電共用)	個	6
							●ベルマウス(沈下埋設型) PV φ 50 通信用硬質塩化ビニル管 ダクトスリーブ P V φ		31
							0 (電共用)	個	7
							●ベルマウス(沈下埋設型) VP φ 250	個	3
							ベルマウス VP φ 250	個	2
			●ベルマウス(沈下埋設型) VP φ 150 通信用硬質塩化ビニル管 ダクトスリーブ 呼び径 1		1 個	3			
							50 (電共用)	個	2
							<ul><li>●ベルマウス(沈下埋設型) VP φ 100</li><li>通信用硬質塩化ビニル管 ダクトスリーブ 呼び径</li></ul>	1 個	5
			式		1		00 (電共用)	個	14
情報ボックス工									
			式		1				
作業土工									
			式		1				
床掘り (夜間)							< 1 m3当り> 床掘り	m 3	1
			m3		90				

工事名	安来電線共同溝PFI事	事業(5工区)				(当初)	当 初 ) 工種区分			
							参 考 事 項			
工事区分・工種・種	別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	名称	単位	数量	
残土処理		小規模 土砂(岩塊					< 1 m3当り>			
(夜間)		・玉石混り土含む)					土砂等運搬	m 3	1	
							土砂等発生現場=小規模;積込機種・規格=バックホウ山			
							積0.28m3(平積0.2m3); 土質=土砂(岩塊・玉石混り土			
							含む);DID区間の有無=有り;運搬距離(km)(DID区			
			m3		80		間有)=5.5km以下;			
埋戻し							< 1 m3当り>			
(夜間)							埋戻し	m 3	1	
			m3		20					
埋戻し							< 1 m3当り>			
(夜間)							埋戻し	m 3	1	
							中埋材 (材料費)	m 3	1	
			m3		20		中埋材料=砂;			
管路工(管路部)										
			式							
		合成樹脂製 径 30	式		1		< 1 m当り>			
(夜間)		0mm					埋設部管路材設置	, m	1	
(代文[申])		Omm					本体管の材質=合成樹脂製; さや管の材質=VU管類;	m	1	
							設置区分=本体管及びさや管設置;さや管の条数=10			
			m		107		管;			
		鋼製 径 50mm			101		<pre></pre>			
(夜間)		7/324   12   1   1   1   1   1   1   1   1					埋設部管路材設置	m	1	
12 20 47			m		233		本体管の材質=鋼製;設置区分=本体管設置;			
		W=300 2倍					< 1 m当り>			
(夜間)							埋設表示シート (材料費)	m	1	
			m		107					
							< 1 m3当り>			
(夜間)							埋戻し	m 3	1	
							中埋材(材料費)	m 3	1	
			m3		11		中埋材料=砂;			

工事名	安来電線共同溝PFI事	業(5工区)				(当初)	工種区分	C·C·BOX工事		
丁事反分・丁種・箱	重別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減		参 考 事 項		
工争四分工强	至// / / / / / / / / / / / / / / / / / /	79610	十 压	<u> </u>	<b></b>	<b></b>		名称	単位	数量
管路防護工										
			式		1					
防護コンクリート (夜間)							以下; コンクリート規	型構造物;施工条件=打設地上高さ2m 見格=各種;養生工の種類=一般養生; の有無=無し;費用の内訳=全ての費用		4
							型枠 型枠の種類=一	般型枠;構造物の種類=小型構造物;	m 2	7. 5
			Arhe					5cm超12.5cm以下; 砕石の種類=再生ク	m 2	27
ハント゛ホール工			箇所		1		フッシャフン 40~0;	費用の内訳=全ての費用;		
			式		1					
ハント゛ホール (夜間)		B600×H1100×L60 0					ハンドホール	箇所当り> (クレーン装置付)4t積・2.9t吊;	個	1
							モルタル練	; 混合比=1:3; 費用の内訳=全ての費	m 3	0. 019
			箇所		4		基礎材	5cmを超え17.5cm以下; 砕石の種類= 0~0;	m 2	0.81
道路改良										
(上り線 5工区)			式		1					
			八		1					
			式		1					

工事名	工事名    安来電線共同溝PFII					(当初)	工種区分	C・C・BOX工事		
丁事区分・丁種・種	重別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減		参 考 事 項		
工事区为 工催 1	至27.1	APETE	+ 17	数重(刑四)	数重(7四)	数重v2相/数		名称	単位	数量
残土処理工										
			式		1					
土砂等運搬		土砂(岩塊·玉石混			_		< 1 m	3当り>		
(夜間)		り土含む)					土砂等運搬 土砂等発生現場	標準;積込機種・規格=バックホウ山積0	m 3	1
	I. Tol. Arth Yez-ldan.		0				む); DID区間の	5m3); 土質=土砂(岩塊・玉石混り土含) 有無=有り; 運搬距離(km)(DID区間		
上砂等運搬		土砂(岩塊·玉石混	m3		4		有)=5.5km以下			
(夜間)		り土含む)			土砂等発生現場=小規模;積込機種・規格=バックホウ山		m 3	1		
					90		含む); DID区間	0.2m3); 土質=土砂(岩塊・玉石混り土 引の有無=有り; 運搬距離(km)(DID区 		
			m3		26		間有)=5.5km以	Γ,		
1957八府延初工										
			式		1					
作業土工										
			式		1					
床掘り		土砂			_		< 1 m	3当り>		
(夜間)							床掘り		m 3	1
			m3		10			;施工方法=平均施工幅1m以上2m未満 種類=無し;障害の有無=障害無し;		
		土砂					< 1 m			
(夜間)							床掘り 十質区分=十砂	;施工方法=上記以外(小規模);費用	m 3	1
			m3		60		の内訳=全ての			
埋戻し		土砂					< 1 m	3当り>		
(夜間)							埋戻し		m 3	1
			m3		5		施工方法=最大	埋戻幅1m未満;		

工事名	安来電線共同溝PFI事	葉(5工区)				(当初)	工種区分	C・C・BOX工事		
		In It.	II	W = ()( =)	W = ( A = )	W E		参 考 事 項		
↓工事区分・工種・種 ↓	別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	名称		数量	
埋戻し		土砂					< 1 m	3当り>		
(夜間)							埋戻し		m 3	1
								以外(小規模);土質区分=土砂;費用		
 基面整正			m3		30		の内訳=全ての3 < 1 m			
(夜間)							基面整正	2 = 9 <i>/</i>	m 2	1
(12,143)			m2		4		25 July 12-11-		111 2	1
側溝工										
			式		1					
 縁石管渠A1		φ 150	14		1		< 1 m	 当り>		
(夜間)							路側側溝設置(D15	50 L1000)	m	1
			m		94					
縁石管渠B		φ 150					< 1 m			
(夜間)							歩車道境界ブロッ	・ク ; ブロック規格=各種(2000mm以下、50kg	m	1
								, ノロック規格-各種(2000mm以下、50kg ); 基礎砕石の有無=有り; 均し基礎コ		
			m		19		ンクリート規格=不要			
────縁石管渠C		φ 150					< 1 m	当り>		
(夜間)							歩車道境界ブロッ		m	1
								; プロック規格=各種(2000mm以下、50kg		
			m		25		以上550kg未満。 ンクリート規格=不要	);基礎砕石の有無=有り;均し基礎コ		
 縁石管渠D(L)		φ 150	m		20		- ファリード			
(夜間)		,					歩車道境界ブロッ		m	1
							作業区分=設置	; ブロック規格=各種(2000mm以下、50kg		
							_	); 基礎砕石の有無=有り; 均し基礎コ		
			m		3		ンクリート規格=不要	<u>{</u> ;		

工事名    安来電線共同溝PF	I事業(5工区)				(当初)	工種区分 C・C・BOX工事		
フォロハ マ係 1年8月 VmRU 1年度平5	E 10 14	224 /4-	<b>※目(光口)</b>	₩ 目 ( Λ □ )	₩ 目 の IM <del>/ 1</del>	参 考 事 項		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	表 規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	名称		数量
縁石管渠D(R) (夜間)	φ 150	m		3		< 1 m当り> 歩車道境界ブロック 作業区分=設置; プロック規格=各種(2000mm以下、50kg 以上550kg未満); 基礎砕石の有無=有り; 均し基礎コンクリート規格=不要;	m	1
縁石管渠桝A (夜間)	φ 150	箇所		8		< 1 箇所当り> プレキャスト集水桝 作業区分=据付;製品質量(kg/基)=80kgを超え400kg 以下;基礎砕石の有無=有り;費用の内訳=全ての費用; プレキャスト集水桝(材料費)	基基	1
舗装工		式		1				-
排水性舗装工 車道舗装(A)		式		1				
下層路盤(車道・路肩部) (夜間)	再生クラッシャラン RC-4 0 仕上り厚 200m m	m2		286		< 1 m2当り> 下層路盤(車道・路肩部) 平均厚さ=175mmを超え200mm以下; 材料=再生クラッシャラ > RC-40; 費用の内訳=全ての費用;	m 2	1
上層路盤(車道・路肩部) (夜間)	粒度調整砕石 M-4 0 仕上り厚 150m m	m2		286		<ul> <li>1 m2当り&gt;</li> <li>上層路盤(車道・路肩部)</li> <li>材料-粒度調整砕石 M-40; 平均厚さ=125mmを超え15</li> <li>0mm以下; 費用の内訳=全ての費用;</li> </ul>	m 2	1
上層路盤(車道・路肩部) (夜間)	再生As安定処理(3 0) 仕上り厚 80m m	m2		286		< 1 m2当り> 上層路盤(車道・路肩部) 材料-路盤材(各種); 平均厚さ=75mmを超え85mm以下 ; 平均幅員=1.4m以上; 瀝青材料種類=プライムコート PK- 3; 費用の内訳=全ての費用;	m 2	1

工事名	安来電線共同溝PFI事	業 (5工区)				(当初)	工種区分	C・C・BOX工事		
								参 考 事 項		
工事区分・工種・種	重別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減			単位	数量
基層(車道・)	 路肩部)	再生粗粒度Asポリマ					< 1 m <sup>2</sup>	2当り>		
(夜間)		-改質 I 型(20) 舗	 				基層(車道・路肩	部)	m 2	1
		装厚 50mm 1.4m	 				平均幅員=1.4mJ	以上; 1層当り平均仕上り厚(70mm以		
		以上	 				下)(実数入力)=	-50 mm; 材料=各種(2.30以上2.40t/m		
			 				3未満);瀝青材	料種類=タックコート(各種);費用の内訳=		
			m2		286		全ての費用;			
47.4	表層(車道・路肩部	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	 				< 1 m <sup>2</sup>			
)(夜間)		厚 50mm 2.4m以	 				排水性舗装・表層		m 2	1
		上	 					2.4m以上; 1層当り平均仕上り厚(65m		
			 					カ)=50 mm; 導水パイプの設置=無し;		
					900		材料=各種(2.00 の規格=タックコート	0t/m3以上2.10t/m3未満);瀝青材料		
			m2		286		0.7.規格=タックコート	PKK(3 A/V),		
歩道舗装(A)			 							
少垣間表(A)			式		1					
フィルター層		砂(クッション用)仕上			1		< 1 m <sup>2</sup>	2当り>		
(夜間)		り厚 50mm	 				フィルター層		m 2	1
			m2		401		平均厚さ=40mmJ	以上60mm未満;		
下層路盤(歩	道部)	再生クラッシャラン RC-3					< 1 m <sup>2</sup>	2当り>		
(夜間)		0 仕上り厚 100m	 				下層路盤(歩道部	5)	m 2	1
		m	 				平均厚さ=75mm	を超え125mm以下;材料=再生クラッシャラン		
			m2		401		RC-30;費用の	内訳=全ての費用;		
表層		透水性As(13) 1.4	 				< 1 m <sup>2</sup>	<u> </u>		
(夜間)		m以上 舗装厚 40	 				透水性アスファル		m 2	1
		mm	 					以上; 1層当り平均仕上り厚(70mm以		
			 					=40 mm; 材料=各種(2.00以上2.10t/m		
チュートトキューエ			m2		401		3未満);			
透水性舗装工 歩道舗装(B)			 							
少担舗表(B)			式		1					
					1					
							<u> </u>			

工事名	安来電線共同溝PFI事	群業(5工区)				(当初)	工種区分 C・C・BOX工事		
丁重 区 公 • 丁 插 • 箱	重別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参考事項		
工事区力、工程、信	<b>主</b> 加 加加 有异女术	が出す	平 匹	<b>数里(</b> 問題)	数里(7円)	数重9/相极	名称	単位	数量
フィルター層		砂(クッション用) 仕上					< 1 m2当り>		
(夜間)		り厚 50mm					フィルター層	m 2	1
			m2		41		平均厚さ=40mm以上60mm未満;		
下層路盤(歩	道部)	再生クラッシャラン RC-4					< 1 m2当り>		
(夜間)		0 仕上り厚 150m					下層路盤 (歩道部)	m 2	1
		m					平均厚さ=125mmを超え175mm以下;材料=再生クラッシャ	ラ	
			m2		41		ン RC-40; 費用の内訳=全ての費用;		
表層		透水性As 1.4m					< nm2当り>		
(夜間)		以上 舗装厚 50m					透水性アスファルト舗装	m 2	1
		m					平均幅員=1.4m以上;1層当り平均仕上り厚(70mm以		
							下)(実数入力)=50 mm; 材料=各種(2.00以上2.10t/	m	
			m2		41		3未満);		
縁石工									
			15.						
タファ			式		1				
縁石工									
			式		1				
 歩車道境界ブ	` n /i	C種(180/210×300	IX.		1		< 1 m当り>		
参手道绕亦∕ 縁石工A(夜		×600)					本車道境界ブロック	m	1
	PJ/	7,000)					作業区分=設置; プロック規格=C種(180/210×300×60		1
							);基礎砕石の有無=有り;均し基礎コンクリート規格=不		
			m		40		要;		
	`ロック	B種(180/205×250					< 1 m当り>		
縁石工C(夜)		×600)					歩車道境界ブロック	m	1
		·					作業区分=設置; ブロック規格=B種(180/205×250×60	0	
							); 基礎砕石の有無=有り; 均し基礎コンクリート規格=不		
			m		16		要;		
歩車道境界ブ	゛ロック	C種(180/210×300					歩車道境界ブロック	m	1
縁石工D(L)	(夜間)	×600)					作業区分=設置; プロック規格=C種(180/210×300×60	0	
							);基礎砕石の有無=有り;均し基礎コンクリート規格=不		
			m		1		要;		

工事名	安来電線共同溝PFI事	事業(5工区)				(当初)	工種区分		
アまロハ ア係 な	for onto tabbara	147 Hz	774 /L	<b>松目(光口)</b>	₩.目 / Λ □ · )	44 E o E44	参 考 事 項		
上事区分・上種・ <sup>村</sup>	重別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	名称 単位		数量
歩車道境界7	゛ロック	C種(180/210×300					< 1 m当り>		
縁石工D(R)	(夜間)	×600)					歩車道境界ブロック 作業区分=設置; ブロック規格=C種(180/210×300×600	m	1
			m		2		);基礎砕石の有無=有り;均し基礎コンクリート規格=不要;		
道路付属施設工			m .				Δ,		
			式		1				
照明工									
			式		1				
照明柱基礎		抵抗板付鋼製基礎					抵抗板付鋼製杭基礎打込·引抜(施工回数3回以上)	回	1
2号(夜間)							夜間作業の有無=有り;時間的制約の有無=無し;		
			基		1		抵抗板付鋼製杭基礎材料費(H形鋼杭)	t	0. 372
照明柱基礎		抵抗板付鋼製基礎					抵抗板付鋼製杭基礎打込·引抜(施工回数3回以上)	囯	1
3号(夜間)			#				夜間作業の有無=有り;時間的制約の有無=無し;		0.041
照明柱基礎		抵抗板付鋼製基礎	基		1		抵抗板付鋼製杭基礎材料費(H形鋼杭) 抵抗板付鋼製杭基礎打込·引抜(施工回数3回以上)	t III	0. 641
4号(夜間)		払加級的郵級基礎					夜間作業の有無=有り;時間的制約の有無=無し;		1
4万(区间)			基		1		抵抗板付鋼製杭基礎材料費(H形鋼杭)	t	0.69
照明柱							照明柱 建柱	基	1
R-20(夜間)			++-						
照明柱			基		1		照明柱 建柱	基	1
R-21(夜間)							WALL VEIL		1
( b -1 4 )			基		1				
照明柱 R-22(夜間)							照明柱 建柱	基	1
			基		1				
構造物撤去工									
			式		1				

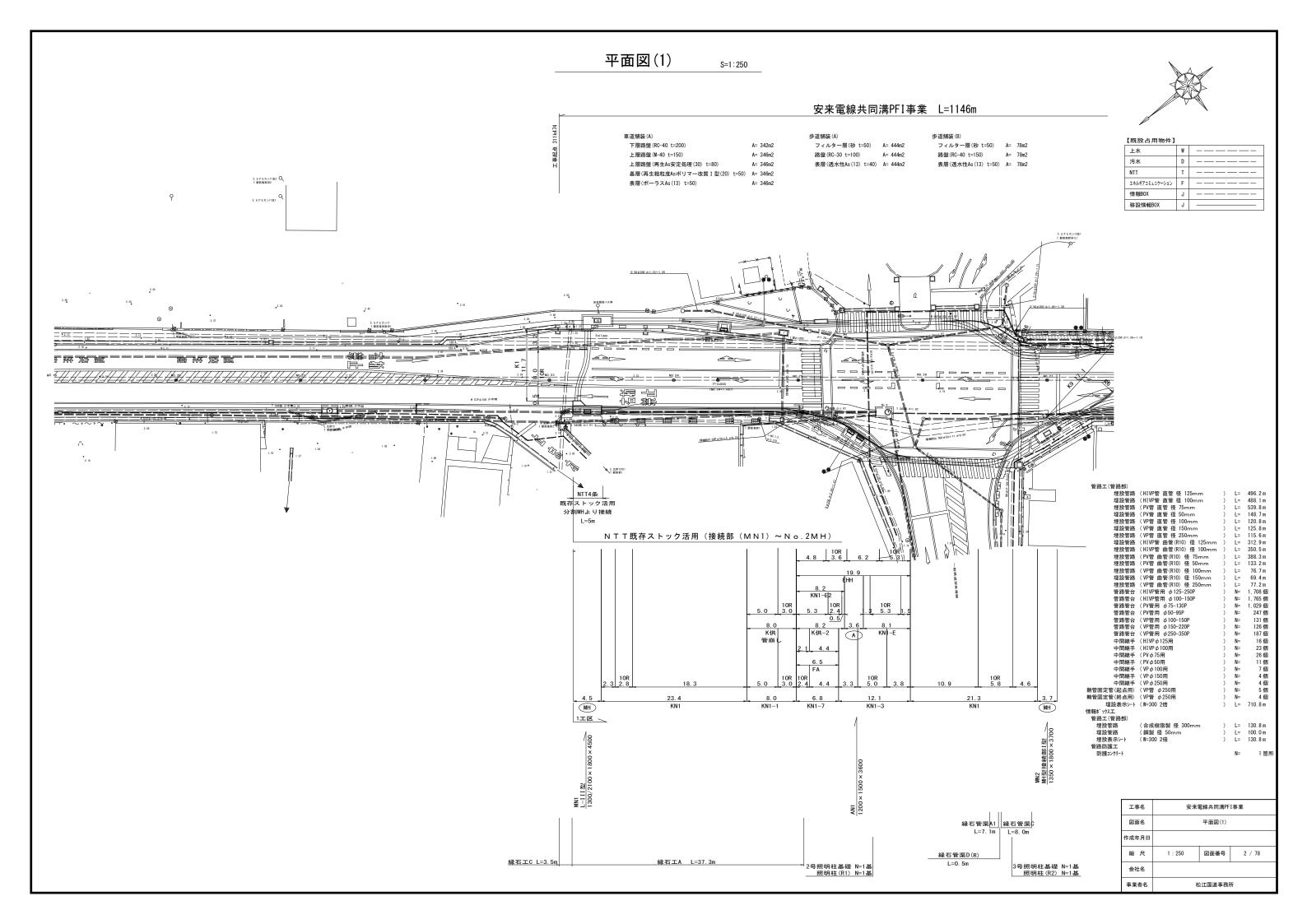
工事名	安来電線共同溝PFI事	写業(5工区)				(当初)	工種区分	C・C・BOX工事		
丁事区分・丁種・利	重別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減		参 考 事 項	Į	
工事區別 工運 作	至279	УУСТЦ	+ 12A	<u> </u>	<u> </u>	<b></b>		名称	単位	数量
構造物取壊しコ	Ĺ									
			式		1					
舗装版破砕		アスファルト舗装版 15c	14		1		< 1 m	2当り>		
(夜間)		m以下					舗装版破砕		m 2	1
								アァルト舗装版;障害等の有無=無し;!		
					700			要;舗装版厚=15㎝以下;積込作業	の	
 運搬処理工			m2		730		月悪=有り,質	用の内訳=全ての費用;		
是派之生工										
			式		1					
殻運搬		アスファルト殻					< 1 m	3当り>		
(夜間)							殻運搬		m 3	1
								裝版破砕;積込工法区分=機械積込 厚15cm超)又(騒音対策必要); DID反		
								享150m起/文(顯言对泉心妄),DIDE ; 運搬距離(km)(DID区間有)=60.0k		
			m3		32			]訳=全ての費用;		
—————————————————————————————————————		アスファルト殻					< 1 m	3当り>		
(夜間)							処分費 (m3)		m 3	1
古拉丁市弗			m3		32					
直接工事費										
			式		1					
共通仮設費										
11.\Z /┌⇒n.#			式		1					
共通仮設費										
			式		1					
運搬費										
			式		1					

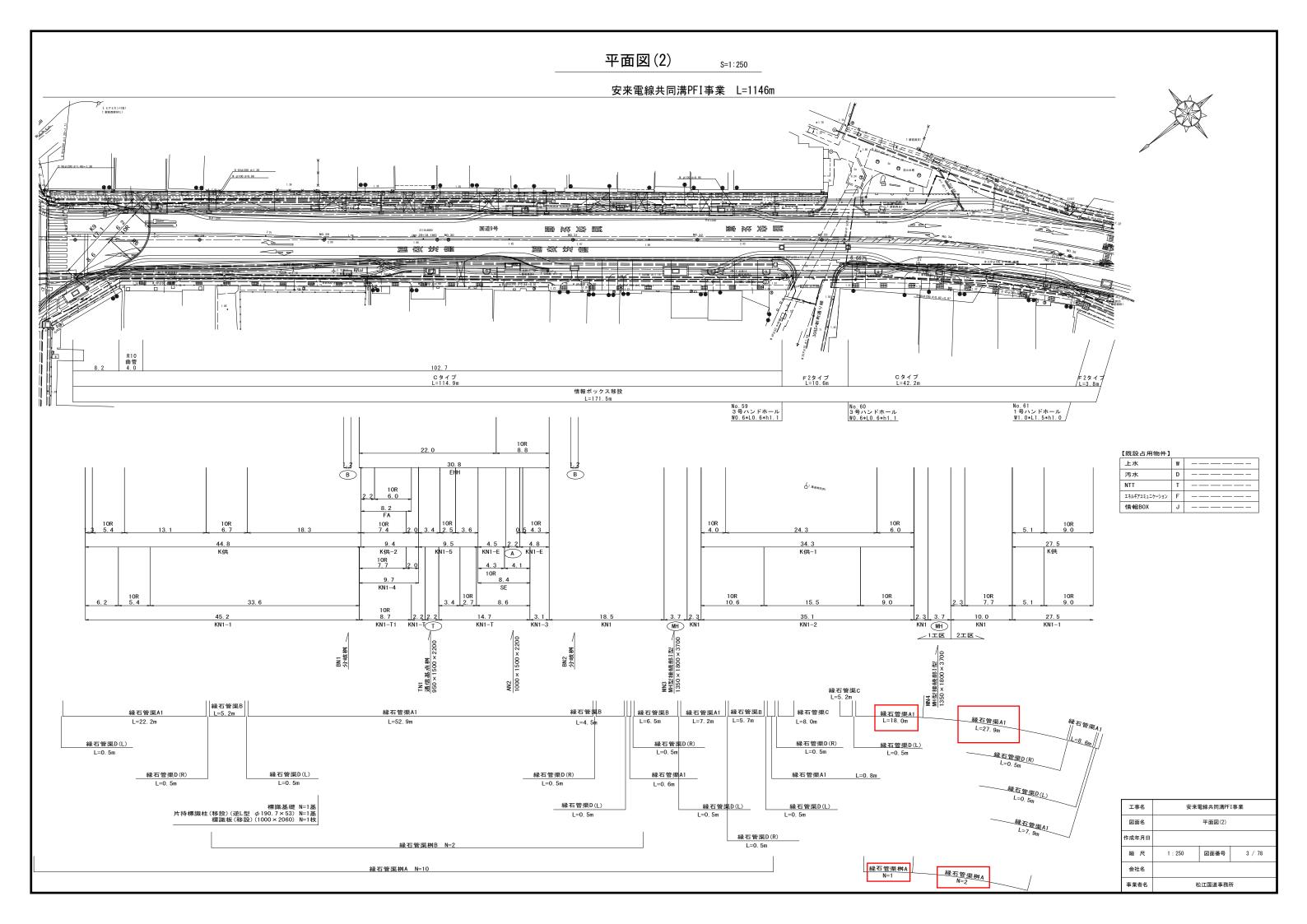
工事名	安来電線共同溝PFI事	業(5工区)				(当初)	工種区分	C・C・BOX工事		
丁事区分・丁種・種	重別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減		参 考 事 項		
工事区为 工催 1	至279 种279 有开安示	APETE	+ 12	数重(前面)	数重(7四)	数重v2相/数		名称	単位	数量
仮設材運搬費	₽ The state of th						< 1 t	当り>		
							運搬割増率=各種	H形鋼、覆工板、敷鉄板等)の運搬 種(実数入力);運搬割増率(実数入力	t	1
							(で記材等の積込み) (またの他) (で記材等の積込み) (で記材等の積込み) (で記する) (でいます) (でいます。 こうしゅう (でいます) (でいます) (でいます。 (でいます) (でいます。 (でいます) (でいます。 (でいます。 ) (でいます。 ) (でいます。 (でいます。 ) (でいます	Lの諸料金の有無=無;	_	1
			t		194. 7			、、	t	1
上 準備費			· ·		134.1		[[宋四万] [[四]	75, 松町 C (71 旦ガ/ 5		
1 1111										
			式		1					
試掘							< 1 筐	所当り>		
							床掘り		m 3	3. 285
							土質区分=土砂	施工方法=現場制約あり;		
							埋戻し		m 3	3.06
								制約あり;土質区分=土砂;締固めの		
							有無=有り;			
							下層路盤(歩道部		m 2	2. 25
								を超え125mm以下; 材料=再生クラッシャラン		
								)内訳=全ての費用;		
							表層(歩道部)		m 2	2. 25
								未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下)		
								生上り厚(50mm以下)(実数入力)=40 m 2.20以上2.30t/m3未満);瀝青材料種		
			箇所		3			3. 20以上2. 30t/III3米個), 佐青州村僅 K-3; 費用の内訳=全ての費用;		
 技術管理費			四//1				75R / /	1 0, 10, 10, 10, 10, 10, 10, 10, 10, 10,		
J 1111 Z = 3 1										
			式		1					
道路施設基本	xデータ作成費用						道路施設基本データ	7作成費用	式	1
			式		1					
現場環境改善費	費 (率計上)						市街地補正=市行	<b></b>		
			_ <u></u>							
			式		1					

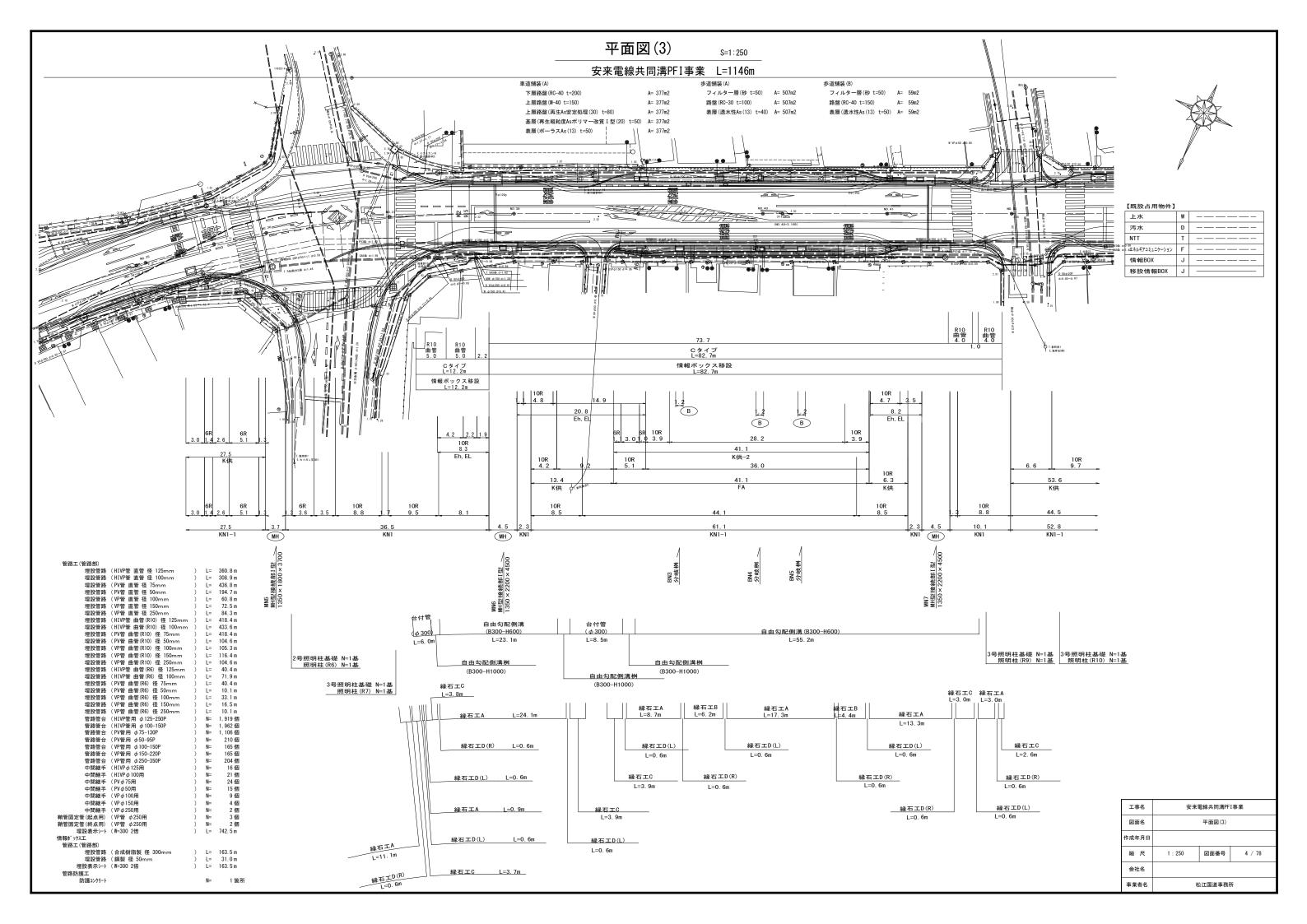
工事名	安来電線共同溝PFI事	業(5工区)				(当初)	工種区分	C·C·BOX工事		
	601 \mu \psi \psi \psi \psi \psi \psi \psi \psi	<del>1</del> 11 <del>1</del> 47	単位	** E. (** E.)	₩- E. ( Δ □ I )	※目の単注		参 考 事 項		
上事区分・上俚・個   	重別・細別・積算要素	規格	車 仏	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	名称			数量
共通仮設費(率計	上)						施工地域補正=市街地(DID)(1);除雪工補 正=補正無;週休2日の補正=しない			
			式		1		正-佣止無, 週1	↑ 2 口の側正- しない		
純工事費										
			式		1					
現場管理費								市街地(DID)(1); 緊急工事 沙防・地滑り工事補正=しない; 週休		
			式		1		2日の補正=し7			
工事原価										
			式		1					
一般管理費等										
			式		1					
工事価格										
			式		1					
消費税相当額										
			式		1					
工事費計								や交通誘導員等の現場労働者にかか 務費のほか各種経費(法定福利費の		
							事業者負担額、労	務管理費、安全訓練等に要する費用		
			式		1		等)が必要であり の一部として率計	、本積算ではこれらを現場管理費等 ・上している。		
							. # 6 6 7 1 11			

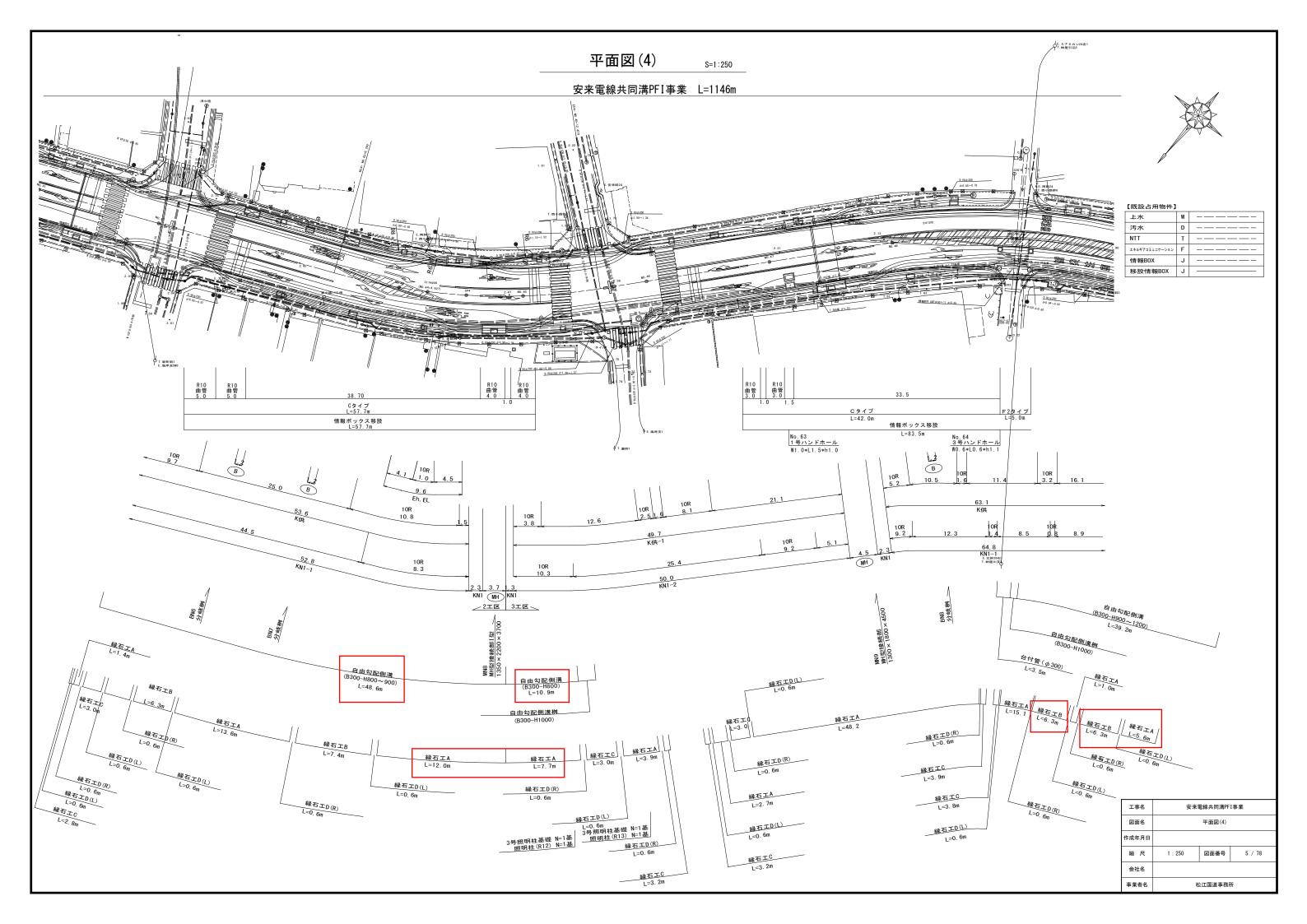
# 見積参考資料(管理費区分一覧表)

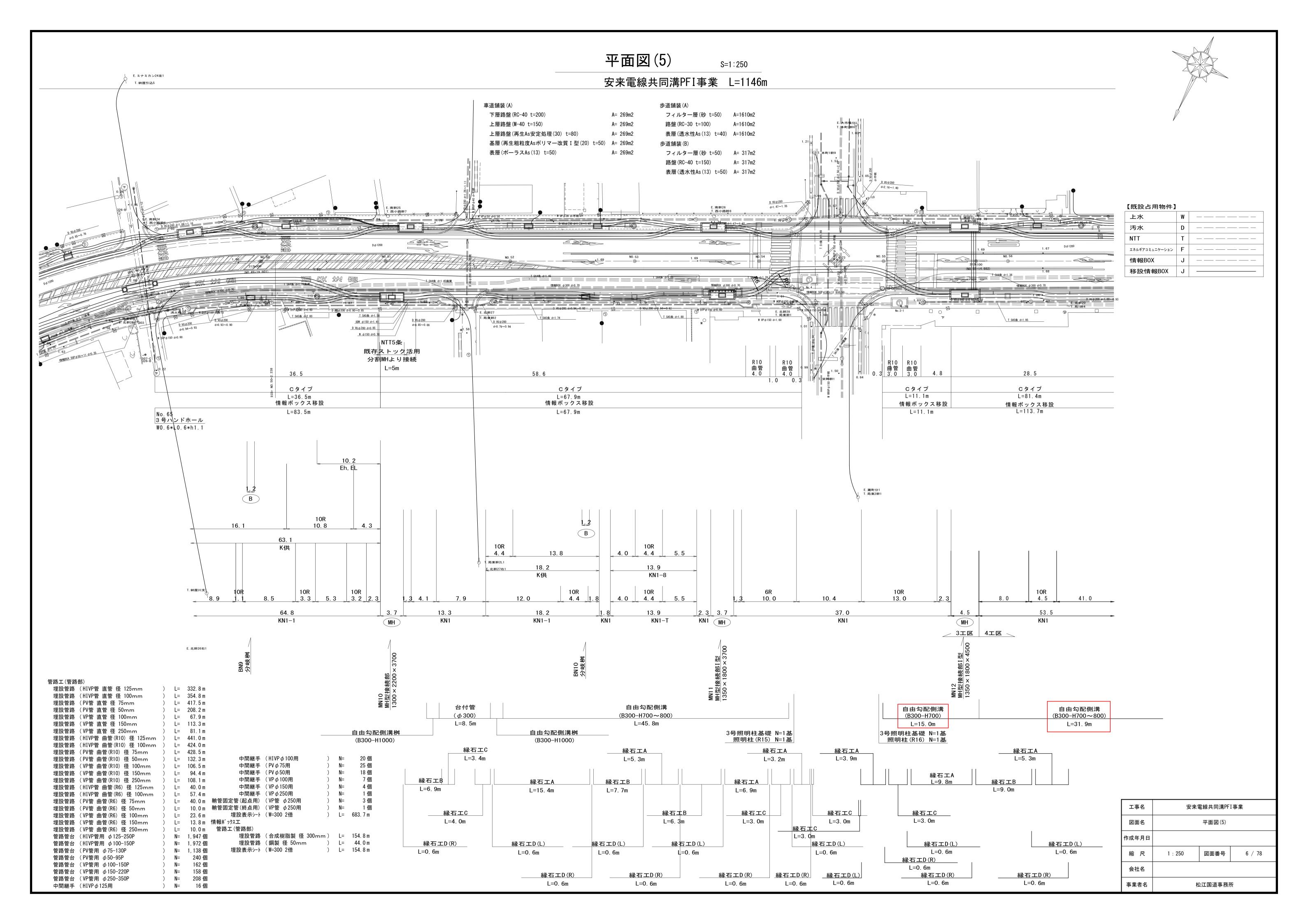
工事名	安来電線共同溝PFI事	業(5工区)			(当初)	事業区分 工事区分	共同溝·電線共同 電線共同溝	áする管理費区分カ 同溝	4日まれている
	細別名称	規格	単位	数量	管理費区分 1 管理費区分 T	管理費区分 2	管理費区分 5	管理費区分 7	管理費区分 9
		アスファルト設			0				
			m3	46					
と 対 対 が が が が が が が が が が が が が		アスファルト殻			0				
			m3	32					
路施設基本データ	作成費用								0
			式	1					

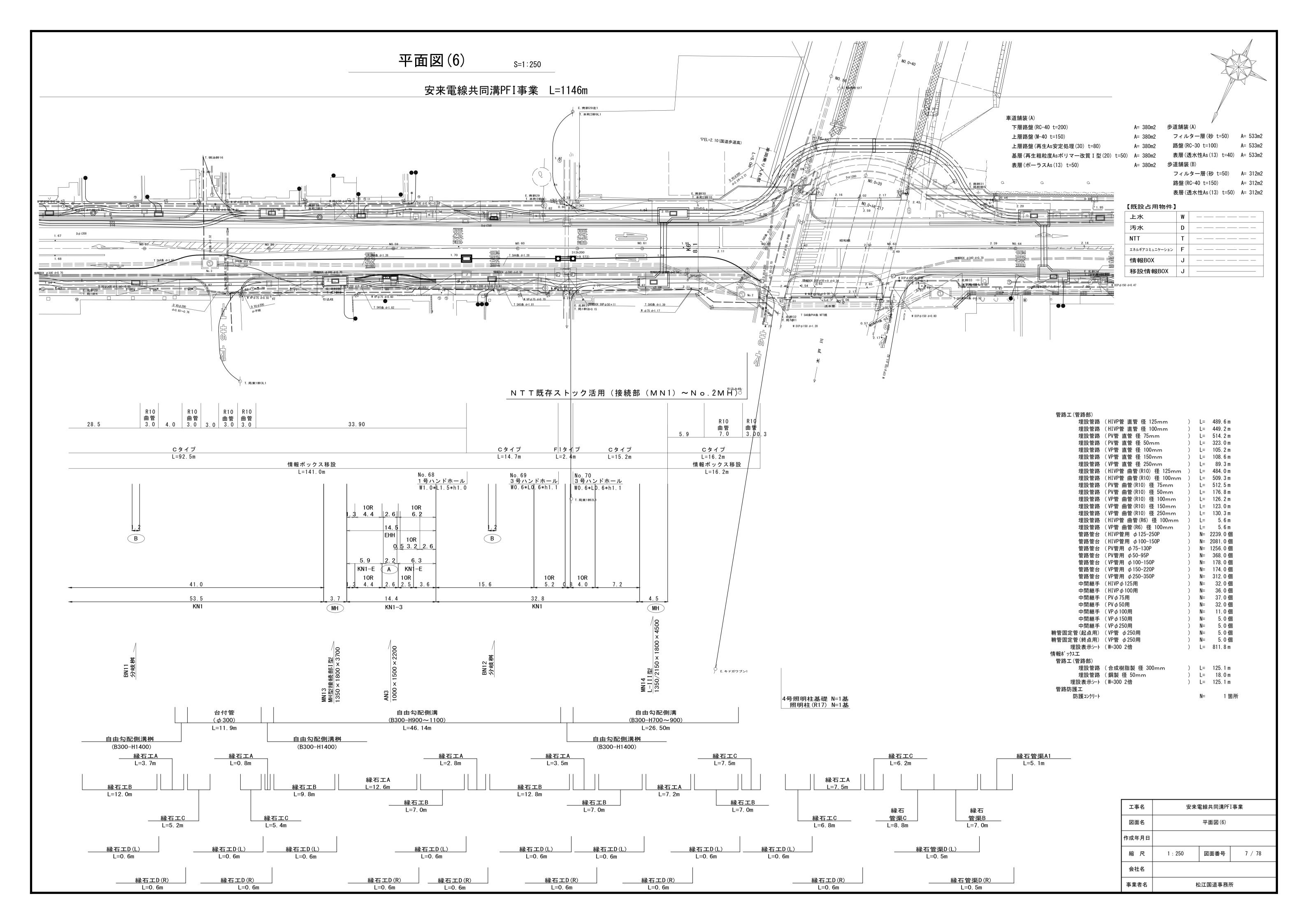


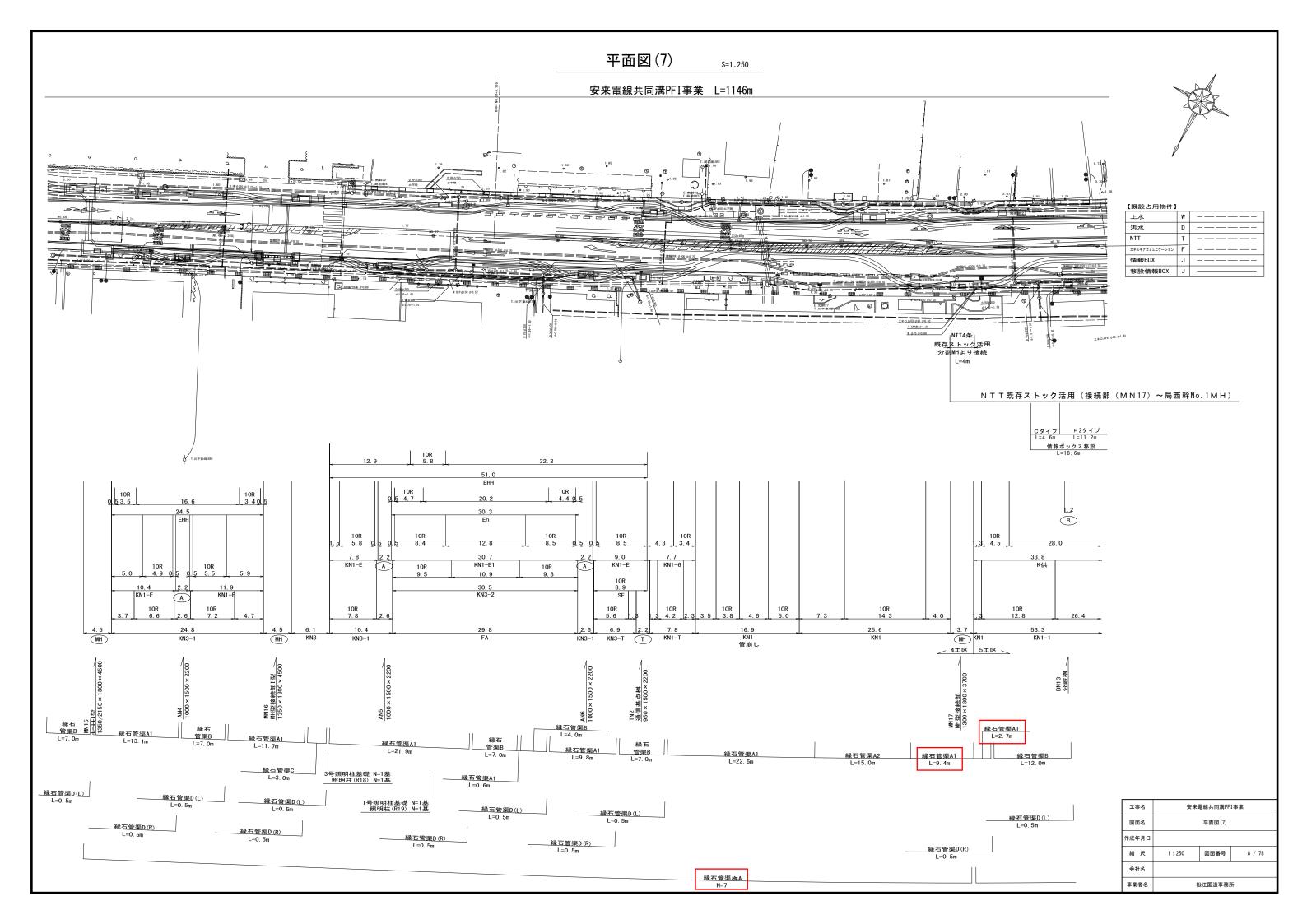


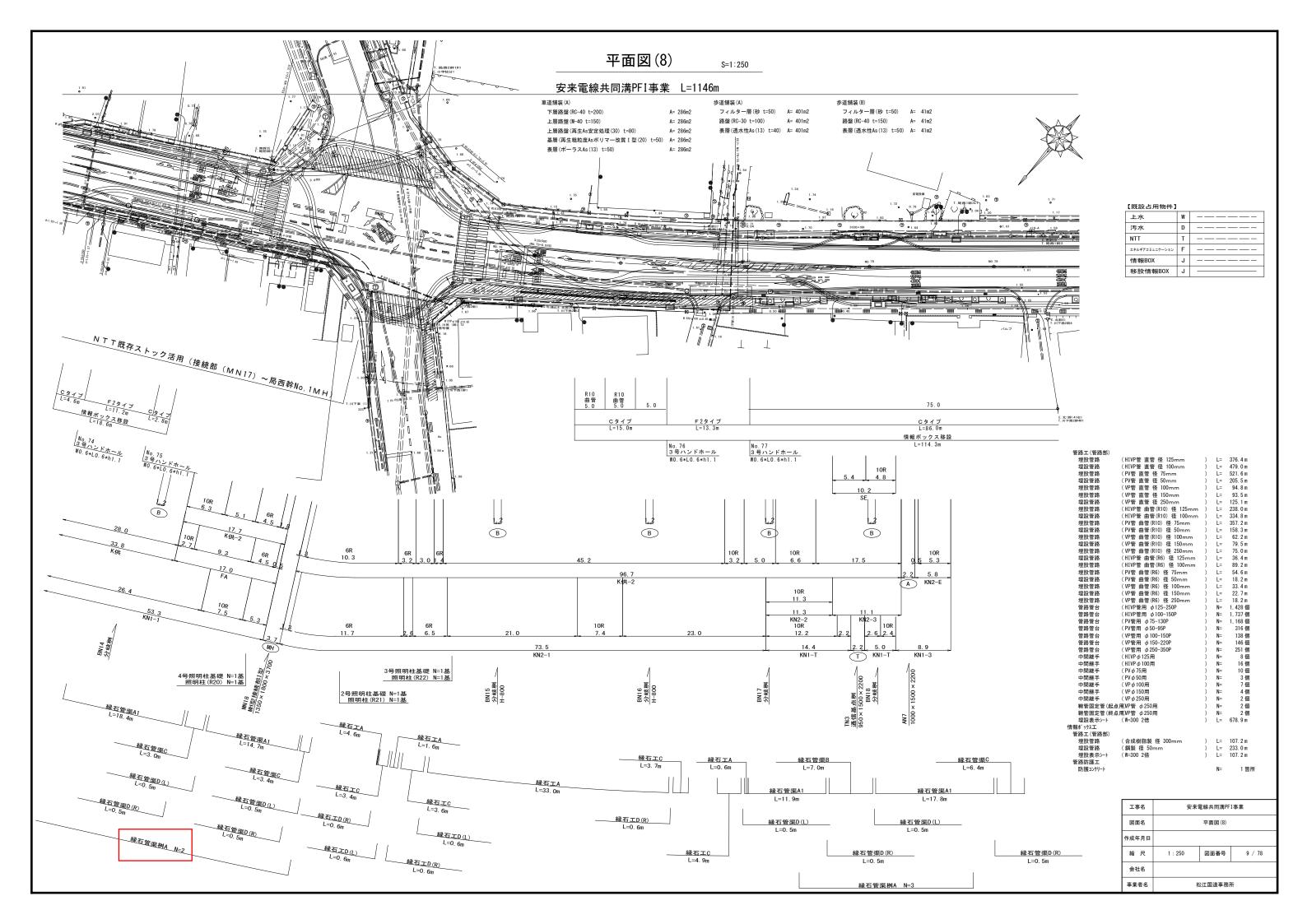


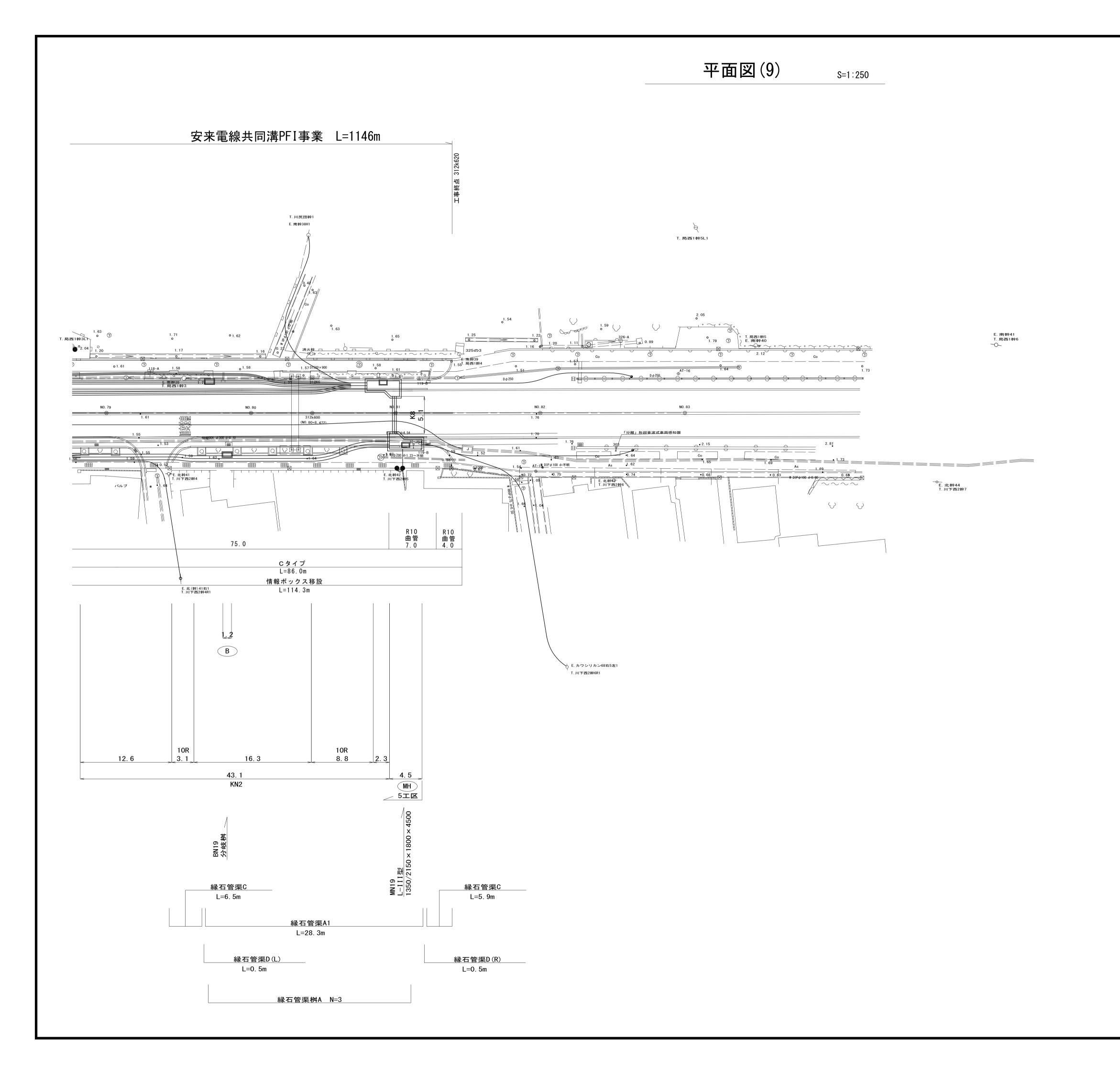


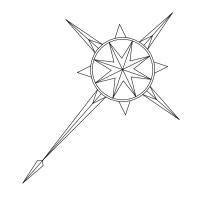












#### 【既設占用物件】

W	
D	
Т	
F	
J	
J	
	D T F J

工事名	安来管	安来電線共同溝PFI事業								
図面名		平面図(9)								
作成年月日										
縮尺	1 : 250	図面番号	10 / 78							
会社名										
事業者名	松江国道事務所									